



2019

高等学校・特別支援学校（高等部）

学科・学校紹介誌

〈 拓こう 君の未来を 〉



はじめに

この本は、県内の高等学校・特別支援学校高等部及び設置している学科の種類や内容についてよく理解してもらうために作られたものです。

自分の長所や興味・関心をもとにして、目標に合った学校及び学科を選び、楽しく有意義な高校生活を送りましょう。

目次 contents

◆進路を選ぶに当たって…… P 0 2

◆学科紹介

普通 …………… P 0 5

専門

農業 …………… P 0 6

工業 …………… P 1 1

商業 …………… P 1 6

水産 …………… P 1 9

福祉 …………… P 2 2

理数 …………… P 2 3

体育 …………… P 2 4

国際関係 …………… P 2 5

総合 …………… P 2 6

定時制課程 …………… P 3 0

通信制課程 …………… P 3 1

特別支援学校（高等部） …… P 3 2

◆学科一覧 …………… P 3 3

◆高等学校・特別支援学校
配置図 …………… P 3 4

◆学校紹介 …………… P 3 5

◆部活動(同好会)一覧 … P 1 0 2

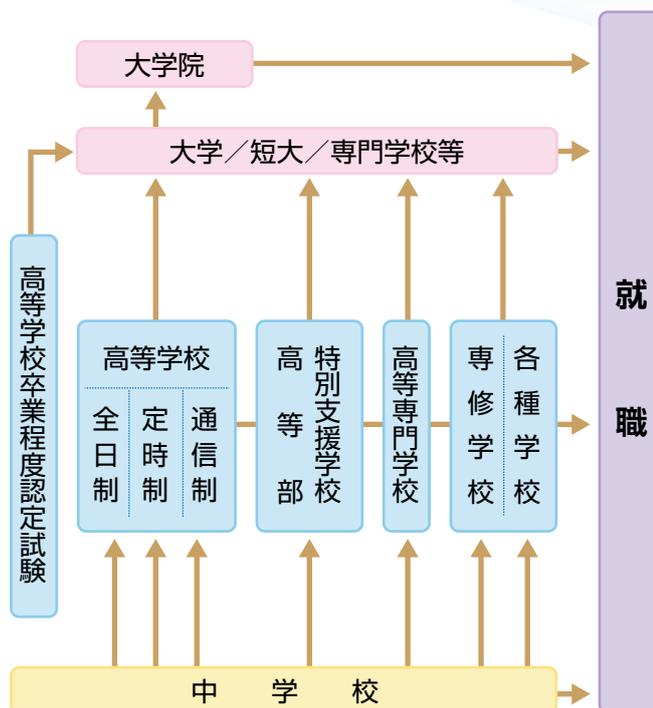
この本の内容は、島根県教育庁学校企画課のホームページにも掲載していますのでご覧ください。

【学校企画課ホームページアドレス】 <https://www.pref.shimane.lg.jp/gakkokikaku/>

進路を選ぶに当たって

中学校を卒業してからの進路は、右図のようにいろいろあります。どのような道へ進むにしても、自分の持っている能力や適性を発揮して生きがいのある生活を実現したいものです。

これからの社会では、基礎的・基本的な学力を身に付け、自分で判断し、行動できる能力や態度が求められます。学ぶ意欲やいろいろなことに興味・関心を持ち、主体的に行動できる能力が、21世紀の社会を生き抜く力です。知識の量だけでは生きる力は身に付きません。知識を知恵に変える直接体験や人とのふれあいを大切にした高校生活を送りましょう。



高等学校へ進学するに当たって

希望の進路

意義や目的の確認

諸条件の理解

可能性の判断

- ◆将来、自分がどんな職業に就きたいか、また、どんな職業に就いたらよいか、よく考えてみましょう。
- ◆自分の能力、適性、興味・関心などを通して自分自身の可能性について考えてみましょう。
- ◆自分の希望する学校や学科の特色、学習内容を調べてみましょう。
- ◆その学校、学科の入学者選抜方法や、通学の手段、経済面などの諸条件も明らかにしましょう。

選択・決定

高等学校とは

高等学校では、いろいろな教科・科目の学習のほか、総合的な探究の時間、特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)、また、文化部、運動部等の活動を通じて、将来たくましく生きていく力を身に付けます。

島根県内には、全日制、定時制、通信制の各課程があります。また、学科には大きく分けて普通科、専門学科及び総合学科があり、右図のようになっています。

これらの学科ではそれぞれ特色のある教育活動を行っています。

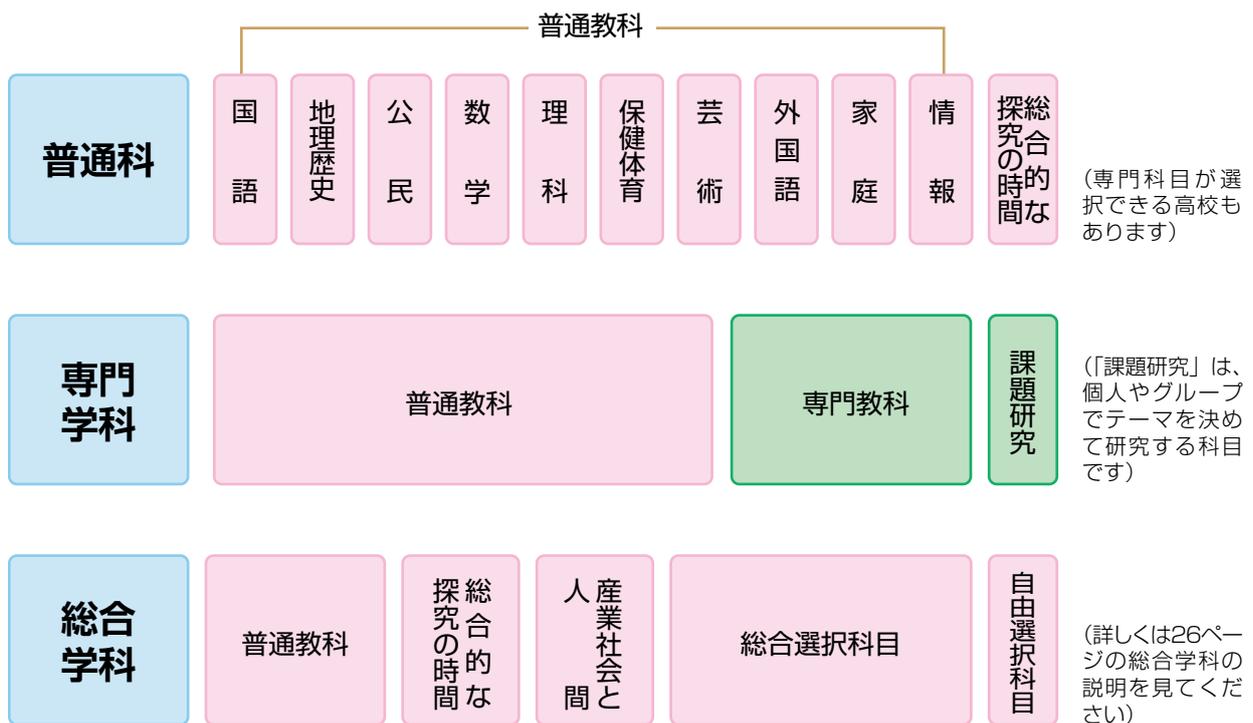
課程の種類

- ◆ 全日制
- ◆ 定時制
- ◆ 通信制

学科の分類

- ◆ 普通科
- ◆ 専門学科
 - ◆ 農業
 - ◆ 工業
 - ◆ 商業
 - ◆ 水産
 - ◆ 福祉
 - ◆ 理数
 - ◆ 体育
 - ◆ 国際関係
- ◆ 総合学科

普通科、専門学科及び総合学科において学ぶ内容は、およそ次の図のようになっています。



進路選択はあなた自身の一生の問題です。
先生や家族と相談しながら、また、助言を受けながら
あなた自身が決めましょう。

学科紹介

普通 P5

普通科

農業 P6

植物科学科

環境科学科

食品科学科

動物科学科

生物生産科

環境土木科

生物環境工学科

産業技術科

工業 P11

機械科

電子機械科

電気科

電子科

情報技術科

機械・ロボット科

建築科

建築・電気科

建築都市工学科

商業 P16

商業科

情報処理科

情報システム科

マルチメディア科

総合ビジネス科

国際ビジネス科

水産 P19

海洋システム科

海洋技術科

海洋生産科

食品流通科

福祉 P22

福祉科

理数 P23

理数科

体育 P24

体育科

国際関係 P25

国際文化観光科

総合学科 P26

定時制課程 P30

通信制課程 P31

特別支援学校 P32

普通

普通科は、国語・地理歴史・公民・数学・理科・保健体育・芸術・外国語・家庭・情報という主に「普通教育に関する各教科」による教育活動が行われています。また、これらの教科のほかに、総合的な探究の時間や特別活動もあります。

普通科

学科の特色

普通科では、幅広く主に下の表に示した教科・科目を学習し、大学、短大、専門学校や社会などで必要とされる資質・能力を身につけます。

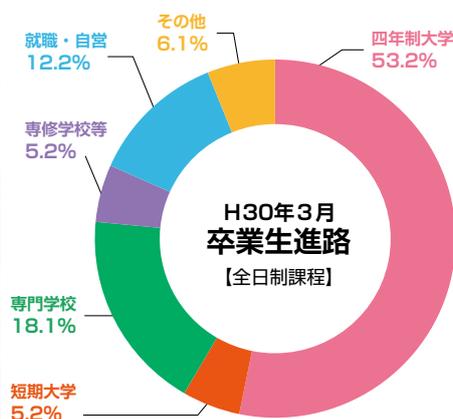
第1学年では全員がほぼ同じ教科・科目を幅広く学習しながら、自分の能力・適性、興味・関心について考えを深めます。第2学年からは、高校卒業後に就職する人、進学する人、さらには、理科系に進む人、文科系に進む人など、それぞれの進路に合わせて、教科・科目を選択して学習します。

それぞれの進路や適性に合った学習ができるよう、各校の特色に合わせ、クラス編成や授業内容が工夫されています。

教科	科 目
国 語	国語総合、国語表現、現代文A・B、古典A・B
地理歴史	世界史A・B、日本史A・B、地理A・B
公 民	現代社会、倫理、政治・経済
数 学	数学I・II・III、数学A・B、数学活用
理 科	科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学、理科課題研究
保健体育	体育、保健
芸 術	音楽I・II・III、美術I・II・III、工芸I・II・III、書道I・II・III
外国語	コミュニケーション英語基礎・I・II・III、英語表現I・II、英語会話
家 庭	家庭基礎、家庭総合、生活デザイン
情 報	社会と情報、情報の科学

進路

卒業後の進路は、大学、短大などへ進学し、さらに専門的で深い教育を受ける人や、資格取得を目指して専門学校等へ進学する人、就職して実社会に踏み出して行く人など様々です。



【H30年度学校基本調査（島根県）より】

農業

農業教育では、食料・環境・バイオテクノロジー・
ヒューマンサービスの各分野を得意とする
社会人・職業人を育成します。

農業教育は次の目標と方法を掲げて展開しています

食料・環境の将来の スペシャリストの育成

- ①農業各分野の将来のスペシャリストを育成します。
- ②「食料」・「環境」に関する固有の価値観を有する社会人を育成します。
- ③農業学習を通じて個人の人格を形成します。



(1)共に学ぶ 実験・実習

教室での授業だけでなく、農場での実習、無菌室等での実験、学園祭での発表、農業クラブでの活動を通して学びます。



(2)自ら学ぶ プロジェクト学習

自分のテーマを自分で計画・実践し、反省・評価まで行うプロジェクト学習を通して学びます。



(3)地域で学ぶ インターンシップ

自分で学びたいことを学校外の試験場、先進農家、企業で体験するインターンシップや先進地研修を通して学びます。



植物科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…………… P56

学科の特色

植物の栽培やバイオテクノロジーについて主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。植物の生命力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、植物の栽培、活用、経営ができる人を育てる学科です。

◆草花栽培コース

草花栽培、バイオテクノロジーやフラワーデザインなどについて学習します。

◆作物栽培コース

イネや野菜の栽培・加工や大型機械の運転整備などについて学習します。

◆学習内容

3年

2年

1年

特別活動・総合的な探究の時間

課題研究 (3年間のまとめの学習)

専門教科

草花・作物・植物バイオテクノロジー
フラワーデザイン
野菜・生物活用
農業情報処理
農業機械 など
(植物を活用する専門学習)

(繰り返し学習)
総合実習

(テーマ学習)
課題研究

普通教科

国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
(教養を高める学習)

農業と環境 (植物を育てたり、活用したりする体験学習)



環境科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…………… P56

学科の特色

環境の調査や測量、造園について主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。土木技術や緑化植物を活用し、快適な環境づくりと豊かな生活の実現を目指し、測量、設計・デザイン、施工ができる人を育てる学科です。

◆土木・設計コース

土木技術の測量、設計、施工について学習します。

◆造園・森林コース

造園のデザイン、施工や緑化植物の育成について学習します。

◆学習内容

3年

2年

1年

特別活動・総合的な探究の時間

課題研究 (3年間のまとめの学習)

専門教科

測量・農業土木設計
農業土木施工
造園計画
造園技術
森林科学 など
(環境を創る専門学習)

(繰り返し学習)
総合実習

(テーマ学習)
課題研究

普通教科

国語・地歴・公民・
数学・理科・外国語・
家庭・保健体育・
芸術
(教養を高める学習)

農業と環境 (樹木の調査や苗木を育てる体験学習)



食品科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…………… P56

学科の特色

食品の製造や分析について主に実験・実習を通して学びます。食材や微生物を活用し、安全な食品の製造と豊かな生活の実現を目指し、食品の加工、流通ができる人を育てる学科です。

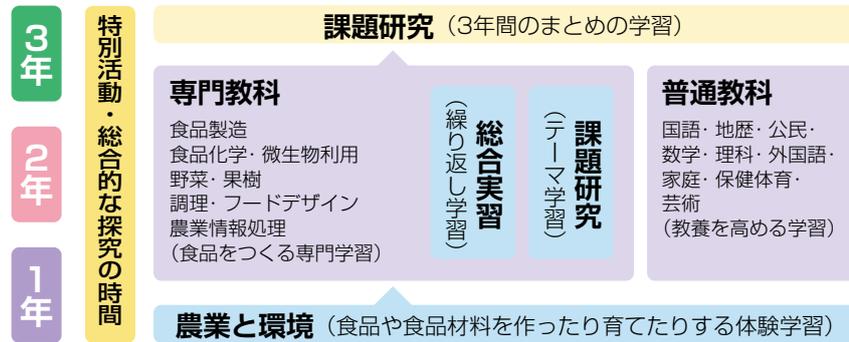
◆加工・分析コース

食品の栄養成分の定量分析や定性分析などについて学習します。

◆果樹・醸造コース

食品の醸造などの発酵や微生物利用について学習します。

◆学習内容



動物科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…………… P56

学科の特色

動物の飼育方法やバイオテクノロジー技術について主に実習やプロジェクト学習を通して学びます。動物のもつ生産力や癒す力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、動物の飼育、活用、経営のできる人を育てる学科です。

◆産業動物コース

乳牛・和牛など産業動物の飼育や繁殖、畜産加工について学習します。

◆社会動物コース

イヌなど社会動物の適正飼育・終生飼養・動物バイオテクノロジー等について学習します。

◆学習内容



生物生産科

この学科のある学校 松江農林高等学校…………… P44

学科の特色

- 食料生産技術を習得し、それを技術革新などに対応できる人材の育成を目指します。
- 農業技術者など将来のスペシャリスト育成を目指します。
- 進学・就職など進路に適した選択科目を開設しています。

- ◆ **草花コース** 鉢花・苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。
- ◆ **野菜コース** 施設野菜、苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。
- ◆ **生物工学コース**
植物の組織培養による育種技術などバイオテクノロジーを学習します。
- ◆ **農業機械・作物コース**
イネを中心とした栽培技術とエンジンなど原動機や大型農業機械の操作技術の学習をします。
- ◆ **学習内容**

普通教科・特別活動	自主的学習【課題研究など】	体験的学習【総合実習】
	2年 コース制学習【草花・野菜・生物工学・作物など】	
	1年 基礎的学習【農業と環境】	



環境土木科

この学科のある学校 松江農林高等学校…………… P44

学科の特色

- 都市や農村関係の整備に関する計画・調査設計・施工管理を学習します。
- 環境保全や景観美化などを学習し、安全で快適な生活環境を作り出す人材の育成を目指します。
- コース別専門学習により、土木および造園分野の技術者など将来のスペシャリストを目指します。

- ◆ **土木コース**
土木施工技術者・測量設計技術者の育成
- ◆ **造園コース**
造園施工技術者・和風庭園や西洋ガーデニング技術者の育成
- ◆ **学習内容**

普通教科・特別活動	自主的学習【課題研究など】	体験的学習【総合実習】
	2年 コース制学習【農業土木設計・造園計画】	
	1年 基礎的学習【農業と環境、測量】	



生物環境工学科

この学科のある学校 益田翔陽高等学校…………… P70

学科の特色

食料生産・環境創造・環境保全・バイオテクノロジーに関する必要な知識や技術を習得し、21世紀を担う、地域の農業および関連技術者としての能力と態度を身に付けた、起業家精神を持った人材の育成を目指します。

- 2年次からコース制により詳しい専門学習を行います。

3年

専門科目

コース別学習

[食料生産][フラワーバイオ][環境土木]
課題研究など問題解決型学習により、さらに専門性を高めます。

2年

コース別学習

[食料生産][フラワーバイオ][環境土木]
コースにそって専門技術・知識を深める学習をします。

1年

3コース共通学習

農業の基礎科目の学習をとおして、興味・関心を深めます。
(農業と環境・植物バイオテクノロジー・草花・測量・総合実習)

普通教科・特別活動



◆食料生産コース
ブドウの栽培実習



◆フラワーバイオコース
トルコギキョウ栽培実習



◆環境土木コース
測量実習

産業技術科

この学科のある学校 矢上高等学校…………… P61

学科の特色

1年次は「農業と環境」で植物栽培・動物飼育管理の基礎的な学習と「生産システム技術」で工業の基礎的な学習を行います。2年次からは各コース（植物専攻、動物専攻、工業専攻）に分かれてより専門的な学習を行い、幅広い知識と技術をもった産業人を育成する学科です。

◆植物専攻

野菜、草花等の植物栽培全般と農産加工技術について学習します。植物を生活に取り入れた生物活用やスイーツ作りについても学習します。

◆動物専攻

動物飼育を通して動物の特性・生理生態を学習します。和牛の受精卵移植についての知識やベーコンなどの畜産加工技術も学習します。

◆工業専攻

機械整備の基礎技術を学んだり、パソコンを使った製図の制作を行います。また、電気に関係する技術も学習します。

◆主な専門科目

野菜、草花、畜産、機械設計、農業情報処理、食品製造、機械工作、生活と福祉、課題研究など

1年

共通科目

2年

共通科目

3年

共通科目

選択科目

産業技術科は農業を基本としながら幅広い知識を身に付けることを目標としており、資格を取って、地域の産業の発展に貢献できる人材の育成に努めています。本人の興味・関心に応じて植物・動物・工業の各コースが選択できます。

植物専攻

動物専攻

工業専攻

植物専攻

動物専攻

工業専攻



工業

未来を創る工業教育 ～ものづくりで人づくり～

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会における工業の意義や役割を理解し、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的・合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育成します。

高校生ものづくりコンテスト



旋盤作業



木材加工



電子回路組立

高校生ロボット相撲全国大会



平成26年度全国優勝 提供富士ソフト

高校生ロボット競技全国大会



機械科

- この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制) P41
 松江工業高等学校 (定時制) P42
 出雲工業高等学校 (機械コース、進学コース) P54

学科の特色

機械技術者は、工業のあらゆる分野で必要とされています。工業にはいろいろな種類の機械があります。これらの機械を設計、製作、操作するのは全て機械技術者の役割です。機械科では、機械の基本を実習を通して分かりやすく勉強します。



鑄造実習



旋盤実習

電子機械科

- この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制) P41
 出雲工業高等学校 (電子機械コース、進学コース) P54
 益田翔陽高等学校 (制御コース、機械コース) P70

学科の特色

私たちの身の回りの自動車をはじめ、工場で使用されている工作機械は、コンピュータと機械・制御技術が手を結びあった電子機械技術によって作られています。そんな最先端の生産システムに対応できる技術者を育成することを目的としています。

3年生の課題研究では、機械と制御技術が盛り込まれた作品の製作に取り組んでいます。



ロボット実習



マシニングセンタ実習

電気科

- この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制) P41
 松江工業高等学校 (定時制) P42
 出雲工業高等学校 (電気コース、進学コース) P54
 益田翔陽高等学校 (電力技術コース、コンピュータ技術コース) P70

学科の特色

現代社会においては電気のない生活は考えられません。その大切な電気を作り出し、家庭や工場に送るのに、数多くの電気技術者が働いています。また、その電気を使っていろいろな製品が生み出されるときにも、電気の知識を持った技術者が必要です。

これらの技術者を育てることを目的としているのが電気科です。



電気工事実習



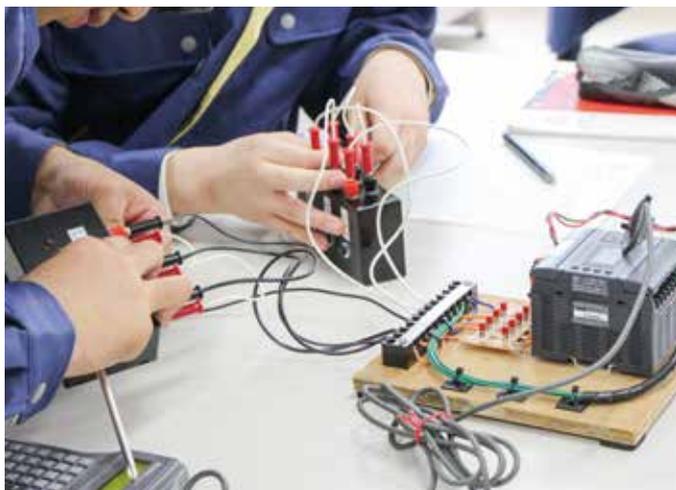
電力分野：模擬送電線実習

電子科

この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制) P41

学科の特色

コンピュータ、携帯電話、衛星放送、ゲーム機など電子技術の進歩は目ざましいものがあります。これらの機器は今や電子技術なしでは成り立ちません。電子科ではそれら最先端の技術の基礎知識を学習し、スマート社会に対応できる技術者を育成しています。



自動制御実習



電子制御で美しく変化するイルミネーションの設置

情報技術科

この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制) P41

学科の特色

インターネットに代表されるネットワーク技術、音声・映像を加工するマルチメディア技術、3D映像などのコンピュータグラフィックなど、コンピュータは様々な応用分野を持っています。情報技術科では、このコンピュータを自在に操ることのできる技術者の育成を目指しています。



パソコン組立実習



3Dグラフィック実習

機械・ロボット科

この学科のある学校 江津工業高等学校（機械コース、ロボット制御コース） …………… P63

学科の特色

専門科目は機械コースとロボット制御コースに分かれて学習します。少人数での学習による丁寧な学習支援で、広い視野とより高い専門性をもった技術者に成長することが出来ます。機械コースでは材料の性質や機械の仕組み、加工方法、内燃機関等について学習します。ロボット制御コースでは機械工学を基盤にし、様々な制御方法やコンピュータを使用した工作機械の制御、ロボットの基本的な操作等を学習します。



機械コース：シャーリングマシン実習



ロボット制御コース：二足歩行ロボット実習

建築科

この学科のある学校 松江工業高等学校（定時制） …………… P42

出雲工業高等学校（施工実習コース、設計・計画コース、インテリアコース、進学コース） … P54

学科の特色

建築技術は、豊かな生活空間を創造し、様々な人間生活を包み込む「建築物」を造り出す『夢のある』役割を担っています。そこで、建築科は、個性を活かせる創造的な人材を育成します。



生徒による茶室の製作



建築設計製図で各自が製作した住宅設計作品

建築・電気科

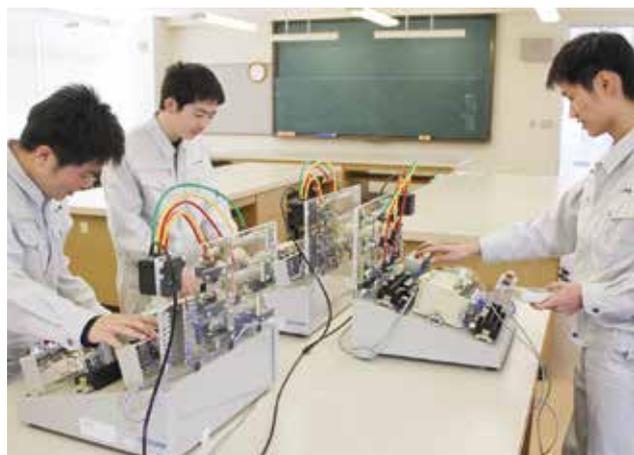
この学科のある学校 江津工業高等学校 (建築コース、電気コース)…………… P63

学科の特色

専門科目は建築コースと電気コースに分かれて学習します。少人数での学習による丁寧な学習支援で、広い視野とより高い専門性をもった技術者に成長することが出来ます。建築コースでは、住宅から超高層建築物までの計画・設計・施工を共通で学習するとともに、科目選択でインテリアデザインの学習もできます。電気コースでは、人々の生活になくてはならない電気エネルギーを安全に活用するための技術や電子回路の技術等を学習します。



建築コース：模型製作実習



電気コース：シーケンス制御実習

建築都市工学科

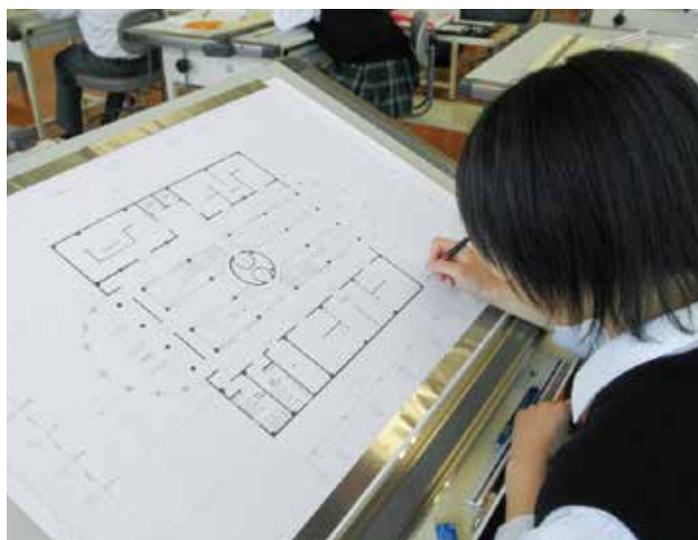
この学科のある学校 松江工業高等学校 (全日制：建築コース、都市工学コース)…………… P41

学科の特色

1年次は共通科目を学び、2年進級時に生徒の興味・関心・適性に応じて建築コース・都市工学コースを選択します。建築コースでは、二級建築士の受験科目を中心に学習し、建築物の設計や施工管理ができる人材の育成を目指します。都市工学コースでは、測量実習や施工技術を中心に学習し、環境に配慮したまちづくりができる人材の育成を目指します。



測量実習



建築設計製図

商業

「^{いま}現在」を学習します。

「豊かな人間性」を育成します。

I 商業教育は次のような人材を育成します。

1 現在の社会に対応できる人材の育成

現在の社会情勢を把握し、科学技術の進展（AI）、情報化、サービス経済化、グローバル化、という社会の変化に対応したビジネスの諸活動に関する知識や技術を取得した人材を育成します。

～課題を見つけ、それを解決できる力をもった人間を育てます～

2 豊かな人間力を持った人材の育成

自己実現を目指し、主体的に学習し続ける人間を育成します。国際的な相互理解を深め、国際社会で活躍できる人間を育成します。

～ESD（人類が共に持続可能な開発のための教育）を目指します～

3 高度な知識を持った人材の育成

「経済」・「IT」・「会計」等の各分野でのスペシャリストを目指す人材を育成します。

II 商業関連行事

1 商業教育に関する知識・技術を競う競技大会

- ◆簿記コンクール
- ◆ワープロ競技大会
- ◆生徒商業研究発表大会
- ◆情報処理競技大会
- ◆英語スピーチコンテスト
- ◆珠算・電卓競技大会

2 特色ある体験的学習

- ◆松商だんだんフェスタ（松江商業高校）
- ◆浜商デパート（浜田商業高校）
- ◆出商デパート（出雲商業高校）
- ◆邇摩高フェア（邇摩高校）
- ◆情報ITフェア（情報科学高校）

3 地域と連携した諸活動

- ◆地元企業と連携した商品開発
【姫神占い神社＜ジンジャー＞クッキー（松江商業高校）】
- ◆学校開放講座（情報科学高校）
- ◆地元公民館との連携授業（浜田商業高校）



特色ある体験的学習
キッズビジネススクール

商業科

- この学科のある学校 松江商業高等学校…… P43
 出雲商業高等学校…… P55
 浜田商業高等学校…… P67
 隠岐高等学校…… P73

学科の特色

科学技術の進展（AI）、サービス経済化、グローバル化、情報化という社会の変化に対応したビジネスの諸活動に関する知識や技術を取得します。

総合実践の授業風景



情報処理科

- この学科のある学校 情報科学高等学校…… P37
 松江商業高等学校…… P43
 出雲商業高等学校…… P55
 浜田商業高等学校…… P67

学科の特色

コンピュータプログラムの作成や、画像や音声を利用したマルチメディア作品の制作、インターネットを活用した情報収集や発信方法を学習し、将来ITプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。

情報処理科の授業風景



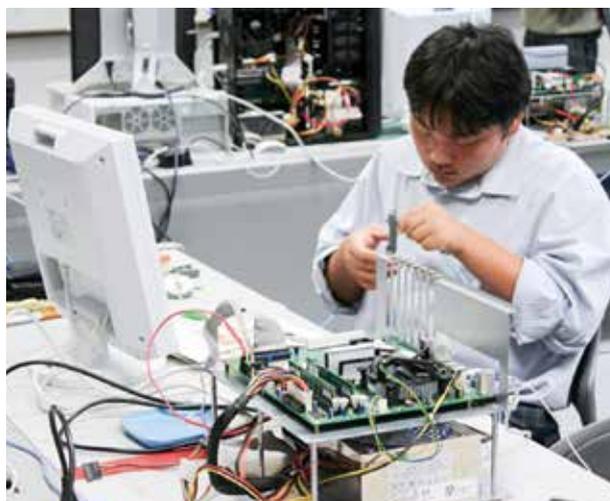
情報システム科

- この学科のある学校 情報科学高等学校…… P37

学科の特色

コンピュータに関して、ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともにソフトウェア開発の基礎を学びます。また、パソコンの組立てやネットワークの構築・設定などの実習を通して、情報通信ネットワークの利用・管理について学習し、IT関係の業務で活躍できる人材を育成します。

パソコンの組立授業風景



マルチメディア科

この学科のある学校 情報科学高等学校……………P37

学科の特色

コンピュータに関して、主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータグラフィックス・アニメーション・ホームページなどの制作を通して、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得します。

また、プレゼンテーション力を身に付け、マルチメディア（文字・音声・画像等のメディアを電子的に統合したもの）を効果的に活用できる人材を育成します。

デザイン実習の授業風景



総合ビジネス科

この学科のある学校 松江西高等学校……………P81

学科の特色

コンピュータをはじめ、ビジネスの諸活動についての知識と技術を幅広く学習し、実践的人材の育成を目指します。

2年次から情報系列、会計系列、ビジネス系列の中から自分の希望する科目を学習し、コンピュータシステムの開発や、企業会計処理能力の育成、財務諸表の作成・分析力を養います。いずれの系列でも、簿記、情報処理、電卓、ワープロ等の技術と資格を習得することができ、ビジネスのスキルアップを図ります。

情報処理の授業風景



国際ビジネス科

この学科のある学校 松江商業高等学校……………P43

学科の特色

グローバル化が進行する経済社会の中で必要とされる「簿記会計」「英語」を中心に学習します。将来、国際社会で活躍するために必要な基礎力を育成します。



A L T による授業風景



国際交流体験学習（修学旅行）

水産

21世紀の重要な課題である環境問題、食料問題を解決する上で、海洋環境を守り豊かな海洋資源を有効活用することが重要です。そのような役割を果たせる人材を育成することを目指しています。

大型練習船「神海丸」



本科及び専攻科の生徒が乗船し、ハワイ・太平洋及び日本海で実習します。

航海実習・ハワイ



ハワイ沖マグロ漁業実習

小型練習船「みこしま」「あわしま」



沿岸漁業実習や小型船舶免許取得の実技講習などを行います。



カッター漕艇訓練



水産食品製造実習



スクーバダイビング講習



釣り実習

海洋システム科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…………… P75

学科の特色

◆海洋テクノコース

海洋や海洋生物に関すること、船舶の運航や漁業生産に関する知識・技術を学び、あらゆる船舶の職員、漁業生産技術者及び陸上関連企業従事者を育成します。



◆エンジニアコース

船の機関装置の運転や整備などの知識・技術を学び、船の機関部及び陸上産業部門のエンジン・機械等関連機器の運転・操作に従事する技術者を育成します。



海洋技術科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…………… P68

学科の特色

◆海洋コース

船舶の運航、海洋生産に関する学習や実習を行います。海技士（航海）の資格取得を目指し、船舶職員（船長・航海士）や漁業後継者、海洋のスペシャリストを育成します。



◆機関コース

船舶機関に関する学習や実習を行います。海技士（機関）の資格取得を目指し、船舶職員（機関長・機関士）や幅広くエンジニアとして活躍するスペシャリストを育成します。



海洋生産科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…………… P75

学科の特色

◆食品生産コース

水産物の利用、加工及び食品全般にわたる基礎技術を学び食品製造や経営に従事する技術者を育成します。



◆資源生産コース

魚介類の養殖、海洋環境や魚類、沿岸漁業に関する知識技術を学び、栽培漁業生産の技術者、経営者を育成します。



食品流通科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…………… P68

学科の特色

水産食品の製造、流通及び食品の品質管理や安全管理に関する基礎的な知識と技術について学習し、幅広く食品関連産業の発展に寄与する人材を育成します。



福祉

「福祉」とは、自分のことだけでなく、周りの人も大切に思い、一人一人それぞれの考え方、生き方を尊重し、「ともに生きる力」を培うことです。福祉教育では、年少者も高齢者も、障がいのある人もない人も、国籍や言葉の異なる人も、全ての人々がこの社会の中で、誇りをもって、心豊かで幸せな生活を送ることができるようにすることを目指しています。

福祉科

この学科のある学校 明誠高等学校……………P86

学科の特色

福祉に関する基礎的・基本的な知識や技術を学び、「時代のニーズに応える福祉人材」を養成します。



◆専門科目の主な学習内容

介 護	コミュニケーション技術	コミュニケーションに関する基礎的な知識と技術を学習し、介護福祉援助活動等で活用できる能力を育てます。
	介 護 実 習	介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術と実践力を学習します。
	介 護 総 合 演 習	介護演習や事例研究などの学習を通して、専門的な知識や技術の深化、総合化を図る学習をします。
	介 護 福 祉 基 礎	介護を適切に行う能力と態度を学習します。
	介 護 過 程	介護過程の意義と役割を理解し、介護過程が展開できる能力と態度を学習します。
	生 活 支 援 技 術 (医療的ケアを含む)	基礎的な介護の知識と技術を学習します。
こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	自立生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的知識を習得し、介護実践に適切に活用できる力の学習をします。
人間と社会	社会福祉基礎	社会福祉全般に関する基礎的な学習をします。

進路

専門知識を生かしての福祉施設・病院等への就職、福祉・医療・看護・保育等への進学が可能です。

理数

理数科は、理科や数学の学習を中心にした
専門教育を行い、将来、科学技術・医学分野で
活躍する人材を育てることを目標にしています。

理数科

この学科のある学校	松江北高等学校	P38
	松江南高等学校	P39
	出雲高等学校	P53
	大田高等学校	P58
	浜田高等学校	P64
	益田高等学校	P69

学科の特色

数学、理科については、「理数数学」、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」、「課題研究」などがあり、理科や数学を発展的に学習します。これらは、普通科での数学、理科の各分野の科目の内容を深めたり、実験実習や校外での体験学習を充実させ、課題研究にも取り組んだ専門性の高い内容となります。校外の体験学習では、各学校の実情に合わせて様々な工夫がなされ深化した学習が展開されています。

理数科課題研究においては、年に1回、県下の理数科生が集まり研究成果発表会も開催されます。優秀な研究は、中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会に出品します。

また、各学校とも、関東・関西地区の大学や、つくば研究学園都市などへの研修旅行を実施しています。最先端の研究に触れることで、科学への興味と関心を深めるとともに、将来の進路決定の参考にもなっています。

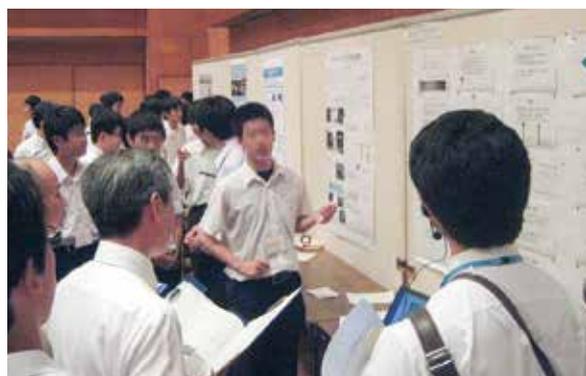
入学定員は、各学年とも1学級ですが、3年間同じクラスで過ごすことになり、そのためクラスのまとまりが強くなります。優れた個性を発揮する人も多く、全体として創造性豊かでバイタリティにあふれ、学習面だけでなく、部活動、生徒会活動でも積極的に活動しています。

進路

大多数は、理学部、工学部、農学部、医学部といった理数系の大学に進学します。近年は学際系などの分野にも進学する人がいます。



海外研修旅行



中国・四国・九州地区課題研究発表大会



JAXA 研修旅行



大学での実験研修

体育

運動の合理的な実践を通して高度な運動技能を習得し、
心身ともに健全な人間の育成に資するとともに
体育・スポーツの振興発展に寄与する能力と態度を育てます。

体育科

この学科のある学校 大社高等学校…………… P57

学科の特色 …… ◆専門科目の主な学習内容

体育における実技・理論を学習できます。専攻する競技を履修科目として選択します。

スポーツ概論	1年	現代社会と健康、環境と健康、生涯を通じる健康、集団の健康
	2年	体育原理、体育史、運動生理
	3年	体育心理、社会体育、運動処方
共通実技	1年	体操、器械体操、バレーボール、サッカー、柔道、剣道、バスケットボール、陸上競技
	2年	1年生の内容にソフトテニスを加える。
	3年	卓球、バドミントン、ソフトボールを加える。
専攻実技 スポーツ総合演習	男子	野球、器械体操、陸上競技、剣道、サッカー
	女子	器械体操、陸上競技、剣道、バレーボール
野外活動	1年	キャンプ、スキー
	2年	スキー、水泳
	3年	水泳、スケート

◆部活動と連動した専攻実技および実習



1年キャンプ実習



2年スキー実習



3年スケート実習

進路

進路に関しては、上級学校への進学が多数を占めます。体育系大学に限らず、個人の専門性（部活動）、興味・関心を生かすことのできる様々な分野の大学・短大・専門学校への進学が可能です。高校時代に取り組んできた競技をさらに高いレベルで続けていく人も多くいます。

将来目指す職業としては、教師・スポーツインストラクター・警察官・消防士・自衛官・理学療法士・介護士・保育士・栄養士などがあります。

国際関係

郷土を知り、異文化についての理解を深め、
国際社会で活躍できる人間の
育成を目指します。

国際文化観光科

この学科のある学校 松江市立女子高等学校…………… P76

学科の特色……………

- 英語の少人数指導、2名のALTとの授業、海外研修（2年次）、イングリッシュセミナー（宿泊研修：1年次）などを通じて「生きた英語」の習得を目指します。
- 各種の資格取得を支援します。
- 2年次より、以下のコースに分かれます。

◆国際文化コース

多面的な英語学習を通して、総合的な英語力を養うことができます。

◆観光コース

観光・サービスに関わる様々な授業や体験を通して、ホスピタリティマインド（おもてなしの心）を養うことができます。

◆専門科目の主な学習内容

総合英語	英語を聞き、話し、読み、書く技能を総合的に学習し、英語の基礎力を養う。
郷土理解	郷土に関する学習・体験を行う。
ホスピタリティ研究	実習・体験を通して広く観光について学ぶ。
ホスピタリティ実践	
観光基礎	
観光英語	
英語表現	書く力・聞く力・話す力（特に英語でスピーチする能力）を伸ばす。
生活英語	日常生活に役立つ英語に関する基礎的な知識と技能を学習する。特にListeningとSpeakingに重点を置く。
第2外国語	アジア地域の言語（中国語、韓国語）のうち1言語を選択して学習する。
時事英語	メディアに用いられる英語を活用し世界の国々の政治、経済、歴史、文化について理解する。
異文化理解	英語を通して外国の事情や異文化についての理解を深める。
英語理解	英語を聞いたり、読んだりして理解する能力を伸ばす。



総合学科

総合学科は、普通科・専門学科に並ぶ学科です。
将来の進路を考え、普通教科・科目と専門教科・科目にわたる幅広い選択の中から自分で科目を選択し学んでいく学科です。各自の個性を生かした主体的な学習、自己の進路志望を深める学習を重視し、学ぶことの楽しさや、成就感を体験しようとするものです。

総合学科とは

- この学科のある学校**
- 松江農林高等学校**（食品科学系列、福祉サービス系列、地域クリエイティブ系列） …… P44
 - 三刀屋高等学校**（人文科学系列、人文情報系列、総合人間系列、理数科学系列、理数情報系列） … P49
 - 邇摩高等学校**（ビジネス系列、生活系列、文化系列、福祉系列、農業系列） …………… P59
 - 益田翔陽高等学校**（食品科学系列、生活文化・福祉系列） …………… P70

◆主な学習内容

必修科目	全員が学ばなければならない科目で、普通科目や総合的な学習の時間などがあります。
産業社会と人間	原則必修科目で将来の進路選択や社会生活に必要な能力・態度を育成します。
総合選択科目	将来の進路や興味関心によって選択して学ぶ科目です。
自由選択科目	

◆産業社会と人間

「産業社会と人間」とは1年次に原則履修する総合学科の特徴的な科目です。「職業と人間」、「産業発展と社会の変化」、「進路と自己実現」等に関して学習し、自己の在り方や生き方について認識を深め、将来の職業選択や職業生活に必要な能力・態度を育てることをねらいとしています。体験学習、調査、研究などの内容をチームティーチング、社会人講師による講話、発表などの学習形態により学習します。



「組子づくり」体験学習



車椅子実習



田植え実習

系列とは

総合学科では科目を選択する目安として系列を設けています。系列とは系統的な学習を可能にするための教科、科目のまとまりのことです。例えば、コンピュータのソフトウェアやその活用について学習する系列としては情報系列などがあります。

島根県の高校では以下のような系列を設けています。

食品科学系列 (松江農林・益田翔陽)



筍水煮実習

ビジネス系列 (邇摩)



「総合実践」の授業の様子

地域クリエイト系列 (松江農林)



木工実習

福祉サービス系列 (松江農林) ◆福祉系列 (漣摩)



中学生向け「高齢者疑似体験」の講師役

生活文化・福祉系列 (益田翔陽)



保育実習

生活系列 (漣摩)



「食の縁結び甲子園全国大会」料理学習会の指導協力

文化系列 (漣摩)



「コミュニケーション英語Ⅲ」の授業風景

農業系列 (漣摩)



焼き菓子の製造実習

三刀屋高校の総合学科とは…

三刀屋高校には自らの興味関心・問題意識を探究することを通じて、自分の未来と、地域・社会の未来を創造していく「未来創造探究」があります。主な取組みは、生徒が希望するテーマごとに分かれ、専門家の方による講座やフィールドワークなどを通じて課題設定を行い実践的な課題研究を深めていきます。1年から2年とチームを変えながら探究する力を養成していきます。また、東京研修旅行、大学の授業を受けるアカデミックインターンシップなど「普通科」の内容に加えた「体験的なキャリア教育」を行っています。

人文社会探究系列

政治・経済・文化・歴史や、言語に関する科目を学び、文学・語学・法学・教育系への大学進学のための学習をします。

情報・ビジネス探究系列

政治・経済・文化・歴史・言語・自然科学など幅広い知識と、コンピュータの活用に関する科目を学び、文系の進学・就職のための学習をします。

健康・福祉探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて保育・福祉・スポーツ系への進学・就職のための学習をします。

生活・芸術探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて、フード・芸術に関する理論や実技科目を学び、栄養系・芸術系への進学や就職のための学習をします。

理数科学探究系列

理科・数学など自然科学への興味を深める理数系全般の幅広い分野を学び、理学、工学、医・歯・薬学、農学系への大学進学のための学習をします。

進路

幅広い進路選択が可能で、学んだ教科・科目の知識や実習体験を活かすことができます。自分の能力と適性を見極め、個性や専門性と結びつけた進学・就職の保障を行っています。

1年 未来創造探究 I



フレッシュマンセミナー



フィールドワーク



アカデミックインターンシップ

2年 東京研修旅行



大学訪問

定時制課程

高校の教育課程のひとつで、
働きながら学びたい人のために設置されています。
近年は、自分のペースや興味・関心にあわせて学びたい人など、
様々な学習動機を持つ生徒たちが増えてきています。
(修業年限は3年以上です。)

定時制課程とは…

- この学科のある学校 松江工業高等学校 (夜間) …………… P42
 宍道高等学校 (午前・午後・夜間) …………… P45
 浜田高等学校 (昼間・夜間) …………… P65

◆学科と特色

学校名	学習時間帯	学 科	特 色
松江工業高校	夜 間	機械科 電気科 建築科	夜間の定時制工業高校です。(授業：17時10分始業) 授業は座学のほかに、ものづくりを中心とした工業実習があります。 【取得可能な資格】◆二級ボイラー技士◆第一、第二種電気工事士◆乙種危険物取扱者◆二級建築施工管理技術検定などがあり就職に有利となります。4学年終了で卒業となります。
宍道高校	午 前 午 後 夜 間	普通科	自分の興味・関心、進路希望等を考えて学習する科目を選択し、学んでいきます。(単位制) 自分の生活スタイルに合わせて午前・午後・夜間の3つの時間帯から学習する時間帯を選べます。他の時間帯の授業を併せて受けることにより3年で卒業することが可能です。
浜田高校	昼 間 夜 間	普通科	県西部で唯一の定時制(単位制)で、昼間(午後)・夜間の2つの時間帯から学習時間を選択できます。他の時間帯の授業を併せて受けたり、通信制との併修等により3年で卒業することが可能です。

◆学習内容

定時制課程で学習する教科・科目は全日制課程と同じで、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報があります。また、松江工業高校では、機械、電気、建築のそれぞれの学科の専門教科・科目も学習します。

◆その他

教科書代は、年間90日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得し、申請によりその年度については、無償で供与されます。また、『定時制課程等修学奨励資金』等の定時制と通信制の生徒のみを対象とした奨学金制度もあります。



全国高等学校定時制通信制体育大会



全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

通信制課程

通信制課程は、仕事やその他の事情で毎日通学することができない人のために設置されています。
自宅で勉強してレポートを作成し、その添削指導を受けることを中心にして学習を進めます。
(1週間に1回程度登校して面接指導(スクーリング)を受けます。)

通信制課程とは…

全日制課程と同じ3年間でも卒業できますが、それ以上かかってもかまいません。単位制ですからマイペースで勉強して少しずつ卒業の条件を積み重ねることもできます。県内の公立高校では宍道高等学校と浜田高等学校、私立高校では明誠高等学校に設置されており、学科は以下のとおりです。

◆通信制課程の学校と学科

学校名	学科	入学対象者
宍道高等学校	普通科	中学卒業者または 平成31年3月卒業見込み者
浜田高等学校	普通科	
明誠高等学校	普通科	

◆学習の進め方

(1)添削指導(レポート)

授業を受け、自分で教科書・学習書(教科書説明書)を読み、またNHKの高校講座なども参考にして勉強し、レポートを提出します。提出すべき内容・回数は、科目ごとに決められています。

(2)面接指導(スクーリング)

登校して、普通科目の授業や実習及び実験、体育や芸術の実技、個別指導等を受けます。出席すべき時間数は、科目ごとに決められています。

(3)試験

科目ごとに、年1~2回です。

(4)卒業資格

3年以上在籍し、上記(1)~(3)により規定の単位を修得し、かつ特別活動に規定時間数参加していれば卒業できます。

(5)その他

教科書代は、年間90日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得し、申請によりその年度については、無償で供与されます。

この学科のある学校 宍道高等学校…………… P46
浜田高等学校…………… P66
明誠高等学校…………… P87



宍道高等学校校舎

宍道高等学校

スクーリングの種類別	授業時間	スクーリング会場	実施回数
本校	日曜スクーリング	全日(6時間)	本校
	月曜スクーリング		
	木曜スクーリング		
協力校	日曜日 全日(6時間)	隠岐高校 (予定)	16回程度

浜田高等学校

スクーリングの種類別	授業時間	スクーリング会場	実施回数
本校	日曜スクーリング	全日(6時間)	本校
	火曜スクーリング		
協力校	大田スクーリング	日曜日 全日(6時間)	大田高校 (予定) 益田翔陽高校 (予定)
	益田スクーリング		

明誠高等学校

スクーリング会場	スクーリング形態	内容等
本校		○原則土曜日で半期に10回程度実施
松江・出雲地区サポートセンター (松江西高等学校内)	①定期スクーリング	○試験前に集中的に実施
	②期末集中スクーリング	○半期に1度不足補充のために実施
	③補充スクーリング	

特別支援学校

特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者または病弱者（身体虚弱者を含む）に対して、幼稚園、小学校、中学校または高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上または生活上の困難を克服し、自立を図るために必要な知識・技能を授けることを目的としています。

特別支援学校とは…

特別支援学校高等部では、高等学校に準ずる教育を行うとともに、個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために、「自立活動」という特別の指導領域が設けられています。また、生徒の障がいの状態等に応じた弾力的な教育課程が編成できるようになっています。

なお、知的障がい者を教育する特別支援学校については、知的障がいの特徴や学習上の特性などを踏まえた独自の教科及びその目標や内容に基づき、教育課程を編成しています。

※分教室に寄宿舎はありません。

教育の区分	学 校 名	学 科	関連する施設等	寄宿舎の有無
視覚障がい教育を行う学校	盲学校	普通科 保健医療科		○
聴覚障がい教育を行う学校	松江ろう学校	普通科 産業技術科		○
	浜田ろう学校	美術工芸科 被服科		○
知的障がい教育を行う学校	松江養護学校	普通科	松江学園	○ ※
	安来分教室			
	出雲養護学校	普通科	さざなみ学園	○ ※
	邇摩分教室			
	雲南分教室			
	石見養護学校	普通科	くるみ邑美園児童部	○
	浜田養護学校	普通科	こくぶ学園	○
益田養護学校	普通科		○	
隠岐養護学校	普通科	仁万の里児童部		
肢体不自由教育を行う学校	出雲養護学校	普通科	さざなみ学園	○
	益田養護学校	普通科		○
	松江清心養護学校	普通科	東部島根医療福祉センター	
	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
病弱教育を行う学校	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
	松江緑が丘養護学校	普通科	国立病院機構松江医療センター	

◆専攻科

「盲学校」「松江ろう学校」には、専攻科が設けられています。高等部卒業後、より高い技能・技術を身に付けることができます。

◆特別支援教育就学奨励費

教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学校又は小・中学校の特別支援学級や通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、これらの学校への就学のための必要な経費について、国及び地方公共団体がその経費の全部又は一部を補助します。

補助対象費目

- ◆教科用図書購入費 ◆学校給食費 ◆交通費 ◆学校附設の寄宿舎居住に伴う経費
- ◆修学旅行費 ◆学用品・通学用品購入費 ◆新入学児童生徒学用品・通学用品購入費

2019年度 高等学校・特別支援学校(高等部) 学科一覧

◆公立高等学校全日課程

学校名	大学科名	小学科名
安来高等学校	普通	
情報科学高等学校	商業	情報処理 マルチメディア 情報システム
松江北高等学校	普通	
松江南高等学校	普通	
松江東高等学校	普通	
松江工業高等学校	工業	機械
		電子機械
		電気
		電子
		情報技術
		建築都市工学
松江商業高等学校	商業	商業
		国際ビジネス
		情報処理
松江農林高等学校	農業	生物生産
		環境土木
大東高等学校	普通	
横田高等学校	普通	
三刀屋高等学校 掛合分校	総合	
飯南高等学校	普通	
平田高等学校	普通	
出雲高等学校	普通	
	理数	
出雲工業高等学校	工業	機械
		電気
		電子機械
		建築
出雲商業高等学校	商業	商業 情報処理
出雲農林高等学校	農業	植物科学
		環境科学
		食品科学
		動物科学
大社高等学校	普通	
	体育	
大田高等学校	普通	
邇摩高等学校	総合	
島根中央高等学校	普通	
矢上高等学校	普通	
	農業	産業技術
江津高等学校	普通	
江津工業高等学校	工業	機械・ロボット 建築・電気
浜田高等学校	普通	
	理数	
浜田商業高等学校	商業	商業 情報処理
浜田水産高等学校	水産	海洋技術 食品流通
益田高等学校	普通	
	理数	
益田翔陽高等学校	工業	電子機械
		電気
	農業	生物環境工学
	総合	

◆公立高等学校全日課程

学校名	大学科名	小学科名
吉賀高等学校	普通	
津和野高等学校	普通	
隠岐高等学校	普通	
	商業	商業
隠岐島前高等学校	普通	
隠岐水産高等学校	水産	海洋システム 海洋生産
松江市立女子高等学校	普通	
	国際関係	国際文化観光

◆私立高等学校全日課程

学校名	大学科名	小学科名
開星高等学校	普通	
立正大学淞南高等学校	普通	
松徳学院高等学校	普通	
松江西高等学校	普通	
	商業	総合ビジネス
出雲北陵高等学校	普通	
出雲西高等学校	普通	
石見智翠館高等学校	普通	
キリスト教愛真高等学校	普通	
明誠高等学校	普通	
	福祉	福祉
益田東高等学校	普通	

◆高等学校定時制課程

学校名	大学科名	小学科名
松江工業高等学校[夜]	工業	機械 電気 建築
穴道高等学校[午前・午後・夜]	普通	
浜田高等学校[昼・夜]	普通	

◆高等学校通信制課程

学校名	大学科名	小学科名
穴道高等学校	普通	
浜田高等学校	普通	
明誠高等学校	普通	

◆特別支援学校(高等部)

学校名	学科名	
盲学校	普通	
	保健医療	
松江ろう学校	普通	
	産業技術	
浜田ろう学校	美術工芸	
	被服	
松江養護学校	普通	
	安来分教室	普通
出雲養護学校	普通	
	雲南分教室	普通
	邇摩分教室	普通
石見養護学校	普通	
浜田養護学校	普通	
益田養護学校	普通	
隠岐養護学校	普通	
松江清心養護学校	普通	
江津清和養護学校	普通	
松江緑が丘養護学校	普通	

高等学校・特別支援学校 配置図

〇 県立高校
 〇 市立高校
 〇 私立高校
 〇 特別支援学校

〇 松江地域
 〇 雲南・出雲地域
 〇 県央・浜田・益田地域
 〇 隠岐地域

公立

- 1 安来高等学校
- 2 情報科学高等学校
- 3 松江北高等学校(寮)
- 4 松江南高等学校(寮)
- 5 松江東高等学校
- 6 松江工業高等学校(寮)
- 7 松江商業高等学校
- 8 松江農林高等学校
- 9 宍道高等学校
- 10 大東高等学校
- 11 横田高等学校(寮)
- 12 三刀屋高等学校(寮)
- 13 三刀屋高等学校掛合分校(寮)
- 14 飯南高等学校(寮)
- 15 平田高等学校
- 16 出雲高等学校

- 17 出雲工業高等学校(寮)
- 18 出雲商業高等学校
- 19 出雲農林高等学校(寮)
- 20 大社高等学校(寮)
- 21 大田高等学校(寮)
- 22 邇摩高等学校(寮)
- 23 島根中央高等学校(寮)
- 24 矢上高等学校(寮)
- 25 江津高等学校
- 26 江津工業高等学校(寮)
- 27 浜田高等学校(寮)
- 28 浜田商業高等学校
- 29 浜田水産高等学校(寮)
- 30 益田高等学校(寮)
- 31 益田翔陽高等学校(寮)
- 32 吉賀高等学校

- 33 津和野高等学校(寮)
- 34 隠岐高等学校(寮)
- 35 隠岐島前高等学校(寮)
- 36 隠岐水産高等学校(寮)
- 37 松江市立女子高等学校

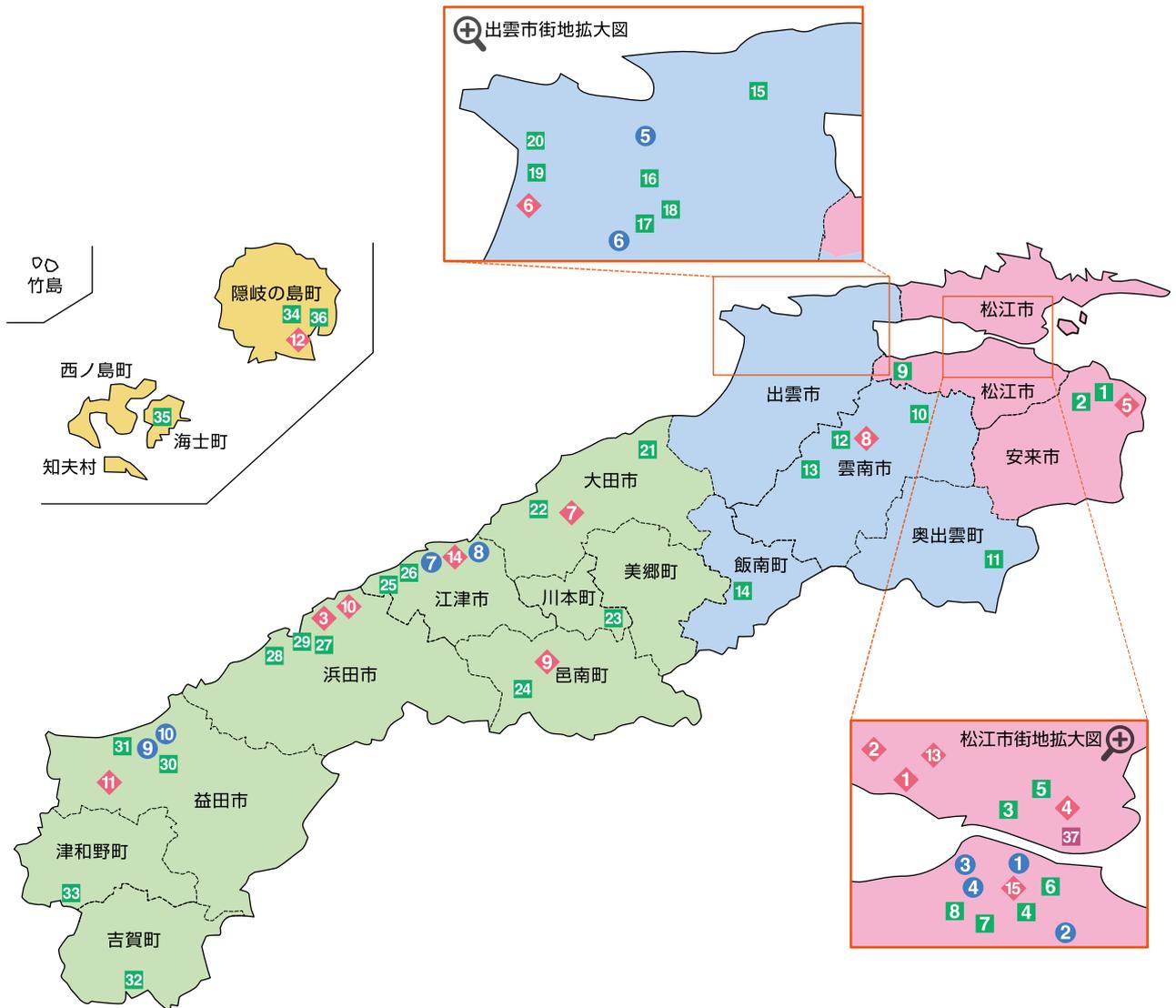
私立

- 1 開星高等学校
- 2 立正大学淞南高等学校(寮)
- 3 松徳学院高等学校
- 4 松江西高等学校
- 5 出雲北陵高等学校
- 6 出雲西高等学校
- 7 石見智翠館高等学校(寮)
- 8 キリスト教愛真高等学校(寮)
- 9 明誠高等学校(寮)
- 10 益田東高等学校(寮)

特別支援学校

- 1 盲学校(寮)
- 2 松江ろう学校(寮)
- 3 浜田ろう学校(寮)
- 4 松江養護学校(寮)
- 5 松江養護学校安来分教室
- 6 出雲養護学校(寮)
- 7 出雲養護学校邇摩分教室
- 8 出雲養護学校雲南分教室
- 9 石見養護学校(寮)
- 10 浜田養護学校(寮)
- 11 益田養護学校(寮)
- 12 隠岐養護学校
- 13 松江清心養護学校
- 14 江津清和養護学校
- 15 松江緑が丘養護学校

(寮) = 寄宿舎のある学校



公立高等学校

全日制課程

定時制課程

通信制課程

松江地域

安来高等学校	P36
情報科学高等学校	P37
松江北高等学校（寮）	P38
松江南高等学校（寮）	P39
松江東高等学校	P40
松江工業高等学校（寮）	P41
松江工業高等学校（定時制）	P42
松江商業高等学校	P43
松江農林高等学校	P44
宍道高等学校（定時制）	P45
宍道高等学校（通信制）	P46

雲南・出雲地域

大東高等学校	P47
横田高等学校（寮）	P48
三刀屋高等学校（寮）	P49
三刀屋高等学校掛合分校（寮）	P50
飯南高等学校（寮）	P51
平田高等学校	P52
出雲高等学校	P53
出雲工業高等学校（寮）	P54
出雲商業高等学校	P55
出雲農林高等学校（寮）	P56
大社高等学校（寮）	P57

県央・浜田・益田地域

大田高等学校（寮）	P58
邇摩高等学校（寮）	P59
島根中央高等学校（寮）	P60
矢上高等学校（寮）	P61
江津高等学校	P62
江津工業高等学校（寮）	P63
浜田高等学校（寮）	P64
浜田高等学校（定時制）	P65
浜田高等学校（通信制）	P66
浜田商業高等学校	P67
浜田水産高等学校（寮）	P68
益田高等学校（寮）	P69
益田翔陽高等学校（寮）	P70
吉賀高等学校	P71
津和野高等学校（寮）	P72

隠岐地域

隠岐高等学校（寮）	P73
隠岐島前高等学校（寮）	P74
隠岐水産高等学校（寮）	P75

松江地域

松江市立女子高等学校	P76
------------	-----



島根県立 安来高等学校

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町 115
 電話番号：(0854) 22-2840
 FAX番号：(0854) 22-3612
 Eメール：yasugi-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.yasugi-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 428名 (H30.5.1現在)



男子 190名

女子 238名



学校の特徴

【学校の歴史】

本校は、明治34年（1901年）に開校した創立118年の伝統校です。卒業生は23,000名を優に超えています。

【求める生徒像】

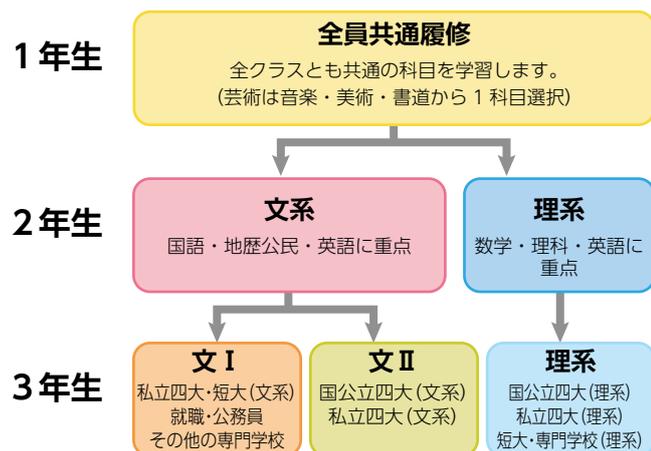
「きびしく・高く・美しく」を教育目標にかかげ、現在そして未来を生き抜いてゆく人材を育成することを目指しています。そして、次のような生徒を求めています。

- (1)自立した学習姿勢が身についた生徒
- (2)部活動及び学校内外の諸活動に積極的に参加する生徒
- (3)素直で誠実であり、他人の立場に立って考え行動する生徒

学校生活

【学習活動】

下の図は3年間の学習の流れです。



学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。さらに、大学と連携した進路学習も行っています。

【部活動】

体育系では、重点指定校である男女フェンシング部（平成23年度全国総体男子団体優勝）、男女バレーボール部に加え、男子ソフトボール部、水泳も全国大会出場を果たしています。また、近年、上位進出を経験した硬式野球部や中国大会出場等の経験を積んだ女子ソフトボール部、ソフトテニス部、テニス部等も活躍しています。

文化系では、吹奏楽部、弦楽、演劇、美術、写真、新聞、書道の各部が全国大会・中国大会に出場・出展を遂げています。

入部率は90%を超えており、各部とも高い目標を掲げ、日々精進しています。

【学校行事】

遠足、校内球技大会（年2回）、学園祭（蒼輝祭・文化祭）、ロードレース大会、スキー研修（1年）、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。



平成30年度 1年生スキー研修の様子（大山にて）



島根県立 情報科学高等学校

所在地：〒692-8500 安来市能義町 310
 電話番号：(0854) 23-2700
 FAX番号：(0854) 22-2933
 Eメール：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://johokoko.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆情報システム科 1学級
- ◆マルチメディア科 1学級
- ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 305名 (H30.5.1現在)



男子 156名

女子 149名



学校の特徴

本校は昭和62年に開校し、昨年度創立30周年を迎えました。高度情報化社会で活躍する情報関連分野のスペシャリストの育成を目標とし、常に時代に対応した最新機器と教育環境を整備し、専門分野の教育を行っています。

全学科「一括募集」制度を実施し、1年次は各学科に所属せず、全員が共通の科目で、情報分野の基礎的な内容と商業に関する基礎を幅広く学習します。また、地元松江で開発されたRuby言語を全員が学習するなど特色ある教育活動を展開しています。2年次からは各自の興味・関心や将来希望する進路などに応じて学科を選択し、それぞれの専門分野の学習に取り組めるようにしています。また国家資格の応用情報技術者試験に合格するなど各種の資格取得にも力を入れています。情報ITフェアは全国商業高校実践発表で優秀賞、島根県優れた教育活動表彰を受賞しました。進路は、資格を活かして進学・就職のいずれにも対応し、卒業生は各分野で活躍しています。

本校の学区は全県一区ですので、県内のどの中学校からも受検することが可能です。コンピュータについて関心を持ち、ビジネス、商業について学びたい皆さんを心からお待ちしています。

各学科の学習内容

【情報システム科】

ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともに、ソフトウェア開発の基礎を学習します。また、パソコンの組立てやネットワークの構築・設定などの実習を通して情報通信ネットワークの利用・管理についても学習し、IT関連分野で活躍する人材を育成します。

【マルチメディア科】

主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得し、マルチメディアを効果的に活用して、関連分野で活躍する人材を育成します。本校の新ホームページはマルチメディア科の生徒が作成しています。是非ご覧ください。

【情報処理科】

主にソフトウェア面の理解を深め、表計算・データベース・ワープロなどの利用に関する知識・技術を習得します。また、簿記・会計の学習やコンピュータを利用したビジネスゲームなどを通して、ビジネス分野の情報を効率的に処理・活用して、ビジネスの多様な分野で活躍する人材を育成します。



ITフェアで地域の方に教える生徒

島根県立 松江北高等学校

所在地：〒690-0872 松江市奥谷町 164
 電話番号：(0852) 21-4888
 FAX番号：(0852) 21-4977
 Eメール：info@matsuekita.ed.jp
 HPアドレス：http://www.matsuekita.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 822名 (H30.5.1現在)



男子 384名

女子 438名



学校の特徴

【学校のモットー】

質実剛健

知識を獲得し、それを役立てて、他者の幸せにつなげるという真正の学びを積み重ね、困難から逃げず、立ち向かう姿勢を培うことを目指します。

文武両道

部活動を始めとして、多様な経験を通して高みに登り切る経験をすることを目指します。

【学校の歴史】

明治9年(1876)創立。平成28年に創立140周年を迎えました。4万2千人を超える卒業生を輩出。

総理大臣として活躍した若槻礼次郎氏、竹下登氏、『長崎の鐘』の永井隆博士も本校を巣立っています。現在も地域・国内外において、各分野の第一線で多くの卒業生が活躍しています。

学校生活

【学習活動】

◆課題研究Ⅰ・Ⅱ(普通科1・2年)

地域の課題を知り、それを高校生の視点から自分事として考え探究します。既習の学習内容を活用して解決に向けて取り組み、ポスターセッション等によって発表します。1年次には、基礎となる知識やスキルを身につけ、課題を設定し、2年次に解決に向けた研究・活動に取り組みます。

◆理数探究・理数科課題研究(理数科1・2年)

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中四国九州大会に出場します。1年次には、ミニ探究により基礎力をつけ、2年次に課題研究に取り組みます。

【部活動】

体育系17部、文化系20部と多数の部活動があります。加入率は97.0%で、多くの生徒が学習と部活動の両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。

運動部は、平成30年度の県総体Aグループで、2年連続準優勝を成し遂げました。全国高等学校総合体育大会には、ボート、テニス、少林寺拳法、陸上競技、登山、弓道部が出場しました。

文化部は、全国高等学校総合文化祭に、自然科学、百人一首かるた、美術、将棋が出場。放送部はNHK放送コンテスト全国大会へ出場しました。また音楽四部(吹奏楽、合唱、箏曲、弦楽)は毎年6月に定期演奏会を開催しています。



理数科関東研修旅行・JAXAにて



島根県立 松江南高等学校

所在地：〒690-8519 松江市八雲台 1-1-1
 電話番号：(0852) 21-6329
 FAX番号：(0852) 21-1975
 Eメール：matsueminamikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://matsue-minami.ed.jp/



※ HP更新中。ぜひご覧ください。

設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 782名 (H30.5.1現在)



男子 363名

女子 419名



学校の特徴

(1)沿革

本校は、昭和36年に開校し、間もなく創立60周年を迎えます。平成14年に全面改築された明るく広い校舎、エアコンが再整備された教室など、快適な学習環境のもと、生徒たちは活気に満ちあふれ、のびのびと学校生活を送っています。

(2)教育方針

◆校訓 **質実剛健 創造進取 和敬共栄**

◆教育目標

未来の創り手となるために必要な「学力・社会力・人間力」を身につけ、社会の健康的発展に貢献する意欲と、その能力を備えた生徒を育成する。

～「島根を愛し 世界を志す
心豊かな人づくり」の推進～

学校生活

3日間大いに盛り上がる学園祭をはじめ、遠足、球技大会、芸術鑑賞、ロードレース、予餞会などがあります。

普通科は1年次に関西方面へ、理数科は2年次につくば東京方面へいずれも2泊3日の研修旅行に行き、大学や企業、研究施設の見学をします。

夏休みには、中学生に南高を体感してもらう「オープンハイスクール」を開催します。

【学習活動】

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開され、進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われています。キャリア教育も充実しており、生き方講座、進路講演会、大学出張講座、先輩と語る会など、多彩な機会が用意されています。

また、図書館教育においては、人権学習ポスターセッション等の調べ学習の取組が評価されて、過去に文部科学大臣表彰を受けました。

【部活動】

部活動には、全校生徒の約90%が加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。平成30年度は、空手道部、男女ソフトテニス部、水泳部、新体操が全国総体に出場しました。文化部の活躍もめざましく、箏曲部、文芸部、自然科学部が全国総文祭に出場、また放送部がNHK全国高校放送コンテストに出場しました。



2年人権学習 ポスターセッションの様子



島根県立 松江東高等学校

所在地：〒690-0823 松江市西川津町 510
 電話番号：(0852) 27-3700
 FAX番号：(0852) 27-3703
 Eメール：matsuehigashi-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.matsuehigashi.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級

全校生徒数 670名 (H30.5.1現在)



男子 319名

女子 351名



学校の特徴

松江市内3校自の県立普通高校として昭和58年に開校しました。平成31年度に入学する皆さんは、37期生となります。

開校以来、「高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに健全で、人間性の豊かな人材の育成を目指す」という教育方針を掲げ、「師弟同行」の精神のもと、生徒と教員が一緒になって教育活動に取り組んでいます。特に、平成26年度には松江東高校グランドデザインを作成し、育てたい生徒像を「自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒」、目指す学校像を「生徒の持つ可能性の拡充に、師弟同行で挑戦する学校」と決めました。

本校では、「自己の未来を切り拓いていく力（向かっていく学力）」、「人とつながって生きる力（高まっていく人間力）」、「地域社会の今と未来に関わる力（広がっていく社会力）」という3つの力を育てる学びに力を入れており、次のような教育活動に重点を置いて取り組んでいます。

【自己の未来を切り拓いていく力の育成】

向かっていく学力に必要な基礎的内容の定着を図るため、英語と数学で月1回のペースでETC (East Test and Check) と呼ばれるテストを実施しています。また、「主体的・対話的で深い学び」の実践に向け、積極的にICTを活用しています。さらに、大学入試制度改革に対応するため、島根大学との連携を重視したり、外国語科を中心に新しい学校設定科目の設置も図っています。

【地域社会の今と未来に関わる力の育成】

広がっていく社会力を身につけるため、総合的な学習の時間に、松江の企業等を見学する「企業訪問」や、首都圏在住の卒業生と交流したり、自分たちでアポイントを取った企業や大学を訪問したりする「東京研修」を実施しています。また、地域の課題について考察する探究型の活動を実施しています。

【人とつながって生きる力の育成】

「時を守り 場を清め 礼を正す」ことをモットーとしており、真摯な態度で学習に臨めるよう、全ての授業の最初に黙想をしています。また、ゴミの分別回収を徹底するなど、生徒会が中心となって校内美化に努めています。

人間力を高める部活動については、約9割の生徒が運動系14、文化系10の部に加入し活動しています。運動系では、バスケットボール、ボート、アーチェリーなどが毎年のようにインターハイに出場しています。その他にも剣道部、ハンドボール部をはじめ多くの部が県内外の大会で活躍しています。文化系では、書道部や放送・演劇・文芸・写真部門を統合した文化創造部が毎年のように全国大会に出場しています。その他にも吹奏楽部や弦楽部をはじめ多くの部が高い評価を得ています。

入学者選抜

一般選抜、推薦選抜、スポーツ特別推薦（男子バスケットボール、女子ボート）を実施します。





島根県立 松江工業高等学校

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
 電話番号：(0852) 67-2121
 FAX番号：(0852) 67-2122
 Eメール：matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.matsue-th.ed.jp/



公立
全日制

松江地域

設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級 ◆電子機械科 1学級
- ◆電気科 1学級 ◆電子科 1学級
- ◆情報技術科 1学級 ◆建築都市工学科 1学級

全校生徒数 661名 (H30.5.1現在)



男子 607名



女子 54名

全学科に女子生徒在籍

学校の特徴

修道創意

明治40年創立：工業学校修道館の伝統を受け継ぐ校訓

修道：自律自学の精神

創意：進取高邁な精神

松江工業高校は明治40年に創立され、創立110年を越える伝統校です。卒業生は31,000人余りを数え各分野で活躍しています。

新校舎が完成し新しい環境のもとで「ものづくり」の基礎・基本が学べる学校です。



実習風景

希望の就職先

就職求人状況（昨年度の実績）

◆県内 239社、410人 ◆県外 490社、1162人

希望の進学先

本校を指定校とする学校

◆四年制大学 63校 ◆短期大学 20校
 ◆専門学校等 80校

夢実現への道

職業資格取得に有利なカリキュラム

◆各種技能士 ◆二級ボイラー技士
 ◆電気工事士 ◆工事担任者 ◆ITパスポート
 ◆基本情報技術者 ◆2級施工管理技術検定、
 乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道

体験型学習「実習・課題研究」

◆最新の实習設備による実習
 ◆少人数指導での体験学習
 ◆地元企業でのインターンシップ
 ◆ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道

◆運動系 15部 ◆文化系 12部

ソフトテニス部・レスリング部
 フェンシング部
 インターハイ出場
 各種ロボット競技大会連続入賞

部活動加入率 84.4%

地域に根ざした「交流活動」

吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

地域産業を担うスペシャリストの育成
 キャリア教育の推進

教育目標

すぐれた知性【知】 高い品性【徳】 健康な身体【体】

入学者選抜

一般選抜は、全日制課程6学科と定時制課程3学科の中から第4志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜（スポーツ特別推薦、一般推薦）を実施しています。



島根県立 松江工業高等学校 定時制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
 電話番号：(0852) 67-2118
 FAX番号：(0852) 67-2128
 Eメール：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/matsue-tht/



設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級
- ◆電気科 1学級
- ◆建築科 1学級

全校生徒数 39名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方5時過ぎから始まり、1日4時間の授業を受け修業年限は4年です。

「わかりやすい授業」をモットーに、現在約35名の教職員が厚いサポート体制で指導・支援を行っています。生徒は授業を定時制の専用教室で、また実習や体育は恵まれた施設設備を全日制と共用して学習に励んでいます。

中学卒業後すぐに入学する生徒がほとんどですが、中学卒業後年数が経ってから高卒の資格の必要性を感じて入学する人や、さらには高卒・大卒者で専門教科を学ぶために編入してくる人もいます。

生徒会活動や部活動も活発に行われており、全国定時制・通信制体育大会等へは幾つもの部が出場しています。

入学について

入学する方法は次の3つがあります。

(1)一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。(国、数、社、英、理、面接試験)

(2)一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。(一般選抜学力検査結果の利用、面接試験)

(3)特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または平成31年3月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第3学年に編入されます。編入試験：(面接試験)

その他

(1)教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間90日以上就業(アルバイト含む)証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2)給食について

週に1回の米飯給食と、4回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。

島根県立 松江商業高等学校

所在地：〒690-8525 松江市浜乃木8丁目1番1号
電話番号：(0852) 21-3261
FAX番号：(0852) 21-7046
Eメール：matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.matsusho.ed.jp/



公立
全日制

松江地域

設置学科 学級数

◆商業科 3学級 ◆情報処理科 1学級
◆国際ビジネス科 1学級

※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

全校生徒数 588名 (H30.5.1現在)



男子 251名

女子 337名



学校の特徴

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、高い志を掲げ心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と豊かな心を持った人材を育成することを教育目標としています。

1900年(明治33年)に山陰初の商業学校として創立され、118年の歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など最新の優れた施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

平成29年度の進路実績は、進学60%、就職40%で、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校へ多数進学し、県内外の優良企業、公務員へ多数就職しています。

部活動も大変活発で、古くからスポーツの松商とも呼ばれてきました。放課後の体育館やグラウンドは熱気にあふれ、各部活動がお互いに中国大会・全国大会への出場を競いながら、3年間存分に部活動に取り組んでいます。運動系部活動は島根県高校総体通算で、男女総合優勝7回、女子総合優勝29回を誇ります。

また、文化部系では吹奏楽部、演劇部、コンピューター部等の商業系部活動の活躍はめざましく、マーチング大会、情報処理競技大会、簿記コンクール、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどで、毎年中国大会・全国大会へ出場しています。

各学科の教育目標

【商業科】

ビジネスの基本である商品やサービスの流通について学習するとともに、経営について実務的な知識をより深く学習します。商業の役割や機能を理解し、事務処理、会計処理、仕入・販売等のビジネスの諸活動を通して地域社会に貢献できる有能な人材の育成を目指します。

この学科では、商業の基礎科目である「ビジネス基礎」「簿記」「情報処理」のほか、「ビジネス情報」「経済活動と法」「マーケティング」「財務会計」「原価計算」など幅広い分野の科目を学びます。広くビジネスに必要な知識や技術を学ぶことで、将来起業する人材の育成も目指します。

また、商学部や経済学部など大学や高度なビジネス系専門学校等にも進学し、さらに学習を深めています。

【情報処理科】

現代の社会ではICTが広く活用されており、日常生活だけでなくビジネスの形態も大きく変わってきています。

情報処理科では、経営管理・簿記会計・情報技術の3つを学習の柱にしており、時代の変化に対応できる「経営のわかるエンジニア」「技術のわかる経営者」の育成を目指します。

IT企業でのエンジニア(プログラマー・WEBデザイナー・アプリ開発者)、ユーザー企業での企画や事務、コンサルタントといった仕事で活躍する人材をこれまでも輩出しています。

また、理工学部(情報系)や経済学部などの大学、情報系専門学校などにも進学し、さらに学習を深めています。

【国際ビジネス科】

ビジネスの現場で国際化が進む中、グローバル人材の育成が求められています。異文化への理解や地域の歴史や文化を理解し、様々な他者と協働して課題解決ができる力を身につけることを目標とします。

この学科では、「簿記」に関する高度な知識・技術や外国語でのコミュニケーション力と国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目指します。

また、商業科目や英語の高度な資格取得に取り組み、国公立大学や難関私立大学への進学も目指します。

入学者選抜

くくり募集(学科を指定しない募集)です。
(推薦選抜も含む)

学科の決定方法

1年次は全員同じ科目を履修し、興味・関心・適性・進路の希望等を考慮し、2年次から学科に所属します。



島根県立 松江農林高等学校

所在地：〒690-8507 松江市乃木福富町 51
 電話番号：(0852) 21-6772
 FAX番号：(0852) 21-6796
 Eメール：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.matsuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆生物生産科 1学級 ◆環境土木科 1学級
- ◆総合学科 2学級

全校生徒数 460名 (H30.5.1現在)



男子 167名

女子 293名



学校の特徴

明治33年(1900年)に創立され、本年(平成30年)で創立119周年となりました。卒業生は約2万名で、農業、福祉分野だけでなく県内外の様々な分野で活躍しています。

これまで、時代の要請に応えながら学科改編を行い、現在、農業系の生物生産科、環境土木科と、総合学科(食品科学、福祉サービス、地域クリエイト系列)を設置している学校です。

本校は、生命をいつくしみ育てることを通して、「厳しさの中に優しさを持つ心」「命あるものを大切にする心」など心の教育や、農業・福祉に関する専門的な知識・技術を身に付けることで、社会に貢献できる人材の育成を大切にしてきました。

特に体験的な活動の場を重視しており、そのひとつが部活動です。ほとんどの生徒が部活動に入り、毎日熱心に励むだけでなく、気持ちのよい挨拶とふるまいに努め、来校者からも高い評価を受けています。また、本校では農業クラブや家庭クラブを通して様々な体験をし、学ぶことができます。

さらに授業の一環として、校外での活動も積極的に行っています。例えば、様々な施設へ出掛け、専門家から直接、産業・伝統文化、自然・歴史について学んだり、学校で育てた野菜・草花・加工品の販売を行っています。こうした活動を通して、教室では学ぶことのできない「人と地域のつながり」を大切にする力を育てています。

松江農林高校は、毎日生徒たちの明るい声がする学校です。

主な学校行事

- ◆体育祭(8月に実施) ◆収穫祭(11月に実施)
- ◆集団宿泊研修(1年生の4月に2泊3日で実施)
- ◆スキー研修(2年生の2月に大山大で1泊2日で実施)
- ◆松江農林高校発表会(2月に島根県民会館で実施)



田植え実習

進路状況

卒業生の約6割が大学等へ進学し、4割が就職をします。主な進路先としては、就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。進学先としては、農業系や関連学科、看護・医療系、保育係、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校へ多くの生徒が進学しています。

ボランティア活動

総合学科の福祉サービス系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会が企画し、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等に積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。



島根県立 宍道高等学校 定時制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道 1586
 電話番号：(0852) 66-7577
 FAX番号：(0852) 66-7117
 Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

◆普通科

〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

全校生徒数 215名 (H30.5.1現在)



男子 92名

女子 123名



学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

平成22年4月に島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開校しました。

【教育目標】

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【教育目標達成のための指針】

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にできる豊かな心を育てる。
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

【校訓】

発見・敬愛・自律

【学習時間帯】

本校定時制には午前部・午後部・夜間部の3つの学習時間帯（3部制）があり、いずれかの部に所属して学習します。（授業は90分です。）

学習時間帯	学習時間
午前部	9:10～12:30
午後部	13:15～16:35
夜間部	17:35～20:45

【単位制】

必修科目を中心に、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。修得した単位を積み重ねて卒業を目指します。

【多様な開講科目】

入門科目など本校独自の学校設定科目等、多様な科目を開講します。

【少人数指導】

20人程度の少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

【2学期制】

前期と後期の2学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

【柔軟な単位認定】

高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得、東部高等技術校での技能連携など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算することもできます。

【修業年限3年以上】

自分が所属する「部」のみで学習することで、4年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の授業も受けること（＝他部履修）により、3年で卒業することも可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍し、特別活動に参加し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



島根県立 宍道高等学校 通信制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道 1586
 電話番号：(0852) 66-7577
 FAX番号：(0852) 66-7117
 Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

◆普通科 300名

全校生徒数 1,205名 (H30.5.1現在)



男子 701名

女子 504名



学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

◆歴史

日本の通信制教育は定時制とともに1948年に発足しました。島根県では、最初、松江農林高校と浜田第一高等学校（現在の浜田高等学校）に通信教育部が開設され、その後、松江農林高校から松江工業高校を経て1955年に松江高等学校（現在の松江北高等学校）に移管されました。浜田高等学校通信制課程は1962年に松江北高等学校に統合されました。そして、2010年に松江北高等学校での募集が停止されると、島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として宍道高等学校が開校しました。

【教育目標】

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【教育目標達成のための指針】

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にす豊かな心を育てる。
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

【校訓】

発見・敬愛・自律

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ◆自学自習を原則とする。
- ◆スクーリングに出席する。
- ◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

【通信制課程とは】

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【面接指導（スクーリング）】

講義形式や自習形式の授業があり、月に5～6日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導（レポート）】

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】

3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍（前籍校を含む）し、特別活動に30単位時間以上出席し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



島根県立 大東高等学校

所在地：〒699-1251 雲南市大東町大東 637
 電話番号：(0854) 43-2511
 FAX番号：(0854) 43-2512
 Eメール：daitokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.daito-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級

全校生徒数 307名 (H30.5.1現在)



男子 157名

女子 150名



学校の特徴

勉強×部活動×地域活動の三道



島根県は高齢化、過疎化の最先進県です。地域の課題を見つけることは日本、そして世界のこれからの課題を見つけることにも直接つながっていきます。文武両道をベースとしながら、地域に積極的に飛び込み、地域のさまざまな人との関わりを通して自分の進むべき道を見つけていく。それが今の大東高校です。これから求められる力は、自分の頭で考え、目指すものを見つけ、答えが一つに定まらない問題に向かっていこうとする力です。雲南市にはそのような力を育ててくれる場がたくさんあります。

【学力を鍛える】

生徒の多様な進路希望の実現のために、標準クラス2クラスと特別進学クラス1クラスのクラス編成を行います。2年次からは文理コースに分かれ、3年次には文系コースがさらに2つのコースに分かれ、それぞれの生徒の進路希望に添ったカリキュラムが組まれています。

2タイプのクラスと3つのコースで多様な進路希望に対応

【クラス編成】標準クラスと特進クラスを設置

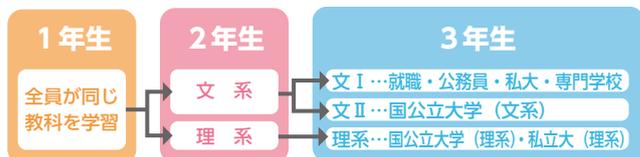
標準クラス（2クラス）

生徒一人ひとりの目標・適性に応じた指導を行い、多様な進路目標に対応します。

特進クラス（1クラス）

国公立大学や難関私立大学への進学を目標とし、1年次から大学進学に向けた指導を行います。

【コース編成】



【心身を鍛える】

部活動への加入率は毎年9割を超えます。県総体（Bグループ）ではH27年男女総合3位、H28年、H29年、H30年は同2位入賞を果たしています。H30年春は中国大会へ空手道、バドミントン、剣道、陸上、ソフトボールの各部が出場。さらに空手道部はインターハイへ。また野球部はH30年5月出雲地区大会で準優勝し、甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。美術部も2年連続全国総文祭への出品が決定。地域文化部や生徒会なども地域と関わりながら意欲的に活動しています。

【地域とつながる】

地域の課題解決に主体的に取り組む「マイプロジェクト」、小学校や中学校に出向いての「交流授業」、社会人、大学生との対話を通して自分の未来を考える「幸雲南塾」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろんな人との出会いを通して、自分の進みたい道がきっと見えてきます。



大東高校マスコット

「オリべちゃん」

リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。



島根県立 横田高等学校

所在地：〒699-1821 仁多郡奥出雲町稲原 2178-1
 電話番号：(0854) 52-1511
 FAX番号：(0854) 52-1512
 Eメール：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級

全校生徒数 261名 (H30.5.1現在)



男子 133名

女子 128名



学校の特徴

横田高校は大正8年に創立され、平成31年に創立100周年を迎える、伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★1年次は共通、2年次からは、 進学コースか総合コースを選択。

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。1年次は共通カリキュラムを学び、2年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムを学びます。1学年3クラスの高校だからこそ、一人一人に目が届くきめ細やかな少人数指導ができます。

【総合コース】

多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成をめざします。

【進学クラス】

国公立大学への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★コース別にきめ細やかな進路指導

【就職】

- ◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
- ◆地元の企業家を招いてのガイダンス など

【進学】

- ◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
- ◆文系・理系志望別の少人数授業

★全国一のある部活動

ホッケー部はこれまで、男女あわせて過去24回の全国大会優勝など金字塔を打ち立ててきました。卒業生からは多くのオリンピック選手を輩出しています。また、剣道部は県内屈指の強豪校として知られています。ほか、美術部、華道部、吹奏楽部など文化部の活動も盛んに行われています。平成29年度から、放送部の活動に演劇の要素も取り入れた演劇・放送部が誕生し、幅広い分野で活躍しています。

★生徒が輝ける様々な活動

【地域連携活動】

◆1年次：プロジェクト学習「奥出雲学」

観光や空き家対策など奥出雲町内の取り組みを中心にフィールドワークを実施し高校生の視点から何ができるかを提案します。

◆2年次：仮想会社「だんだんカンパニー」

総合コースは商品の生産・製造・販売やマーケティング活動を生徒自ら行う起業体験プログラムを実践し、東京で開発した商品を販売します。進学コースはより実践的な課題研究を行い東京で大学生を前に発表を行います。



【海外派遣・留学生の受け入れ】

世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、アメリカに数名の生徒を派遣し交流しています。



島根県立 三刀屋高等学校

所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋 912-2
 電話番号：(0854) 45-2721
 FAX番号：(0854) 45-5630
 Eメール：mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.mitoya-hs.ed.jp/



公立
全日制

雲南・出雲地域

設置学科 学級数

◆総合学科 4学級

全校生徒数 422名 (H30.5.1現在)



男子 195名

女子 227名



学校の特徴

本校の総合学科は県内の他の総合学科と異なり、普通科を進化・発展させたものであり、上級学校への進学や就職など多様な進路に対応して、少人数指導や幅広い選択科目を設けています。平成24年度には、「キャリア教育優良学校文部科学大臣賞」を受賞するなど、キャリア教育のリーディングスクールとして県内外からも注目されています。ふるさとを愛し、高い志を持って社会に貢献する人材を育成します。

入学者選抜について

入学して男子ソフトボール部で活躍したい人を対象とした、スポーツ特別選抜（4名以内）と、その他の部活動および勉強に意欲的に取り組みたい人を対象にした、推薦選抜を導入しています。



三刀屋高等学校 魅力化計画



三刀屋高校は「教育の魅力化」により
4つのことを実現します。

- ①「確かな学力」を持って生徒の本当に行きたい進路の実現
- ②「思考力・判断力・表現力」を養えるリーディングスクールの実現
- ③地域に開かれた（社会に開かれた）学校の実現
- ④市内・市外の中학생から選ばれる学校の実現



島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所在地：〒690-2701 雲南市掛合町掛合 3601
 電話番号：(0854) 62-0084
 FAX番号：(0854) 62-0080
 Eメール：kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/kakeya/



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 75名 (H30.5.1現在)



男子 42名

女子 33名



学校の特徴

国道54号線に沿った雲南市に位置する掛合町の佐中の地に、昭和28年に地元の強い要望によって設立された学校です。当初は、定時制課程農業科と家庭科として設置、昭和38年より全日制課程普通科となって今日に至っています。

在校生は、地元掛合・吉田のほか、三刀屋や木次から通学する生徒が大半ですが、近年は大東や加茂、さらに奥出雲町やそれ以外からの通学生もあり、広範囲にわたる地域の生徒たちが、お互いの人格を認めながら高め合っています。

校訓 「志操堅固」

教育目標

- ◆真理を希求し、自ら道を拓いていく自主的精神を持つ人間の育成
- ◆意志強固にして、勤勉努力する実践的人間の育成
- ◆社会性と敬愛共同の精神を持つ人間の育成

その他

【教育課程の工夫】

進路希望や地元に着定する生徒が多い現状を踏まえて、多様な選択科目を設定しています。「子育て」や「介護」の学習や、資格取得のためのPC実習などに取り組んでいます。また、地域の環境や魅力発信のための独自の学校設定科目があり、地域に貢献できる人材の育成を進めています。

【ICTを活用した授業】

教室に大型テレビモニター、タブレット端末など情報機器を導入し、動画、インターネットの情報、デジタル教科書などを活用し、わかりやすい授業を提供します。

【個別指導】

進学を志望する生徒には、個人指導や長期休業中に特別指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格形成や感性を磨くため、一人一人がボランティア実践を目指して、地域施設的环境整備等の自主的な活動を推進しています。また、生徒会を中心に老人施設や保育所の訪問、小学校での絵本の読み語り等も活発に実施しています。

②総合実習

平成30年度のカリキュラムは以下のとおりです。

1年	地域理解学習	農業体験
2年	海外研修事前事後学習	職場体験
3年	地域貢献学習	卒業研究

③海外研修旅行

平成10年度より、国際社会に対応できる能力と、互いを認め特徴を生かし合い、共同して課題を解決する資質や能力及び態度・意欲を持ってもらうように、シンガポールへの海外研修旅行を実施しています。

【四校連携事業】

(掛合地区の保育所、小学校、中学校、分校)

◆掛合町清掃活動(ごみゼロ大作戦)

高校生が、小学生・中学生をリードしながら清掃活動を行っています。

【寮について】

女子寮があります。

(定員13名 土・日・祝日及びその前日は閉寮)



島根県立 飯南高等学校

所在地：〒690-3401 飯石郡飯南町野萱 800
 電話番号：(0854) 76-2333
 FAX番号：(0854) 76-2344
 Eメール：iinankoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://iinan.ed.jp/



公立
全日制

雲南・出雲地域

設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 191名 (H30.5.1現在)



男子 112名

女子 79名



学校の特徴

飯南町のほぼ中央に位置し、雄麗な琴引山をのぞむ国道54号線沿いの高台にある中山間地の小規模校です。小規模校ならではの「顔の見える関係」を生かし、小さくともキラリ！と光る教育を展開しています。

校訓 自律・友愛・進取・創造

教育目標

- ◆自らの人生を主体的に切り拓く力を育成する
- ◆活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材を育成する

求める生徒像

1. 地域を大切に思い、将来への展望を持つ生徒
2. 基礎・基本を身につけ、自ら考え判断できる生徒
3. 何事にも積極的に取り組む、心豊かで自立できる生徒

【特色】

- ◆中高一貫教育（連携型）導入（平成13年度から）
頓原・赤来両中学校との連携
- ◆きめの細かい学習指導と進路指導
- ◆国際交流体験学習の実施（1年生）
- ◆「生命地域学」（主なもの）
郷土芸能教室（1年生）
福祉施設や地元企業の視察と実習（2年生）
郷土料理教室（2年生）
島根県中山間地域研究センターでの地域学習（2年生）
福祉体験学習（3年生）
課題研究（3年生）

その他

①教育課程の工夫

- ◆少人数、習熟度別授業 国語・数学・英語で実施
- ◆コース選択 2年生より
I型（就職等志望）、II型（進学志望）を選択
- ◆ビジネス教育の充実 2・3年生（I型）
- ◆学校設定教科「生命地域学」2・3年生（I型）

②中高一貫教育の実施

数学、英語を中心としたTT授業を通して中高的教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。
 学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流もしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実

「生命地域学」や「総合的な学習の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

④国際交流体験学習（台湾）の実施

台北市内での研修の他に、現地高校を訪問して交流を深め、国際的視野に立って物事を考える基礎を養います。（1年生、3泊4日）



⑤ ICT 機器の整備

各教室にプロジェクター、実物投影機、ホワイトボードが整備されており、授業では1人1台タブレット端末を使用することができます。

⑥進路状況

〔進学〕 国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校
 〔就職〕 県内外の民間企業、公務員

⑦取得できる資格

- ◆漢字能力検定(3・準2・2級) ◆英語検定(3・準2・2級)
- ◆書写検定(3・2・1級) ◆電卓実務検定(全商協会3級)
- ◆ビジネス文書実務検定(全商協会3・2・1級)
- ◆簿記検定(全商協会3・2級)

⑧寮

男女の寮完備



島根県立 平田高等学校

所在地：〒691-0001 出雲市平田町 1
 電話番号：(0853) 62-2117
 FAX番号：(0853) 62-0020
 Eメール：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.hirata-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 474名 (H30.5.1現在)



男子 233名

女子 241名



学校の特徴

本校は1916（大正5）年に設立され、今年度が創立102年目の長い歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで落ち着いた学校生活を送ることができます。中規模校の特長を生かし、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。

●教育目標

1. 自らの責任において自己の目標をたて、その目標に向かって自己を厳しく律することができる力を育てる。
2. 集団の中における自己の立場を自覚し、協調・協力することのできる態度を育てる。
3. 健康に留意し心身の鍛錬に努めると共に、自己実現への意欲を喚起し、よりよい社会の実現を目指して創意工夫する態度を育てる。

●求める生徒像

1. 自己の目標に向かって心身の鍛錬を図り、向学心・向上心を持つ生徒
2. 自他を認めあい、協調・協力してものごとに取り組む生徒
3. 何事にも粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する生徒

学校生活

①学習活動

1年生は全員が共通の科目を学びます。2年生からは進路希望や自己の適性に合わせて文系と理系のコースに分かれます。3年生では具体的な進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。学習効果を高めるため、各学年で習熟度別授業を行っています。

キャリア教育が充実しており、2泊3日の名古屋研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンス、上級学校訪問、保育・看護インターンシップなど、実践的・体験的な活動を行っています。また、地域の人たちと交流しながら、木綿街道でのイベント参加、郷土の無形文化財である「平田一式飾り」の製作、小豆を使ったスイーツづくりなど、地域課題解決学習にも取り組んでいます。

②進路状況

ほとんどの生徒が進学を希望しており、卒業生の約95%が4年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。

③部活動

全校生徒の90%以上が部活動に加入しており、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。柔道部、陸上競技部、卓球部、放送部、JRC部、図書文芸部が全国大会に、テニス部、剣道部、吹奏楽部が中国大会に出場しています。野球部、サッカー部も県大会で上位の成績を収めています。





島根県立 出雲高等学校

所在地：〒693-0001 出雲市今市町 1800
電話番号：(0853) 21-0008
FAX番号：(0853) 22-7855
Eメール：izumokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.izumo-hs.ed.jp/



自然科学部のドローンで撮影

設置学科 学級数

◆普通科 7学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 938名 (H30.5.1現在)



男子 481名

女子 457名



学校の特徴

出雲高校は「**自主自立の精神**」に富んだ、気品高き自治の学園を目指している、創立90年を超える伝統をもつ学校です。また、職員、校友が相むつみ合う、**友愛協和**の学園でもあります。毎日の生活が活力に満ち、心の触れ合う高校生活になるよう、目標を定めてその実現に励んでいます。

学習に全力を注ぐのは当然ですが、約90%の生徒が部活動に入っていて「**文武両道**」をモットーに意欲的に活動しています。その結果、大学等の進学実績はもちろん、スポーツに、文化活動に数々の成果を収めています。

長い歴史を誇る本校には校地内全体に種々の樹木や草花が植えられた学校植物園「平田植物園」、裏山の庭園「久徴園」、その頂上には出雲市内を見渡すことができる展望台等があり、自然環境にも恵まれ、静かな落ち着いた雰囲気の中で生徒は様々な活動に励んでいます。

このような校風・環境の中で、誠実・勤勉にして社会的秩序を重んずる精神を養い、「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」の育成に努めています。

学校の状況

①施設設備

平成18年度に新校舎が完成し、授業で使用するほぼすべての教室に冷暖房が完備され、年間を通じて快適な環境の中で授業を受けることができます。体育施設も2つの大きな体育館と2つの広大なグラウンド、照明施設のあるテニスコート、弓道場など、とても充実しています。

②学習・進路

25年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールに指定され30年度から第Ⅱ期に入っています。26年度からは、スーパーグローバルハイスクールの指定も受けています。1・2年次を中心にディベートやプレゼン、グループ研究等の探究的な学習に取り組んでいます。また教科の学習にも意欲的に取り組み、ほとんどの生徒が大学に進学して、各界のリーダーとして活躍しています。

③部活動

野球部が平成28年度夏の甲子園大会に初出場しました。また、全国選抜大会優勝を誇る弓道部、中国大会常連の吹奏楽部・コーラス部や、サッカー部、陸上競技部、剣道部など多くの部活動が各種の大会で好成績を収めています。新聞部や美術部の活動も活発ですし、ラグビー部・囲碁将棋部という県内では珍しい部活動もあります。そして、平成26年度の県総体では念願の男女総合優勝を果たしました。

④行事等

学園祭(久徴祭)は例年8月末～9月初めに行われます。最終日の体育祭は出雲ドームで行っています。遠足は春秋、球技大会も1学期・2学期のそれぞれ2回ずつ行われます。1年生全員が関西先端科学研修に、2年生理数科はシンガポール研修に出かけます。また2年生普通科(希望者)のサンタクララ(アメリカ)研修も実施しています。



島根県立 出雲工業高等学校

所在地：〒693-0022 出雲市上塩冶町 420 番地
 電話番号：(0853) 21-3131
 FAX番号：(0853) 21-7543
 Eメール：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.izumo-th.ed.jp/



設置学科 学級数

- | | | | |
|------|-----|--------|-----|
| ◆機械科 | 1学級 | ◆建築科 | 1学級 |
| ◆電気科 | 1学級 | ◆電子機械科 | 1学級 |

全校生徒数 468名 (H30.5.1現在)



男子 422 名



女子 46 名

学校の特徴

(1)校訓「誠実」「進取」「勤勉」

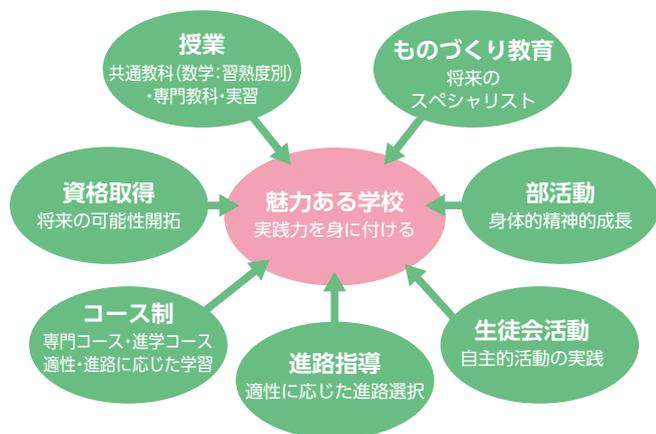
(2)求める生徒像

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

○工業の分野に関して興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる人。

○高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる人。

【教育活動】



【推薦入学制度】

各科定員の40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。

【資格取得】

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

- | | |
|-------------|---------------|
| ◆ガス溶接技能士 | ◆二級ボイラー技士 |
| ◆乙種危険物取扱者 | ◆第一種電気工事士 |
| ◆第二種電気工事士 | ◆第三種電気主任技術者 |
| ◆電気通信工事担任者 | ◆2級電気工事施工管理技士 |
| ◆2級建築施工管理技士 | |

【進路状況】

概ね就職者が70%、進学者が30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年100%に達します。県内就職の割合が7～8割で、地元産業の発展に貢献しています。

【地域交流とボランティア活動】

学校近くの幼稚園・保育園、スポーツ少年団との交流など幅広く活動を行っています。

【部活動】

部活動はとても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部も多くあります。





島根県立 出雲商業高等学校

所在地：〒693-0011 出雲市大津町 2525
 電話番号：(0853) 21-0016
 FAX番号：(0853) 21-0228
 Eメール：izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/izusho/



設置学科 学級数

◆商業科 3学級 ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 452名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

(1)教育目標

- 実学を重んじ、自ら学び社会の変化に対応できる人間を育成する。
- 思いやりのある心を持ち、個性豊かで、健康でたくましく生きる人間を育成する。
- ビジネスの心を学び、真理を求める人間を育成する。

(2)歴史

平成29年度に創立100年を迎えました。卒業生は現在まで約18,000名、県内外の産業界を中心に活躍しています。

学校の紹介

【学科の特徴】

◆商業科

商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2年次から興味・関心のあるコース or 類系を選択し、商業の学習分野を深めます。

◆情報処理科

ビジネス情報分野・会計分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

【資格取得】

- ①全国商業高等学校協会主催各種検定試験珠算・電卓、簿記、ビジネス文書、商業経済、情報処理、英語

- ②日本商工会議所主催 簿記検定試験
- ③経済産業省主催各種検定試験(国家試験)ITパスポート、基本情報処理技術者

【進路状況】

進学希望者は約60%で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は約40%でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ100%を達成しています。

【部活動 ～近年の活躍～】

平成29年は剣道部が中国大会に2度にわたり出場し、陸上競技部、バドミントン部も男女そろって中国大会に出場しています。文化部では珠算部、簿記部、ワープロコンピュータ部が全国大会に出場し、吹奏楽部がマーチングで全国大会に出場しています。特に近年、吹奏楽部の活躍が目立ちます。

【商業高校らしい活動】

- ①ビジネスマナーを学び、社会で必要とされる基本的なマナーを実践し、身に付けます。
- ②体験型販売実習「出商デパート」を開催し、商業科目で学んだ内容、仕入・広告・販売・商品管理・接客・経理等の実践学習をします。





島根県立 出雲農林高等学校

所在地：〒693-0046 出雲市下横町 950 番地
 電話番号：(0853) 28-0321
 FAX番号：(0853) 28-0355
 Eメール：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.izuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆植物科学科 1学級
- ◆環境科学科 1学級
- ◆食品科学科 1学級
- ◆動物科学科 1学級

全校生徒数 460名 (H30.5.1現在)



男子 170 名

女子 290 名



学校の特徴

(1)校訓

耕魂・育命…生命を育て、自らの魂を耕せ

(2)学習の特徴

①基礎・基本の確実な習得

「学び直し」の学習を取り入れ基礎学力の定着を図るとともに、漢字検定、農業技術検定全員受検を実施するなど、基礎・基本を確実に身に付けます。

②体験活動の充実

実験や実習やインターンシップで体験的・実践的に学びます。自らプロジェクト学習に取り組み、卒業論文を作成するなど研究的に学びます。

③自己学習力の育成

自ら読む・まとめる・聞く・発表する機会を確保し、学習の仕方や問題解決能力を養います。

農業分野への就職・進学

課題研究

専門科目

(各分野の専門学習)
 草花、作物、植物バイオ、測量、
 造園計画、農業土木設計、
 食品製造、食品化学、
 微生物基礎、アニマルケア、
 畜産、動物バイオなど

総合実習

繰り返しで
 習得する
 体験学習

普通科目

(教養を高める学習)
 国語、地歴、公民、
 数学、理科、英語、
 家庭、保健体育、
 芸術

農業と環境

ミニプロジェクトなどを体験しながら
 動植物を育てたり、環境について学習する

(3)部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。)

(4)学校行事

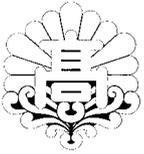
1学期は6月中旬に、市民会館にて「出雲農林発表会」で学習・農業クラブ活動の成果発表を行い、8月末の体育祭は出雲ドームで開催します。また、最大の発表会は11月中旬に学校挙げて、毎年好評の「農業祭」を開催します。

各学科が目指す進路と資格取得

各学科の専門に応じた進路を目指し、就職が約50% (県内企業がほとんどで公務員も)、進学が約50%で大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。

学科名	資格取得
植物科学	◆初級バイオ検定◆危険物取扱者(丙種・乙種) ◆小型車両建設機械◆フラワー装飾技能検定
環境科学	◆測量士補◆土木、造園施行技術者 ◆アーク溶接◆小型車両建設機械 ◆クレーン、ローラー運転業務
食品科学	◆危険物取扱者(丙種・乙種) ◆2級ボイラー技士 ◆食生活アドバイザー◆文書処理検定
動物科学	◆愛玩動物飼育管理士(二級、準二級) ◆危険物取扱者(丙種・乙種)◆初級バイオ検定等
H29年度の主な実績(延べ人数)	
漢字検定3級…106名:準2級…34名、数学検定3級…23名:準2級…6名、英語検定3級…90名:準2級…6名、文書処理3級…84名、文書読解・作成能力検定3級…139名、日本農業技術検定2級…4名、危険物乙4…2名、バイオ初級…21名、フラワー装飾3級…5名、測量士補…26名、土木施工管理技術者2級…25名、食生活アドバイザー3級…12名:2級…1名、愛玩動物飼養管理士2級…17名	





島根県立 大社高等学校

所在地：〒699-0722 出雲市大社町北荒木 1473
 電話番号：(0853) 53-2002
 FAX番号：(0853) 53-2244
 Eメール：taisha-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.taisha.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級 ◆体育科 1学級

全校生徒数 801名 (H30.5.1現在)



男子 362名

女子 439名



学校の特徴

本校は、明治31年(1898年)に創立され、平成30年(2018年)に120周年を迎える伝統ある学校で、記念式典等の創立記念事業が行われます。「郷土に思いをいたし、こころ豊かで、たくましく生き抜く実践力ある人材を育成する」を教育目標としており、平成30年度の到達目標スローガンは「自立 協働」です。

(1)全国に誇る体育科

昭和48年(1973年)に設置された体育科は、島根県内で唯一の存在で、学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に体育に関する専門科目があり、キャンプや水泳、スキー、スケートなどの野外実習も行います。

(2)進路指導と教育環境の充実

生徒のほとんどが進学を希望しています。卒業生記念館「有朋館」では、平日・休日を問わず、3年生を中心に多くの生徒が自学自習に励み、進路目標の達成を目指しています。

平成30年度(2018年度)、全教室にプロジェクター・実物投影機等のICT関係機器を完備する予定です。

(3)「教育課程実践モデル事業」で授業改善

平成29年度から2年間、「教育課程実践モデル事業」の指定校となり、主体的・対話的で深い学びに向けて授業改善を推進中です。初年度は生徒の主体的・能動的な学びを授業の中でどう実践していくか、先進の講師を招いて本校教職員自身が研修し試行しました。最終年度はそれを普段の授業に生かせるよう取り組んでいます。

大社高校の更なる魅力

(1)探求力育成をめざした「総合的な学習の時間」

2020年から実施される「大学入学共通テスト」に生徒が対応できるように、授業だけでなく「総合的な学習の時間」の改善も推進しています。1年生では、地域課題を設定し、フィールドワーク等の各種調査を行ない、グループごとにまとめ発表します。

(2)部活動でも文武両道を実践

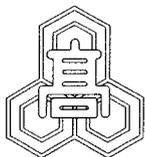
部活動には95%を超える生徒が入部し、勉強との両立を図りながら活動しており、平成30年度は県高校総体で2年連続8回目の男女総合優勝を果たしました。女子バレー部は3年ぶり2回目、女子ソフトテニス部は25年ぶり2回目の全国総体出場を決めました。陸上競技部・剣道部・体操部・水泳部はコンスタントに全国総体、国体、選抜大会等に出場しています。野球部とサッカー部は、常に県大会の上位です。また、ダンス部は「全国高校ダンスドリル選手権大会」に11年連続で出場し、地域のイベントへの出演依頼が途切れません。

文化部の取組も熱心で、全国総文祭をはじめ全国大会に、合唱部・放送部・美術部などが毎年出場しています。吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクール県大会金賞の成績を上げるなど、部活動でも文武両道を実践しています。

平成28年度に女子剣道部が全国選抜大会準優勝、第28回読書感想画中央コンクールで西田光希君が文部科学大臣賞を受賞、平成29年度に第2回アジアユース陸上競技選手権の100mハードルで長崎さゆりさんが銀メダルを獲得しました。生徒の活躍の場が、全国さらには世界へと広がっています。



第25回全国高等学校剣道選抜大会で女子準優勝(H28年3月)



島根県立 大田高等学校

所在地：〒694-0064 大田市大田町大田イ 568
 電話番号：(0854) 82-0750
 FAX番号：(0854) 82-1333
 Eメール：odakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://ohda-hs.ed.jp/



平成27年7月に完成した新校舎

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 426名 (H30.5.1現在)



男子 204名

女子 222名



学校の特徴

本校は大正10年に島根県立大田中学校として発足して以来、90年余の歴史を刻んできた伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めるとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

学校の紹介

(1)学校の様子

本校の生徒は学校の内外を問わず挨拶をよくすることで評判で、明るい雰囲気の中、学習や部活動に熱心に取り組んでいます。また、校舎は秀峰三瓶山のふもと旧制中学の跡地である大田の街の中にあり、地域にとけ込んだ好環境にあります。

(2)学科の特色

普通科	1年次は幅広く学び、2年次より個々の進路に応じて文系・理系に分かれます。さらに、文系は3年次に国公立大学進学に対応したコースと公立大、私大、短大、専門学校、就職の進路に対応したコースを選択できます。
理数科	理科、数学の関心を高めるカリキュラムが組まれています。つくば研修では最先端の技術に触れます。また課題研究ではグループごとにテーマを設定して、検証し結論を導きます。理系、文系いずれにも進学できます。

(3)進路

生徒の多くは、4年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な学習の時間などを通して自分の将来について考えるとともに、未来を切り拓く力を身につけていくことができます。

(4)部活動の活躍

全校生徒の約9割が部活動に加入して活発に活動しています。

過去5年間の中国大会出場部

運動部	◆弓道部 ◆柔道部 ◆剣道部 ◆卓球部 ◆ソフトテニス部 ◆テニス部 ◆陸上競技部
文化部	◆吹奏楽部 ◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋] ◆写真部

過去5年間の全国大会出場部

運動部	◆弓道部 ◆剣道部
文化部	◆文芸・報道部 [文学部門、新聞部門] ◆写真部 ◆美術部 ◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋]

一昨年度は写真甲子園で全国優勝、はなが甲子園で全国入賞を果たしました。また、野球部は2年連続で春の甲子園「21世紀杯」推薦校に選ばれました。

(5)学校行事

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古（1年生）と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め3日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、よき思い出を心に残しています。



総合的な学習の時間の一コマ



島根県立 瀬摩高等学校

所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万 907
 電話番号：(0854) 88-2220
 FAX番号：(0854) 88-4417
 Eメール：nimakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.nima.ed.jp/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

◆総合学科 3学級

全校生徒数 300名 (H30.5.1現在)



男子 146名

女子 154名



学校の特徴

(1)伝統精神

勤労・創造・仁心

(2)教育目標

- ①知性を深め創造性を高めよう。
- ②情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう。
- ③心身を鍛え自信と根気を持とう。
- ④勤労の喜びを味わい職業観を養おう。

【本校総合学科の特長】

- ①幅広い選択制
- ②豊富な体験的学習活動
- ③少人数・専門的授業
- ④2学期制
前期：4月～9月 後期：10月～3月

【進路選択のための5系列】

系列	学習内容等
ビジネス	情報・簿記・流通・会計の学習
農業	農業生産、食品製造の学習
生活	食物・被服・保育の学習
文化	普通教科中心の学習
福祉	社会福祉・介護の学習

【特色ある教育課程】

①多様な選択教科・科目

1週間に30時間の授業の内、次の時間を自分で選択します。

学年	総合・自由選択教科の科目	
1年	2時間	6科目
2年	18時間	39科目
3年	22時間	56科目

②科目の選択により取得できる主な資格

文化	◆英語◆漢字検定
農業	◆危険物取扱者(乙丙種)◆毒劇物取扱者 ◆小型車両建設機械◆2級ボイラー技士 ◆ガス溶接技術者◆日本農業技術検定2～3級 ◆食生活アドバイザー3級
ビジネス	◆全商検定簿記◆珠算・電卓◆情報処理 ◆ビジネス文書1～2級 ◆日本商工会議所検定簿記◆珠算2～3級
生活	◆全国高等学校家庭科技術検定食物調理 ◆被服製作(和裁、洋裁) ◆保育技術(音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護)1～4級
福祉	◆介護職員初任者研修課程◆あいサポーター ◆認知症サポーター◆普通救命講習I ◆福祉住環境コーディネーター3級

【特色ある教育活動】

- (1)瀬摩高フェア(春、冬)
- (2)アンバサダー事業(出前授業)
- (3)瀬摩高校学習成果発表会
- (4)仁摩健康公園花時計の植替え
- (5)進路ミュージカル (6)1年生スタートアップ研修





島根県立 島根中央高等学校

所在地：〒696-0001 邑智郡川本町川本 222
 電話番号：(0855) 72-0355
 FAX番号：(0855) 72-0388
 Eメール：shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.shimane-chuo.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級 (90人定員)
(コース制・総合選択制)

全校生徒数 241名 (H30.5.1現在)



男子 145名

女子 96名



学校の特徴

個に応じた指導による学力向上

- ◆進路・関心に合わせたコース・科目選択
- ◆少人数での理解度別授業
- ◆きめ細かい個人指導・添削指導
- ◆進学ゼミ (研修旅行、勉強合宿、予備校講習等助成)

地域と連携した活動による社会人力向上

- ◆山陰地方初のユネスコスクール認定
- ◆まちごとキャンパス学習 (長期職業実践授業) の実施
- ◆世界遺産石見銀山遺跡の保全活動 (下の写真)



2年生から学ぶ3つのコースの特色

2年生からコースを選択するコース制・総合選択制をとっています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生から自分の進路に合ったコースで学習します。大学進学から公務員・就職まで、多様なニーズに対応する環境が整っています。

人文科学コース

国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学 (国公立大・私立大・短大) に進学したい人、将来は文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

自然科学コース

数学や理科を中心に学習します。理系の大学 (国公立大・私立大) に進学したい人、将来は理・工・農学系、医療・看護系、栄養系への進路を考えている人に適しています。

地域デザインコース

地域をフィールドとして、商業系科目、家庭系科目、キャリア形成科目を中心に学び、基礎学力や社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。

部活動

部活動の加入率は90%以上で、ほとんどの生徒が勉強と部活動の両方に取り組み、それぞれの目標に向かって頑張っています。全国大会・中国大会に出場する運動部のほか、文化部も地域イベントに積極的に参加するなど活発に活動しています。

文化系

吹奏楽、ワープロ、新聞、写真、美術、茶華道、自然科学、地域系

体育系

硬式野球、カヌー、剣道、陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス、女子バレーボール



島根県立 矢上高等学校

所在地：〒696-0198 邑智郡邑南町矢上 3921
 電話番号：(0855) 95-1105
 FAX番号：(0855) 95-1995
 Eメール：yakami-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.yakami.ed.jp/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

- ◆普通科 2学級 (60人定員)
- ◆産業技術科 1学級 (30人定員)

全校生徒数 260名 (H30.5.1現在)



男子 148名

女子 112名



学校の特徴

【沿革】

大正3年 矢上村立実業補習学校として創立
 昭和23年 島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管される際には地域あげての協力が
 あり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々
 に愛されています。

【校訓】

「腕に覚えのある人間」
 「筋金の通った人間」
 「思いやりのある人間」

【教育方針】

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした、丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にしている学校です。

【求める人間像】

中学校で身につけた基礎学力をもとに、高校で学ぶ「自覚」と「目的意識」を持ち、物事にひたむきに取り組む姿勢のある生徒を求めています。

【育てたい生徒像】

1. 教養と人間性豊かな人
2. 自他の人権を尊重し、主体的に行動する人
3. 勤勉で勤労を尊ぶ人
4. 心身ともに健全な人
5. 自己実現に向け努力する人

教育内容等

(1)教育課程

普通科	普通教科を中心に学び、2年次から進路志望により2つのコース（総合コース・探究コース）に分かれます。選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制を取っています。
産業技術科	1年次は野菜・畜産・工業について幅広く学びます。2年次からは自分の興味・関心に応じて、野菜・畜産・工業の3つのコースのうち1つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

(2)進路状況

約80%が進学、20%が就職しています。進学先は、国公立・私立の4年制大学・短大・専門学校・看護学校等多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

(3)部活動

小規模校ながら部活動の種類が15種類と多く、9割以上の生徒がいずれかの部活動に加入しています。今年は、食と農研究会という研究会が立ち上がりました。

(4)資格取得

特に産業技術科においては、危険物取扱者、毒劇物取扱責任者、小型建設機械運転技能などの資格試験に挑戦でき、毎年これらの資格を取得して卒業していく生徒もたくさんいます。

(5)入学者選抜について

普通科、産業技術科とも推薦選抜を実施しています。



職員室で個別指導を受ける生徒



島根県立 江津高等学校

所在地：〒695-0021 江津市都野津町 293
 電話番号：(0855) 53-0553
 FAX番号：(0855) 53-0838
 Eメール：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.gohtsu.ed.jp



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 201名 (H30.5.1現在)



男子 95名

女子 106名



学校の特徴

校訓

＝思慮・高邁・貫徹＝

教育目標

1. 誠実を尊び真理と正義を愛し、合理的精神に富む人物の育成
2. 意志強固にして勤勉努力する実践的人間の育成
3. 豊かな徳性をそなえ和合協力してことに当たる人間の育成

平成30年度 教育重点目標

1. 生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる機会を与えます。
 - 地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
2. 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会を与えます。
 - 主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
 - 家庭学習の習慣が定着するよう授業や課題を工夫します。
 - 読書に親しむよう工夫に努めます。
3. 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。
 - 生徒が自発的に行動をおこすことを支援します。
 - 部活動や社会活動など、自己有用感を感じられるよう支援します。

海を見下ろす 青春キャンパスのひとこま

(1)キャリア教育の充実

江津高校のキャリア教育プログラム「KAWARA プロジェクト」を刷新し、生徒が等しくもっているわくわくして動き出さずにはいられない原動力を教職員、保護者、地域の大人に支えられながら見出し、第一歩を踏み出すことを目標としています。総合的な学習の時間を使って地域社会をフィールドに実践的な活動を企画し、生徒が自らを地域課題の当事者として自覚し、地域の持続的な発展につながることを目的としています。

(2)多様な進路に応じた学習指導

生徒一人一人に向き合うために、少人数・習熟度別指導を徹底しており、授業の選択群も多く、国公立、私立4年制大学から短大・専門学校・医療系専門学校・就職など多様な進路が選択できます。

(3)文武両道、活発な部活動

部活動も活発です。近年全国大会に出場しているソフトテニス部・ハンドボール部・吹奏楽部など、体育系文化系各部とも人間力向上を目指し、日々部活動と学習を両立しながら練習に励んでいます。また、チーム江津地域活性部（吹奏楽、茶道、生活科学、石見神楽）を始めとして、多数の部活動が地域と連携した交流・活動を行っています。

(4)創立60周年と教育魅力化推進事業

江津高校は平成30年に創立60周年を迎えました。これまで培ってきた伝統を継承するだけでなく、新しい時代にふさわしい江津高校を創造します。また、平成30年度から島根県教委の教育魅力化推進事業の指定を受けました。生徒が、(1)出会いを通して感動し、意欲的になる機会、(2)自ら考え、判断し、表現する機会、(3)多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。





島根県立 江津工業高等学校

所在地：〒695-0011 江津市江津町1477番地
 電話番号：(0855) 52-2120
 FAX番号：(0855) 52-2264
 Eメール：gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.gotsu-th.ed.jp/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

- ◆機械・ロボット科 1学級
- ◆建築・電気科 1学級

全校生徒数 216名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

【校訓】

「質実剛健」 「不撓不屈」

【教育目標】

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する。

【概要】

明治35年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とします。昭和9年に県立江津工芸学校として開校し、開校85周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は1万3千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業の諸先輩方とのつながりも深く、卒業後も「江工会」のきずなで結ばれています。

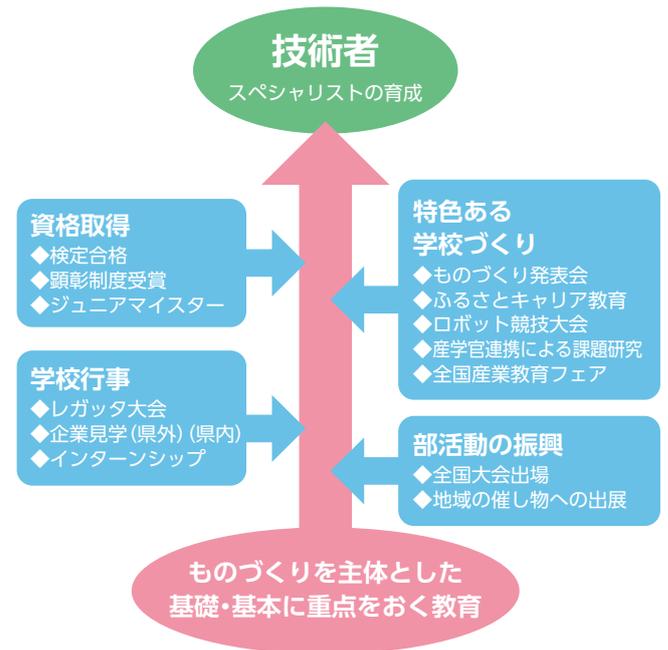
東に江の川、北に日本海、南に星高山という恵まれた自然環境と各学科の最先端技術設備を整備した教育環境に囲まれて、技術者を目指す充実した高校生活が送れます。

進路状況

就職者が約8割、進学者が約2割の割合で、就職先の半数以上が県内企業です。企業とのつながりが強いので、不況においても求人倍率は高く、最初の試験（第一志望）での内定率も高いのが特徴です。年度末には内定率100%となります。

〔求人倍率 16.5倍 (H29年度)〕

本校の取組



文化祭



島根県立 浜田高等学校

所在地：〒697-0024 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0042
 FAX番号：(0855) 22-2457
 Eメール：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.hamakou.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 5学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 610名 (H30.5.1現在)



男子 301名

女子 309名



学校の特徴

●飛翔・石見の雄

浜田高校は平成25年度に創立120周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は4万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、地域の活性化、21世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

●浜田高校の目指すもの

目指す生徒像

- ◆人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- ◆確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」を有する生徒
- ◆高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- ◆国際社会・地域社会において貢献したいとの気概を有する生徒

目指す学校像

- ◆生徒が安心して明るく生き生きと活動する学校
- ◆教職員が組織として活動する学校
- ◆保護者や地域の期待に応える学校

特色ある学校づくり

【学力の向上】

- ◆希望進路に合わせた学習内容
- ◆きめ細やかな指導体制
習熟度別学級編制、学力補充講座、土曜特別講座、夏季講座
- ◆ICTの活用による効率的なわかりやすい授業を展開

【部活動】

- ◆運動部
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へも数多く出場するなど活躍しています。
- ◆文化部
吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭へ数多く出場するなど活躍しています。

【充実した学校行事】

- ◆クラス対抗合唱コンクール (MF) や東西南北4チームで競う体育祭など伝統ある学園祭 (浜高祭) は地域からも注目されています。

【総合的な学習の時間「HIRAKU」】

- ◆1年生全員に3日間の英語集中学習期間「HIRAKU ENGLISH CAMP」を実施
- ◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
- ◆浜田市への政策提言「政策甲子園」参加
- ◆理数科では、東京での先端科学技術研修や地元の研究施設訪問、課題研究などの先進的な学習に取り組んでいます。
- ◆講演会や学園祭展示・出店などのPTA活動



2年 高校生政策甲子園にて



島根県立 浜田高等学校 定時制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0187
 FAX番号：(0855) 22-2549
 Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科<昼間部> 40名 <夜間部> 40名

全校生徒数 63名 (H30.5.1現在)



男子 34名

女子 29名



学校の特徴

平成24年4月に定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超える歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

【めざす教育】

- (1)自他の人格を尊重できる生徒
- (2)「生きる力」を身に付けるために努力をする生徒
- (3)社会のルールを守り、自律性と社会性を身に付ける生徒

【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】

①単位制

学年による区別が無く、必修科目以外は自分の学習のペースに合わせた自分の「時間割」が計画できます。

②二部制

どちらかの学習時間帯に所属します。

- ◆昼間部 (授業時間帯 13:10～16:30)
- ◆夜間部 (授業時間帯 17:25～20:40)

③修業年限 3年以上

自分の所属する部でじっくりと学習し、4年で卒業できます。

④三修制

他部の授業を受けたり、通信制を併修したりすることで3年で卒業することも可能です。

【日課表】

	時限	時間	
昼間部	1限	13:10～13:55	昼間部で他部履修↑
	2限	14:00～14:45	
	3限	14:55～15:40	
	4限	15:45～16:30	
夜間部	↓夜間部で他部履修	17:25～18:10	5限
		18:15～19:00	6限
		19:05～19:50	7限
		19:55～20:40	8限



島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0187
 FAX番号：(0855) 22-2549
 Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 100名

全校生徒数 118名 (H30.5.1現在)



男子 63名

女子 55名



学校の特徴

【歴史】

平成24年4月に、県西部の定通教育の環境を整備するため、単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超える歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事などの時間に活かすことができます。

なお、遠方の生徒は、大田・益田地区の協力校で学習活動を進めることができます。

【めざす教育】

- (1) 自他の人格を尊重できる生徒を育てます。
- (2) 主体的に学ぶ意欲と基礎的・基本的な学力を身につけ、「生きる力」を育てます。
- (3) 社会のルールを守り、自律的態度と社会性を育てます。

【自分のペースで学ぶことができる学校】

①単位制

自分の学習のペースや目標に合わせ、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

②スクーリング

(日曜日：年間20回程度、火曜日：年間22回程度設定)

◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。

◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

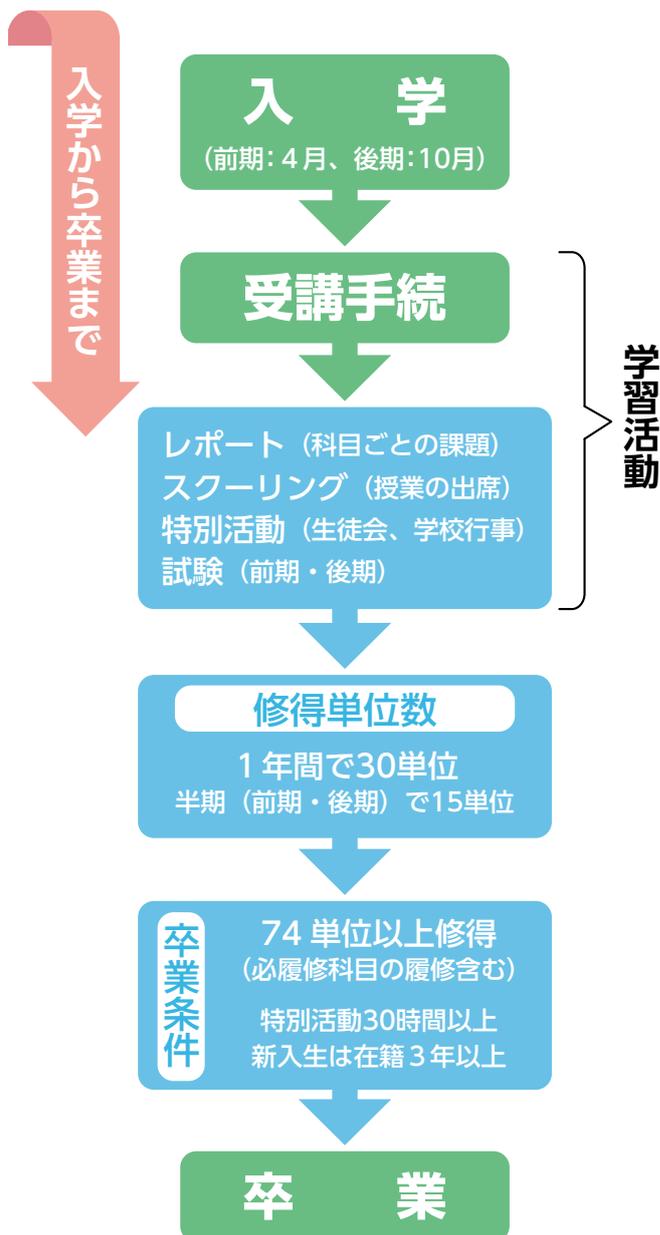
③レポート

◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。

◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。

◆提出数は各教科(科目)毎に決まっています。

④修業年限 3年以上





島根県立 浜田商業高等学校

所在地：〒697-0062 浜田市熱田町 675
 電話番号：(0855) 27-0064
 FAX番号：(0855) 27-2440
 Eメール：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/hamasho/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

◆商業科 1学級 ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 223名 (H30.5.1現在)



男子 97名

女子 126名



学校の特徴

1. 昭和40年に新設された石見部唯一の県立商業高校であり充実した施設設備を誇っています。
2. 眼下に浜田商港を望み、背後に三階山を仰ぐ風光明媚な自然環境の中に位置しています。
3. より良い産業人育成のため、教科学習だけでなく全人教育の推進に力を入れています。
4. 部活動を奨励して個性の伸長を図り、困難に打ち克つ体力と精神力の育成を目指しています。

一校訓

1. 開拓者精神に徹し、気魄と情熱に燃えよ。
2. 学習と部活動の両立に精進せよ。
3. 明朗にして闊達、気品ある校風の樹立に努めよ。

◆「さわやか浜商生」を合言葉に、身だしなみや挨拶などの生活指導、人権尊重の心を大切にする取り組みなど、明るくよりよい校風づくりに努めています。



◆教育課程

商業に関する専門的な内容をより深く学習できるカリキュラムとなっています。また、就職や進学に有利となる簿記・情報処理・珠算電卓・ワープロなどの資格が取得できるように配慮しています。情報処理科では「IT人材育成事業」に基づく授業を展開しています。

◆施設・設備

石見部唯一の商業高校として、パソコンを利用できる実習室(3室120台)、Skypeを利用した遠隔地授業が展開できるICT環境も整っています。

◆学校生活

冷暖房が完備された各教室で、毎朝10分間の「朝読書」から落ち着いた学校生活が始まります。体育祭や文化祭、球技大会などの学校行事は生徒会が主体となり実施され、楽しく充実した高校生活を送ることができます。

◆進路状況

小論文や面接指導、公務員模試の実施など、一人ひとりに応じた緻密な指導による進路実現への支援をしています。

平成29年度の就職者は62%、就職者のうち56%が県内就職をしました。大学、短大、各種専門学校への進学者は38%でした。

◆地域に開かれた学校

地元事業所の社長さんによるマーケティング講座や公民館活動など地域と共に学ぶ授業を行っています。

「浜商デパート」は、地域の皆さまと一体となり活気あるイベントとなっています。

保育体験、看護体験等を通して、将来について考える活動も実施しています。

「IT人材育成事業」では地元IT企業と連携し、ITを活用したビジネスプランを創造するなど、実社会に即した授業を展開し、地域社会に貢献できる人材育成に力を入れています。

◆入学者選抜について

部活動や学力、特別活動による推薦選抜を実施しています。推薦選抜、一般選抜ともに「一括募集(くくり募集)」です。



島根県立 浜田水産高等学校

所在地：〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町 25 の 3
 電話番号：(0855) 22-3098 / 22-3099
 FAX番号：(0855) 23-4811
 Eメール：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanel.ed.jp/hamasui/



設置学科 学級数

- ◆海洋技術科 1学級
- ◆食品流通科 1学級

全校生徒数 127名 (H30.5.1現在)



男子 83 名

女子 44 名



学校の特徴

私たちのホームグラウンドは「海」です。

「海」という教室での学びをとおして、「生きる力」を育み、職業人としての規範意識や倫理観のかん養、技術の進展や環境への配慮、故郷教育（郷育）、地域の水産・海洋関連産業を担う人材の育成に力を入れています。

— 教育目標 —

- (1)正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する。
- (2)豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する。
- (3)水産・海洋の専門的知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人間を育成する。



獲ったぞ！

学習、資格、進路について

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。企業と共同して商品研究にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

- ◆三級海技士（航海・機関） ◆四級海技士（航海・機関）
- ◆一級小型船舶操縦士 ◆一級海上特殊無線技士
- ◆危険物取扱者 ◆ガス溶接講習 ◆アーク溶接講習
- ◆2級ボイラー技士 ◆潜水士 ◆冷凍機械責任者
- ◆水産食品技能検定 ◆日検日本語ワープロ検定
- ◆日検情報処理検定 ◆HACCP^{ハサップ}検定 など。

進路については、例年約70%の生徒が就職し、30%が進学しています。就職者の約80%が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

◆専攻科（修業2年）

本科3年間で卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

◆寄宿舎 増築決定！

本校へは、水産・海洋教育を求めて西日本各地から入学してきます。そこで現在寮の増築工事を行っています。寮費は、土日を含め3食＋光熱費込で月額41,000円！女子生徒には、下宿を斡旋しています。

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町 1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.masuda.ed.jp



校歌に歌われる蓮

公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 501名 (H30.5.1現在)



男子 227名

女子 274名



学校の特徴

益田高校では「主体的に物事に取り組み、様々な他者とのつながりを通して自らを高め、未来を切り拓くことのできる生徒を育てる」という教育目標を掲げ、学習、部活動に加えてSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業などの学校行事の3つをしっかりとやることを目指しています。

学習においては、単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜながら、「わかる授業」「力をつける授業」に取り組んでいます。

部活動では、限られた時間の中でどのようにして成果を上げるかということ意識し、質の高い練習に取り組んでいます。

さらに、SSH事業では、自分たちで課題を見つけ、県内外の様々な「本物」と関わり、体験的学習や探究学習に取り組んでいます。

これらの活動は将来の変化の激しい社会を生き抜く力を育てることにつながるものです。

【進路目標の実現】

毎年卒業する生徒の約8割が4年制大学に進学しています。このうち、国公立大学の現役述べ合格率は過去5年間で約5割であり、多くの生徒が入学時の夢をかなえます。SSH指定校の効果で、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

【教科の学習】

「わかる授業」そして「力をつける授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限（火曜日は8時限）あります。家庭での予習・復習も大切にしながら獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。

【学校生活】

益田高校は部活動や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は90%を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのが益高生活の大きな魅力です。

【SSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)】

文部科学省より平成16年度にSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の指定を受け、15年目となります。「地域巡検」、「関西実習」、「課題研究」などのプログラムで、将来の地域・社会を担う科学技術系人材の育成を目指し、平成29年度より文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。毎年7月に近隣の大学、県内高校、益田市周辺の小中学校、企業を対象としたイベント「益田さいえんすたうん」を開催し、事業成果の普及を行っています。



「益田さいえんすたうん2018」科学ショー



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地：〒698-0041 益田市高津三丁目 21 番 1 号
 電話番号：(0856) 22-0642
 FAX番号：(0856) 31-1043
 Eメール：masudashoyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://masudashoyo.jp/



設置学科 学級数コース(系列)名

- ◆電子機械科 1学級〈機械、制御〉
- ◆電気科 1学級
〈電力技術、コンピュータ技術〉
- ◆生物環境工学科 1学級
〈食料生産、フラワーバイオ、環境土木〉
- ◆総合学科 1学級
〈食品科学、生活文化・福祉〉

全校生徒数 386名 (H30.5.1現在)



男子 223 名

女子 163 名



学校の特徴

益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成18年に開校した県内初の複合型専門高校です。生徒たちの個性を生かし、「ものづくり」を通じた人づくりから、将来を担う人材の育成を目指して、地域と共にキャリア教育を進めています。

◆校訓 創造 敬愛 誠実

◆教育目標

- ①旺盛な研究心を持つ
- ②互いの心を尊重しよう
- ③郷土を愛する心を持つ

◆教育方針

- ①高い志をもち、自らの可能性を広げる力を培う
『個の確立』
- ②社会の変化に対応できる専門的知識を深め、
実践力を高める 『知性の涵養』
- ③互いを尊重しあい、心豊かでたくましい人間の育成
『敬愛の精神』
- ④明日の日本、郷土の担い手となる人材の育成
『社会への貢献』

◆資格取得

補習などのサポートが充実しています

電子 機械科

- ◆技能検定機械保全 2・3 級
- ◆技能検定施盤 2・3 級
- ◆二級ボイラー技士
- ◆ガス溶接技能講習

電気科

- ◆第一種電気工事士
- ◆第二種電気工事士
- ◆第三種電気主任技術者
- ◆工事担任者 (DD、AI)

生物環境 工学科

- ◆農業技術検定
- ◆初級バイオ技術検定 ◆測量士補
- ◆2級土木施工管理技士
- ◆小型車両系建設機械
- ◆フラワー装飾技能検定

総合学科

- ◆介護職員初任者研修
- ◆文書処理能力検定
- ◆食生活アドバイザー
- ◆全国高等学校家庭科技術検定

乙種危険物取扱者、漢字検定、数学検定、英語検定など

◆進路状況

卒業生の約4割が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約6割の就職者も専門科目の学習や資格取得を生かして、100%の内定率を維持しています。

◆学校生活

生徒たちは明るくあいさつを交わし、落ち着いて学習に取り組んでいます。部・同好会の活動も盛んで日々努力しており、大会では好成績を収めています。

11月の「翔陽祭」など生徒が自主的に活動できる場や、地域と連携した多様な体験活動など、実践の中から学べるプログラムが用意されています。



市民へ公開で行われる
課題研究発表会(2月)



島根県立 吉賀高等学校

所在地：〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
 電話番号：(0856) 78-0029 / 78-0120
 FAX番号：(0856) 78-0742
 Eメール：yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.yoshika.ed.jp.



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 100名 (H30.5.1現在)



男子 52名

女子 48名



学校の特徴

昭和23年創立の本校は、「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、1学年1学級の小さな学校ですが、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成13年度から、吉賀町内の4つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っていて、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かし、少人数教育を行っています。英語、数学、国語では、全学年で習熟度別に授業を行い、2年次からは進路希望に応じたコース選択制も導入しています。また、個別添削指導にも力を入れていて、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

〈校訓〉 至誠・創造・努力

〈めざす生徒像〉

地域・社会に貢献できる人材の育成

- ◆ふるさとを見つめ、ふるさととともに生きる生徒
- ◆基礎基本を身につけ、課題解決に取り組む生徒

特徴

【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、希望に応じて家庭科や学校設定教科「環境」の選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

【進路状況】

平成29年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がありました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

【部活動】

体育系4部、文化系6部があります。また、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。地域クラブには、環境部門もあります。

【キャリア教育】

【サクラマス・ドリーム・プログラム】

1・2・3年次の、起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の起業家の方と協働で、地域の課題について探究し、その解決策として地域活性化プランや商品開発プランを考えます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

【その他】

◆学習支援クラウドサービス「Classi」導入

各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。

◆公設塾「よしか塾 NEXT」

吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。(平成30年度は、2・3年生対象)

◆「サクラマス交流センター」

吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。



島根県立 津和野高等学校

所在地：〒699-5605 鹿足郡津和野町後田ハ12-3

電話番号：(0856) 72-0106

FAX番号：(0856) 72-0329

Eメール：tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://tsuwano.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 192名 (H30.5.1現在)



男子 103名

女子 89名



学校の特徴

【教育目標】

1. 社会貢献ができる人材を育てる。
2. 生き方の基礎力を育てる。
3. 豊かな心と健やかな体を育てる。

文豪森鷗外と哲学の祖西周は、ともに日本の近代化に尽力し、多大な貢献をしました。本校の前身にあたる藩校養老館で学んだ偉大な先輩です。1908年の創立から一世紀の時を経て、数々の歴史が先輩方によって刻まれてきました。

津和野は豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時の流れの中で自分を高めていく、そうした生活や学習ができる環境にあります。

小規模校の利点を活かし、生徒と生徒、生徒と教師、生徒と地域住民との親密なコミュニケーションをはかります。一人一人の顔を見ながら、個を大切にします。「田舎だからできること」「田舎ではできないこと」その両方を体験することで地域の課題解決や魅力化にも取り組みます。

学校生活

【学習活動】

普通科のみの2クラス定員ですが、2年次以降、進路希望に従って3つのコースを選択できます。1年次は全員共通で、2年次に「文系」「理系」「ビジネス」のいずれかを選びます。津和野高校独自の進路別カリキュラムのもと、進路目標に合わせた科目を選択をすることで、多様な進路を実現できます。

生徒個々の学力を伸ばすため、習熟度別授業や少人数指導を実施しています。総合的な学習の時間には、大学入試改革を見据えた「プロジェクト型学習」を取り入れています。進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。さらに、放課後から夜間にかけて、専任スタッフが指導する町営英語塾 HAN-KOH が開設されています。津和野高校は、きめ細かな指導で生徒一人一人の夢の実現をサポートします。

【学校行事】

「萩～津和野」間を一日かけて歩き通す鍛錬行事や文化部合同公演「JAM」などを実施しています。

【部活動】

中山間地域の高校として地域を創り出す人材を育てることを目指し、体育系、文化系に次ぐ社会活動系の部活動として新たに「グローバルラボ」が誕生しました。地元社会に飛び出して、津和野での生活に溶け込んで活動しています。





島根県立 隠岐高等学校

所在地：〒685-8512 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原 1
 電話番号：(08512) 2-1181
 FAX番号：(08512) 2-6195
 Eメール：oki-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.oki-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 2学級 (60人定員)
- ◆商業科 1学級 (30人定員)

全校生徒数 219名 (H30.5.1現在)



男子 100名

女子 119名



学校の特徴

本校は隠岐諸島最大の島である島後の隠岐の島町にあります。フェリー・超高速船・飛行機が定期運行しています。

大正2年隠岐女子技芸学校（修業年限2ヵ年）として開校し、昭和56年に現在地へ移転しました。平成25年には創立100周年記念を迎えました。校庭は、隠岐の島町唯一の日本陸連第4種公認グラウンドです。卒業生数は約12,600人です。

平成29年度は、進学約83%・就職約17%で、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校や公務員・自衛官・一般企業など、さまざまな進路に対応した進路指導を行っています。大学入試センター試験は本校を会場として行われます。

〈校訓〉 健・智・拓

健やかにして 知を以って 未来を拓く

〈教育目標〉

健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する。
 ～現在と未来の隠岐を支える人材の育成～

(1)各科の特色

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入試センター試験を受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを徹底して身に付けることを目標としています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。県内商業高校の中でも高い資格取得率です。平成11年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

(2)部活動

体育系は平成15年春の選抜高等学校野球大会に出場した野球部を始め7つの部、文化系は26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で中国大会に出場し、町内での訪問演奏会も活発に行っている吹奏楽部を始め6つの部があります。全校生徒の約94%が部活動に加入しています。

(3)学校行事

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による有木小学校学習サポート「放課後先生」や保護者対象の「進路セミナー」、家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会と連携して取り組んでおり、2年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学やビジネスの現場に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。

この他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

(4)寄宿舍（清明寮）

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舍を設置しています。定員は男女合わせて32名、平成30年度は13名が入舎しています。冷暖房完備、機械警備を導入した設備により、安心して集団生活を送ることができます。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。





島根県立 隠岐島前高等学校

所在地：〒684-0404 隠岐郡海士町大字福井 1403
 電話番号：(08514) 2-0731
 FAX番号：(08514) 2-0035
 Eメール：okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.dozen.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 179名 (H30.5.1現在)



男子 76名

女子 103名



学校の特徴

【校訓】

本校は「真理・理想・進取」を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

(1)学習

自ら問いつづけ、考え抜く力を育成するため、アクティブラーニング型授業を導入しています。大型テレビモニターやiPadも導入し、学ぶためのICT環境も整備されています。また、離島では初となるスーパーグローバルハイスクールに指定され、地域や世界を学びの場にして自ら主体的に学ぶ環境が多くあります。

(2)地域課題研究

地域に実在する課題にチームで取り組むことで、地域に対する愛着を持つだけでなく、地域の一員として何ができるかを考え、他者とつながりながら物事を解決することを体感的に学びます。

(3)生活

島前地域以外から入学する生徒のため、男女とも寮を完備しています。寮では居室と個別の学習室、共有の食堂など、集団生活を行う環境が整っています。学校からも近く、寮生は仲間との友情を育みながら、各自目標を持って勉強や部活動に励んでいます。

学校生活

本校では地域や海外と関わる多様な機会があります。2年次には全員でシンガポール海外研修に行き、地域での探究活動の成果を現地の大学生に向けて発表します。チームで協働しながら実践を行い、英語でプレゼンテーションをすることは、将来必要となる多文化協働力を体得する貴重な経験となります。

他にも、年間を通して、生徒会主催の学園祭や球技大会など様々な活動が行われています。中でも学園祭は、保護者・卒業生をはじめとする地域の皆さんにも参加していただき、とても盛り上がります。学園祭のフィナーレを飾る「火のつどい」は幻想的で感動的です。



部活動

地域国際交流部、ヒトツナギ部、男女バレー部、レスリング部、男女ソフトテニス部、女子バスケットボール部、軟式野球同好会があります。ヒトツナギ部は、観光プランの立案(H21年観光甲子園日本一)・実践を、地域国際交流部は地域活動や国際交流活動を行っています。中でも特筆すべきは県の強化校に指定されているレスリング部で、中国大会では島根県勢初の優勝(H28)に輝くなど常に上位入賞を果たしています。全国高校総体への出場や国体への参加など、目覚ましい活躍を続けています。



島根県立 隠岐水産高等学校

所在地：〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2
 電話番号：(08512) 2-1526
 FAX番号：(08512) 2-6079
 Eメール：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/okisui/



設置学科 学級数

- ◆海洋システム科 1学級
- ◆海洋生産科 1学級

全校生徒数 136名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

【校訓】

- (1)真理と正義を愛せよ
- (2)勤労と責任を重んぜよ
- (3)心身ともに、たくましく鍛えよ

【教育目標】

- ①水産・海洋系教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- ②水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身に付けた人材を育成する。
- ③心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲、責任感、正義感の旺盛な人材を育成する。

1907年創立の本校は、全国で46校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、将来のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。活気ある学校生活の中で、生徒は遅く成長していきます。

資格取得状況と特色ある学校行事

(1)資格取得

3年間で主に以下のような資格が取得可能です。

- ◆4級海技士(航海・機関)
 - ◆乙種危険物取扱者
 - ◆一級海上特殊無線技士
 - ◆第三種冷凍機械責任者
 - ◆全商ビジネス文書実務検定
 - ◆スクーバダイビングCカード
 - ◆小型船舶操縦士
 - ◆二級ボイラー技士
 - ◆第二種電気工事士
 - ◆栽培漁業検定
 - ◆潜水士
- などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長となる資格を得ることができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中では、全国一と自負しています。

(2)学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象とした3泊4日の日程で実施する集団宿泊訓練があげられます。真夏の海で4日間、カッター漕練を主とした厳しい訓練ですが、団体生活での規律・気力・体力・協調心を育成します。

その他にも全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭などもあります。

寄宿舎

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、第2寮が増築されました。1室2人部屋で、男子70名、女子6名が入寮できます。学校の敷地内にあり3食付きで、費用は月額45,550円です。





松江市立 女子高等学校

所在地：〒690-0835 松江市西尾町 540-1
 電話番号：(0852) 39-0216
 FAX番号：(0852) 39-0829
 Eメール：matsueshijo@mail.city.matsue.ed.jp
 HPアドレス：http://www.shijyo.city.matsue.shimane.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級 (90人定員)
- ◆国際文化観光科 1学級 (30人定員)
(2年次から国際文化コースと観光コースに分かれます)

全校生徒数 321名 (H30.5.1現在)



女子 321名

学校の特徴

本県唯一の公立女子高等学校として、昭和29年4月に開校。平成7年4月国際文化科を設置。平成17年4月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成27年にユネスコスクールに認定。

【教育目標】

本校では次のような教育目標を掲げています。

1. 基礎基本の定着と未来を切り拓く力の育成
2. 心身の健康とホスピタリティー精神（おもてなしの心）の涵養
3. 国際教育・英語教育の推進

【本校の特色】

平成20年度より全国でもほとんど例を見ない1クラス30名学級を実現しました。「のびやかに生徒きらめく女子高」をモットーに教育活動を行っています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数が多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系6、文化系8の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2名のALT配置は県内に誇り得るものです。

【教育課程】

普通科は県立高校普通科とほとんど同じカリキュラムとなっており、進路に応じてきめ細やかな指導を受けることができます。国際文化観光科は専門学科として外国語（特に英語）を多く学習し、大学などへの進学を目指します。国際文化コースでは英語の4技能を高める学習を行います。また、観光コースでは英語や観光について幅広く学ぶことができます。

【入学者選抜】

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦入学（定員の一部）も実施しています。

【進路状況】

進学する生徒が約9割、就職する生徒が約1割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

【学校行事】

2年生の時、普通科は3泊4日の東北・東京修学旅行、国際文化観光科は5泊6日のシンガポール海外研修を実施します。また、中国杭州市との友好都市教育交流事業にも一部の生徒を派遣しています。



私立高等学校

全日制課程

通信制課程

松江地域

開星高等学校	……P78
立正大学淞南高等学校（寮）	……P79
松徳学院高等学校	……P80
松江西高等学校	……P81

雲南・出雲地域

出雲北陵高等学校	……P82
出雲西高等学校	……P83

県央・浜田・益田地域

石見智翠館高等学校（寮）	……P84
キリスト教愛真高等学校（寮）	……P85
明誠高等学校（寮）	……P86
明誠高等学校（通信）	……P87
益田東高等学校（寮）	……P88



学校法人 大多和学園 開星高等学校

所在地：〒690-0017 松江市西津田 9-11-1
 電話番号：(0852) 21-4915
 FAX番号：(0852) 21-9118
 Eメール：kaisei@kaisei.matsue.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.kaisei.matsue.shimane.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 6学級

〈中高一貫コース〉

開星中学校卒業生を対象に、中高6年間で指導を行うコース。

〈特別進学コース〉

四年制大学への進学を希望している生徒を対象とするコース。

〈キャリアデザインコース〉

自分の進路についてじっくり考え、自分の可能性を大きくしたい生徒を対象とするコース。

全校生徒数 547名 (H30.5.1現在)



男子 347名

女子 200名



学校の特徴

【基本理念「建学の精神」】

品性の向上をはかり、社会の発展に役立つ有望な人材を育成する。

- ①品性の向上…道徳教育（モラロジー教育）
～ Warm Heart（思いやりの心）の育成
- ②未来への貢献…先見教育・先行教育
～ Cool Head（冷静な判断力）の育成

【校訓】 立志・明朗・創造

【本校の“めざすべき生徒像、育てるべき生徒像”】

- ①夢を持ち、その実現に向けて努力する。
- ②「今が楽しければ、それでいい」という考えをしない。
- ③学校は「友達との交流の場」だけでなく、「自分を成長させる場」と考える。
- ④授業、各種行事、部活動、生徒会活動など学校生活に積極的に関わる。
- ⑤人の役に立つことを進んでおこなう。
- ⑥あいさつをきちんとする。
- ⑦服装、頭髪を端整・清潔にしている。
- ⑧時間をきちんと守る。
- ⑨清掃を一生懸命取り組む。
- ⑩物を大切に使う。

【生活信条】

- 一、心を磨き身体を鍛え、強い意志の人となります。
- 一、正しい判断のもとに行動し、責任をもつ人となります。
- 一、礼儀を正し、言葉をつつしみ、品性の向上に努めます。
- 一、両親に感謝し、先輩を敬い、社会への奉仕に努めます。
- 一、国民として国際人として、信頼される人となります。

【開星夢実現計画】

生徒一人一人が、夢や目標を持ち、その実現に向けて取り組むための学習計画を提供します。

【学校行事】

天籟祭（体育祭&文化祭）、関西・関東研修（首都圏または関西圏）、アメリカ研修（希望者）など

【入試方法】

※詳しくは、本校が作成した「入試ハンドブック」をご覧ください。

◆CBT入学試験

本校の教育方針をよく理解し、共鳴する者で、本校で「すらら」のIDを取得し、「すらら」の学習をしてきた者。「すらら」を利用した数学と英語の入試（パソコンを利用）を行う。

◆学業特待入学試験

大学への進学を希望し、中学3年次2学期の5教科の評定平均が3.6以上または3.2以上であれば出願可能。

◆一芸一能入学試験

スポーツ・美術・音楽の実績があり、本校部活動顧問の推薦があれば出願可能。

◆一般専願入学試験

志望校順位による。

◆一般併願入学試験

【学期特待生】

（学校納入金全額免除）
各コース毎学期3名の学期特待生を選出。





学校法人 松徳学院 松徳学院高等学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木 1-14-51
 電話番号：(0852) 21-5478 / 21-5578
 FAX番号：(0852) 21-1350
 Eメール：info@shotoku-h.ed.jp
 HPアドレス：http://www.shotoku-h.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級
(アドバンスコース・グローバルコース)

全校生徒数 236名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

私たちの学校は1956年松江市に誘致されたカトリック・ミッションスクールです。1871年スペイン国サラマンカ市から始まった学校で、世界12ヶ国107校の姉妹校があり、様々な交流を続けています。

①週6日制

大学受験や生徒会活動などのニーズに応えるためには、週6日制の学校生活がベストです。

②少人数教育の重視

一人一人の能力に対応できる学習指導を行っています。

③国際教育

- ◆海外研修プログラム (希望者のみ)
- ◆姉妹校への留学制度

④福祉教育

- ◆ボランティア活動の実践

<1年次のクラス>

◆スピードクラス

英語・国語を中心に高いレベルの学力を身に付けるクラス。

◆じっくりクラス

国・英・数の基礎をしっかりとレベルアップするためのクラス。

<2年・3年次の進路別クラス>

◆私立大学・短大・看護系クラス

◆芸術・専門・就職クラス

【入学試験】

- ◆自己アピール入試 ——— 12月8日(土)
- ◆推薦入試 ——— 1月12日(土)
- ◆一般入試 ——— 1月30日(水)

【松徳特別奨学制度】

- 1. アドバンス**
 第一志望者合格者(推薦・一般)は全員、月額5,000円支給。評定平均3.2以上の者は月額10,000円~20,000円支給。
- 2. グローバル**
 評定平均3.0以上の者は学校納入金5,000円~15,000円支給。

スポーツ・文化活動

優秀な成績を有し、なおかつ入学後も選手・部員として活躍する者は月額5,000円~20,000円支給。

教育の内容

◆アドバンスコース

国公立大学や難関私立大学などの受験に備え、英・数を中心に高いレベルの学力を身に付けるためのコース。

◆グローバルコース

将来の進路を1年次にじっくり考え、2年次に決定し、様々な希望進路に合わせた学習ができるコース。





学校法人 永島学園 松江西高等学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木3丁目21番10号
 電話番号：(0852) 21-2925
 FAX番号：(0852) 31-8680
 Eメール：nishi@matsuenishi-h.ed.jp
 HPアドレス：http://www.matsuenishi-h.ed.jp



私立
全日制

松江地域

設置学科 学級数

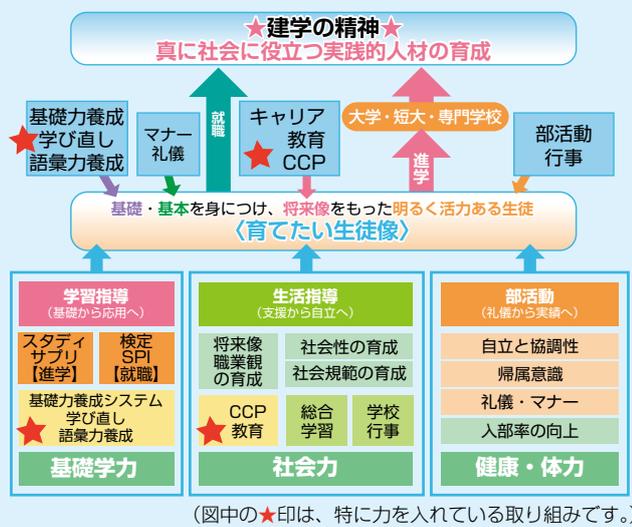
- ◆総合ビジネス科 2学級
- ◆普通科 3学級

全校生徒数 482名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

【本校のコンセプト】



【各科の特徴】

◆総合ビジネス科

1年次は、共通科目でビジネスの基礎を学習します。2年次からはビジネスのスキルアップを図るとともに、多彩な選択科目の中で会計、情報処理、ワープロ、電卓、ビジネスコミュニケーション、そして介護職員初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級)の資格等が取得可能となっています。

◆普通科

特別進学コースと総合コースがあります。特別進学コースは、国公立大・難関私立大への進学を目指すコースです。総合コースは、基礎からじっくり学習に取り組めるコースです。また、普通科でありながら、情報処理やワープロの資格を取得できるなど、就職から大学進学まで多様な進路選択が可能です。

【特色教育】

- ◆基礎力養成システム
基礎力補習→基礎力診断テスト→成績分析会
- ◆学び直し(1年1学期)
ベネッセ教材「マナトレ」で高校への基礎固め
- ◆語彙力養成(朝学習)
新聞コラムと辞書を使って調べ学習・クイズで知識習得
→面接・小論文対策、語彙読解力検定受験
- ◆CCP教育
キャリアカウンセリングプログラムによる教育

【学校行事】

- ◆西高祭(文化祭・体育祭) 保護者・地域の方も参加
- ◆2年生研修旅行：沖縄

【部活動】

本校は、体育系15、文化系9の部・同好会があり、それぞれが日々積極的な活動を続けています。中でも、女子ソフトテニス部は、今年の県総体で個人戦上位を独占し、インターハイへ出場します。

また、バレー部・バスケット部も活躍しました。

入試情報

(1)入試の特色

- ◆生徒に合った多種多様な入試
- ◆すべての入試に特待生・奨学生制度有

(2)入試内容

推薦入試

- ①ポートフォリオ推薦【自己推薦】
ポートフォリオと面接
- ②基礎学力推薦【自己推薦】
課題入試「ここから入試」と面接
- ③学業推薦【校長推薦】
課題入試「ここから入試」と面接
- ④スポーツ推薦【校長推薦】面接のみ
- ⑤文化推薦【校長推薦】面接のみ

一般入試

一般専願・一般併願

教科学力試験「そっくり入試」、面接(一般専願のみ)



学校法人 水谷学園 出雲北陵高等学校

所在地：〒693-0073 出雲市西林木町 3

電話番号：(0853) 21-1871

FAX番号：(0853) 21-8280

Eメール：hokuryo@izumohokuryo-h.ed.jp

HPアドレス：http://izumohokuryo-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 6学級
(特別進学、芸術〔音楽、美術・CGデザイン〕、普通コース)

全校生徒数 548名 (H30.5.1現在)



男子 253名

女子 295名



学校の特徴

本校は、明治42年(1909年)に創立されて以来、幾多の変遷を経ながら、昭和58年に校名を出雲北陵高校に改称すると共に男女共学となり、翌59年に現在地に学園を総合移転した伝統ある中にも新しさを兼ね備えた普通科高校です。平成3年に音楽コースを開設、平成8年には中学校を併設し、その後、平成13年春には美術棟の完成を機に平成14年度より美術コース(「平成19年に美術・CGデザインコースに改称」)を開設し、音楽コースと合せて芸術コースを創設しました。現在、校訓「優しく剛く」のもと、明るい学園を目指して進学指導に力を注ぐと共に、美しい緑の学園、スポーツと芸術、国際交流の盛んな学園づくりを進めています。また、グローバル化が進む中でICT教育などの先進的な学びの場の充実にも取り組んでいます。

緑豊かなキャンパスには、彫刻や絵画などの芸術作品が随所に散りばめられ、テラスやパーゴラなどの生徒の憩いの場ともあいまって、学問と思索の香り高い学び舎となっています。集い、学び、語らうという学園の理想がここにあります。

普通コース (2年次より5つの系列から選択)				
情報 ビジネス 系列	教養 系列	保育 系列	看護・医療 系列	進学 系列

特別進学コース (2年次より文理を選択)		芸術コース	
文系	理系	音楽 コース	美術・CGデザイン コース

一人ひとりの個性に合わせたコース・系列選択が可能です。

◆普通科のコースについて

本校は普通科のみですが、生徒の将来の希望、興味・関心により、コースや系列が選べる特色あるカリキュラムを組んでいます。

◆主な行事・部活動

【行事】

キャリア教育関西研修旅行(2年次6月に実施)

【部活動】

体育系、文化系とも盛んです。同好会を含め、32の部活動があります。近年、中国大会、全国大会、国体に出場した部は以下の通りです。

●運動部

バスケットボール部、なぎなた部、陸上競技部、テニス部、ソフトテニス部、卓球部、ボクシング・水泳(校外活動)

●文化部

吹奏楽部、合唱部、美術部、写真部、インターアクトクラブ、情報技術部



黎明ホールで練習する吹奏楽部



学校法人 永島学園 出雲西高等学校

所在地：〒693-0032 出雲市下古志町 1163 番地
 電話番号：(0853) 21-1183
 FAX番号：(0853) 21-1397
 Eメール：info@izumonishikou.jp
 HPアドレス：http://www.izumonishikou.jp



設置学科 学級数

◆普通科 6学級

全校生徒数 598名 (H30.5.1現在)



男子 322名

女子 276名



学校の特徴

教育ミッション

建学の精神 真に社会に役立つ実践的人材の育成
 主体性を育み、5つの力を伸ばす教育活動の推進



【校訓】 誠実力行 明朗率直

教育の質を高める独自の取組

- ◆ルーブリック評価やオリジナル手帳を活用した5つの力の伸長
- ◆「7つの習慣」の学習による主体性の涵養
- ◆生徒による「授業評価」を活かした授業改善
- ◆実力派予備校講師と連携した「課外講座」の開設
- ◆「スタディサプリ」などの動画教材を用いた学習支援の充実

学校紹介

(1)特別進学コース

少人数クラスでのきめ細やかな指導、わかりやすい授業を柱として、課外授業や個別学習支援を充実させ、国公立・有名私立大学への進学を強力にサポートします。

(2)福祉コース

身近な諸問題に対して関心を持ち、その問題の解決に取り組む姿勢と力を養います。

2年生から次の3つのコースに分かれます。

①介護福祉コース

超高齢社会において、地域の福祉を支えることのできる人材を育てます。

◆目標とする資格：介護職員初任者研修など

②保育福祉コース

家庭環境が多様化する中で、子供たちの健やかな成長を支援できる人材を育てます。

◆目標とする資格：保育技術検定など

③環境福祉コース

グローバルな視点から、自然環境に優しいライフスタイルの実現に主体的に取り組む人材を育てます。

◆目標とする資格：

eco検定・危険物取扱者乙種四類など

(3)ビジネスコース

ITに関する知識や技術の習得、会計についての知識や処理技術(実務)の習得を通じて、これからの時代に求められる課題対応能力を身に付けることを目指します。

◆目標とする資格：

日本商工会議所主催 簿記検定2級

全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定1級

全国商業高等学校協会主催 情報処理検定1級

など



学校法人 江の川学園 石見智翠館高等学校

所在地：〒698-8502 江津市渡津町 1904 番地 1
 電話番号：(0855) 52-2457
 FAX番号：(0855) 52-2511
 Eメール：webmaster@iwamichisuikan.ed.jp
 HPアドレス：http://iwamichisuikan.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆智翠館特別コース 2学級
- ◆文理進学コース 3学級
- ◆スポーツコース 2学級

全校生徒数 568名 (H30.5.1現在)



男子 348名

女子 220名



学校の特徴

【教育目標】

校訓「低い心、温かい心、優しい心、正しい心」に基づいた、心豊かな人間の育成を目指す。

【コースごとの目標】

- ①智翠館特別コース
最難関国公立大学または医学部への進学を目標とし、個別学習を充実させ各自の学力向上を図る。
- ②文理進学コース
部活動との両立を目指し、国公立大学や私立大学への進学から就職までの幅広い進路選択のできるクラスである。
- ③スポーツコース
硬式野球部・ラグビー部・サッカー部のいずれかに所属し、スポーツを通して強靱な心身と豊かな人間性、幅広い教養を身に付けるコースである。

進路状況 (H29 実績)

- ①国公立大学
 - ◆東京大学 (文科1類) (理科1類)
 - ◆京都大学 (総合人間・総合文系)
 - ◆神戸市外国語大学 (外国語・イスパニア)
 - ◆広島大学 (医・保健 - 作業療法)

②私立大学

- ◆早稲田大学 (政治経済・政治)
- ◆慶應義塾大学 (総合政策)
- ◆明治大学 (政治経済・経済)
- ◆同志社大学 (経済・経済) (社会・メディア)

※一部抜粋

部活動の主な実績 (H30)

- ◆硬式野球部
平成30年度島根県春季野球大会優勝 (2連覇)
石見地区大会優勝
山陰大会優勝
- ◆男子ラグビー部
平成30年度中国高校ラグビー大会優勝 (2連覇)
- ◆女子ラグビー部
サンックスワールドユース交流大会優勝
- ◆放送部
平成30年度 NHK 全国高校放送コンテスト島根県大会
・アナウンス部門 最優秀賞
・朗読部門 優秀賞
・テレビドキュメント部門 最優秀賞
・ラジオドキュメント部門 最優秀賞
・校内放送研究発表 最優秀賞 (JOTK 杯3連覇)

その他

スクールバスを5方面 (大田・江津・浜田・益田・邑南) に運行し、通学の便を図っている。
 (1日3便交通費は無料)



学校法人 キリスト教愛真高等学校 キリスト教愛真高等学校

所在地：〒695-0002 江津市浅利町 1826-1
 電話番号：(0855) 52-5795
 FAX番号：(0855) 52-5212
 Eメール：mail@aishinhigh.ed.jp
 HPアドレス：http://www.aishinhigh.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 53名 (H30.5.1現在)



男子 24名

女子 29名



学校の特徴

◆沿革

本校は「人間は何のために生きるのか」という人間の根本問題を教育の中心に、そしてその答えを聖書に求めることを基本に置いています。

内村鑑三の志を継承した高橋三郎は、真理を求めようとする若者の育成を日本の現代的課題と考え、キリスト教信仰に立つ高等学校の設立を提唱しました。そして多くの方々の祈りと具体的支援が捧げられて、1988年江津市に本校は設立されました。

「豊かな知性と確固たる良心を合わせ備えた責任の主体たる独立人を育成する」ことを教育目標にした、少人数・全寮制の普通高校です。万葉集にも詠まれている浅利富士（室神山）中腹の豊かな自然の中に位置しています。

◆聖書に基づく人間教育

信仰のあるなしは入学条件ではありませんが、聖書を真剣に学び、謙虚に真理を学ぶ姿勢を求めます。朝・夕・日曜の礼拝は全員出席です。夕拝は全校生徒が交代で担当し、それぞれの思いや意見を全校生徒職員の前で述べます。

◆国際的精神の育成と平和学習

平和を愛し、広い視野に立った国際的精神を育てることを大切にしています。

毎年の「憲法学習会」や、「日本の戦争責任を考える特別授業」の他、1年次に広島、2年次に呉・大久野島、3年次に沖縄を訪れ、戦争体験者などの証言を通して、平和について考えます。その他、「戦後補償」や「日韓史」など平和を題材にしたテーマ学習、自分の関心のあるテーマを1年間探究する「自主研究」もあります。

また、外部から講師を招いての特別授業、選択科目の韓国語、韓国研修旅行など、特別なプログラムも数多く用意されています。

◆自主・自立

少人数・全寮制という環境は、自主性を養うのに最適です。生徒・職員で、学校や寮という共同体について考え話し合う機会が多くあり、各自が責任を自覚して行動することを求められていることに気づき、一人一人が自立していきます。

◆生活を作る

労働は本校の重要な教育活動で、「自分たちの生活は自分たちで整える」ことを生活の基本にしています。普通高校でありながら、全校での「作業」という時間が週2回あり、米・野菜の栽培や、山林整備、校内外の修繕、パン焼きなどをします。3度の食事自分たちで作ります。

◆芸術活動

礼拝や音楽の授業だけでなく、生徒は折に触れて自主的に集まり合唱をしています。陶芸・ハンドベルなどの自主的な活動もあります。



学校法人 益田永島学園 明誠高等学校

所在地：〒698-0006 益田市三宅町 7-37
 電話番号：(0856) 22-1052
 FAX番号：(0856) 22-8729
 Eメール：meisei@meisei-masuda.ed.jp
 HPアドレス：http://www.meisei-masuda.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 4学級 (特進コース、一般コース)
- ◆福祉科 1学級

全校生徒数 398名 (H30.5.1現在)



男子 200名

女子 198名



学校の特徴

平成19年度より、学校法人益田永島学園として法人変更し、更に地域に愛される学校を目指し、新たなスタートを切りました。コムサ・デ・モードの新制服。普通科に特進コース・一般コースと福祉科の設置。更に部活動の強化、学校の活性化を計ります。礼儀正しい校風のもとハード、ソフト両面を充実させ、生徒が学びやすい環境整備を行っています。



【普通科】

進化した普通科は、特進コース、一般コースで構成され、きめ細かいカリキュラムと徹底した個別指導により、一人一人の夢（進路）の実現を追求しています。

◆特進コース

国公立大学や難関私立大学への進学を目指すコースです。

◆一般コース

大学・短大・専門学校への進学、就職を目指すコース。習熟度別クラス編成で主体的な学びへと導きます。

【福祉科】

島根県内唯一の福祉科として、時代が求める真の実力がある福祉人を育てます。高齢者介護はもちろん、障がい者・医療・看護・保育と幅広い福祉ニーズに対応できる知識と実践力を培うことができます。

県内高校で唯一、介護福祉士の国家資格を取得でき、平成29年度より島根県老人福祉施設協議会の支援により明誠高等学校学校修学資金貸与事業が始まりました。

【部活動】

卓球部、陸上部、柔道部、珠算部は、平成30年度全国大会に出場しています。体育系12部、文化系12部が活気あふれる活動を展開しています。

【その他】

スクールバスを運行して通学の便を図っています。(江津・浜田・旭・金城・内田) (交通費は無料) 学生寮は平成30年度より寮体制で全館全室に空調を完備しています。



学校法人 益田永島学園 明誠高等学校 通信制課程

所在地：〒698-0006 益田市三宅町 7-37
 電話番号：(0856) 23-6877
 FAX番号：(0856) 22-8729
 Eメール：tsushin@meisei-masuda.ed.jp
 HPアドレス：http://www.meisei-masuda.ed.jp/



設置学科 学則定員

◆普通科 360人

全校生徒数 229名 (H30.5.1現在)



男子 133名

女子 96名



学校の特徴

通信制は自学自習が基本ですので孤立無援!! たった一人の独学ですから、挫折率が極めて高いと言われていています。『明誠高校・通信制課程はきわめて柔軟な教育システムで確実な高校卒業を実現させる』ため平成19年4月にスタートしました!

◆いつでも出願できます。

スタートする月はいつでもOKです。個々の状況に合わせて、通算高校在籍3年間で卒業できるよう、学習計画を提案しています。

◆学校外学修を単位認定します。

学校外での学修を高校卒業時に必要な74単位のうち最大20単位まで認定します。

◆一人一人に対応した学習計画を提案します。

半期ごとに計画の変更は可能です。
 前籍校での修得単位数は原則すべて認定します。また、高卒程度認定試験の合格科目や技能検定の資格も加算認定の対象となることがあります。

◆教科書解説用DVD(音声付)がレポート作成を助けます。

映像や音声で学習内容の理解を助けます。

◆登校すべき日数が極めて少なくてすみます。

教科書解説用DVDを学習に利用しますから、一般的な通信制高校の半分の登校日数ですみます。

◆1回のレポート(提出課題)の学習範囲がせまくしてあります。

ほとんどの科目で標準単位を2倍にし、基本の科目に時間をかけて少しずつ学習するシステムですので、自学で十分レポート作成ができます。

◆年ごとに単位認定をします。

2学期制ですから、半年頑張れば単位が認定されます。

◆科目集中スクーリング・学習サポート

月当たり3日程度で計画された科目ごとのスクーリングのうち自分の履修の時間に参加します。(ただし履修計画により日数・時間は異なります) スクーリングとは別に、学習指導等が受けられるサポート日を設定しています。(参加は自由)

◆入学の方法

入学試験：入学随時

書類審査・面接

◆募集区域

島根・山口・鳥取・広島・福岡・大阪・京都・兵庫・岡山・滋賀・奈良・三重・大分・佐賀・長崎・宮崎・熊本・東京・埼玉・千葉・福井・石川・愛知・静岡・岐阜・山梨・長野・富山・新潟・香川・和歌山・鹿児島・神奈川・徳島・高知・愛媛

36都府県



学校法人 七尾学園 益田東高等学校

所在地：〒698-0011 益田市染羽町 1-24
 電話番号：(0856) 23-3435
 FAX番号：(0856) 23-7003
 Eメール：nanao@iwami.or.jp
 HPアドレス：http://www.iwami.or.jp/nanao/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 319名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

『感動あるこの3年間で、仲間と共に、自信あふれる自分を、もっとすばらしい東高を！』のスローガンを掲げ、有意義な高校生活を送ります。

◆『笑顔で、明るく、爽やかに、楽しく』をモットーに教育活動を行い、生徒・教員ともに元気な挨拶を交わしながら過ごしています。

◆生徒第一主義のもと、個性を伸ばす教育を行っています。

希望進路実現を目指し、学力をつけるため授業を大切に、生徒・教員とも切磋琢磨しています。また、部活動を奨励し「文武両道」を目指しています。全国大会出場常連の部をはじめ17の部があります。今年はケニアからの留学生2名を迎え、新学期のスタートを切りました。

◆夜学習を実施しています。

平日(月～金) 18:30～20:50

- 授業の予習・復習、資格・検定試験の学習
- 教科の基礎学習や進路実現に向けた学習

学校の紹介

(1)学科について

◆普通科…コース制を復活します。

●普通コース

成績・希望進路等および野球部によるクラス編成を行います。

●特別進学コース(定員12名)

豊富な選択授業を行い、国公立・難関私立大学への進学に必要な学力を身につけます。

0限・7限を組み合わせ、部活動との両立に配慮しています。

(2)施設・設備について

専用野球場、トレーニングルーム・体育館各2、柔道場、剣道場、弓道場等各運動部に専用の練習場があります。168名収容可能の寮があります。

(3)資格取得について

英検、漢検、数検、保育検定、危険物取扱者、小型車両系建設機械、高所作業車、ローラー等各種運転業務等、多くの資格を取得可能です。



特別支援学校

特別支援学校 (高等部)

盲学校（寮）	……	P90
松江ろう学校（寮）	……	P91
浜田ろう学校（寮）	……	P92
松江養護学校（寮）	……	P93
出雲養護学校（寮）	……	P94
石見養護学校（寮）	……	P95
浜田養護学校（寮）	……	P96
益田養護学校（寮）	……	P97
隠岐養護学校	……	P98
松江清心養護学校	……	P99
江津清和養護学校	……	P100
松江緑が丘養護学校	……	P101



「オンリーワンがここにある！」 島根県立 盲学校

所在地：〒690-0122 松江市西浜佐陀町 468
 電話番号：(0852) 36-8221
 FAX番号：(0852) 36-8222
 Eメール：mo-gakko@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanel.ed.jp/moh/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級
- ◆保健医療科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 4名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

視覚障がい有する人に対して専門教育を行う、県内唯一の教育施設です。

通学が困難な人のために、小学部から入舎できる寄宿舎も設置しています。

【入学資格】

- ◆両眼の視力が矯正で概ね0.3未満の人
- ◆視力以外の高度な視機能障がい（視野狭窄など）があり、文字や図形などの認識が困難な人

【教育方針】 豊かな人間性の育成

- ◆心身の鍛錬
- ◆社会性の涵養
- ◆自己教育力の育成

【学校の歴史】 (創立113年目)

明治38年(1905年)、福田与志先生により松江私立盲啞学校として創立され、島根県における特別支援教育の先駆けとなりました。その後、昭和23年(1948年)、ろう学校と分離し、視覚障がい教育の専門校として現在に至っています。

【教育課程の特徴】

小学部、中学部、高等部(普通科、保健医療科)、専攻科(理療科、保健医療科)があり、一人一人の障がいに応じた学習に取り組んでいます。また「自立活動」の学習では、白杖を使った歩行練習や点字の読み書き、弱視レンズや情報機器の使い方等の学習をとおして、自立し社会参加する力を身に付けます。様々な学校との交流および共同学習も行っています。

◆高等部普通科

高等学校普通科に準ずる教育を行っています。また、一人一人の実態に応じて教育課程を編成した学習も行います。就職・進学につながる支援も行います。

◆高等部保健医療科

あん摩、マッサージ、指圧の職業教育を行っています。普通科目に加えて、解剖やあん摩実習などの専門科目を学習します。全ての単位を修得すると、あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格を得ることができます。

【主な行事】

- 6月：◆体育祭◆中国地区盲学校連盟行事
◆中国・四国地区盲学校弁論大会
- 10月：◆学園祭
- 3月：◆旅立ちを祝う会

【部活動】

〈運動部〉

卓球・STT…中国・四国地区盲学校体育大会に参加

〈音楽部〉

合唱等…合唱コンクール・学園祭等に参加



STT(サウンドテーブルテニス)



島根県立 松江ろう学校

所在地：〒690-0121 松江市古志町 191-6
 電話番号：(0852) 36-7222
 FAX番号：(0852) 36-7223
 Eメール：matsurou@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanel.ed.jp/matsurou/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級
- ◆産業技術科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 9名 (H30.5.1現在)



男子3名

女子6名



学校の特徴

【概要】

- ◆明治38年に開校し、平成30年には創立113周年を迎えた歴史ある学校です。
- ◆聴覚障がいのある生徒に対して専門教育を行うとともに、一人一人の教育的ニーズを把握し、社会自立に必要な力の育成に努めています。
- ◆幼稚部、小学部、中学部、高等部、専攻科（産業工芸科、生活デザイン科）を設置し、寄宿舎も併設しています。学校給食があります。
- ◆高等部には、普通科と産業技術科があり、教科学習や体験的な活動を通して、社会自立、職業自立、自己実現を目指しています。

【学校スローガン】

手と心でつながる わかりあえる喜び
 ～ 笑顔あふれる 松ろう ～

【平成30年度高等部重点目標】

- ①個々の学びを深める学習指導の実践
- ②多様な社会との繋がりを目指した体験・交流活動の推進

【各科の特色】

◆普通科

進学希望の生徒に対し、個々の希望に応じた学習を行い、学力を養います。2年次から進路希望に応じたコース選択ができます。

◆産業技術科

2つのコース（産業工芸・生活デザイン）があり、専門教科（工業・家庭）の学習とともに、就職に必要な基礎知識・一般教養を身に付けていきます。

【学校行事】

1学期の体育祭、2学期の松ろう祭（学園祭）は全校で行う活気ある行事です。その他、修学旅行を隔年で実施、進路研修会や企業見学などの進路学習も行っています。また、夏休みを利用して就業体験を実施し、自分自身の将来や働く力について見つめる機会としています。

【部活動】

- ◆運動部／陸上部・卓球部
- ◆文化部／美術部・太鼓部

【各種資格取得】

- ◆英語検定 ◆漢字検定 ◆読字力検定
- ◆ビジネス文書実務検定 ◆被服技術検定
- ◆食物技術検定 等多くの資格試験に挑戦しています。



松ろう祭学習発表（9月）



島根県立 浜田ろう学校

所在地：〒697-0003 浜田市国分町 342-2
 電話番号：(0855) 28-0146
 教育相談直通：(0855) 28-3933
 FAX番号：(0855) 28-2063
 Eメール：hamadaro@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/hamarou/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆美術工芸科 単一障がい 1学級
重復障がい 1学級
- ◆被服科 単一障がい 1学級
重復障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 1名 (H30.5.1現在)



男子1名



女子0名

学校の特徴

【校訓】

明るく (健康・明朗性)
 なかよく (協調・社会性)
 たくましく (自立・自主性)

【学校教育目標】

自ら考え、自ら判断し、自ら行動する、心豊かに
 たくましく社会で生きる自立した人間の育成

【めざす学校像】

- ◆子どもたちが、自己の可能性を最大限に伸ばし、自己実現のできる学校
- ◆聴覚や視覚に障がいのある子どもたちに対し、障がいの状態や発達段階に応じた的確な指導や支援ができる学校
- ◆高い専門性に基づいた教育の実践と、地域の特別支援教育に対する中心的役割を担う学校

その他

- 本校では、幼稚部から高等部までの一貫教育を行っています。教育活動においては、学部の枠を超えた活動も取り入れるなど、望ましい集団づくりを目的とした教育にも取り組んでいます。

【主な全校行事】

春季交流フェスティバル

秋季交流フェスティバル

- ◆本校高等部は、中学部と一緒に修学旅行、スキー学習、地域の方との手話交流等の学部行事を実施しています。
- ◆教科においては、学習内容や個々の生徒のニーズに応じて、個別または集団の授業形態で行っています。

【児童生徒会活動】

小学部4年から高等部までが共に活動し、行事の企画等を協力して行います。

【部活動】

卓球部に所属して日々練習に取り組んでいます。毎年、夏・秋に開催される中国地区及び全国のろう学校体育大会、その他の大会に出場しています。



島根県立 松江養護学校

本校（総合コース・職業コース） / 安来分教室

川津校舎

所在地：〒690-0823 松江市西川津町 31
電話番号：(0852) 26-6880
FAX番号：(0852) 26-6871
Eメール：matsueyogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/matsueyogo/

乃木校舎

所在地：〒690-0046 松江市乃木福富町733-2
電話番号：(0852) 21-3673
FAX番号：(0852) 28-5755

安来分教室

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町115
電話番号：(0854) 22-2680
FAX番号：(0854) 22-2681



本校総合コース 川津校舎



本校職業コース
乃木校舎



安来分教室 作業棟

設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

【本校(総合コース・職業コース)】 *入学時にコース選考あり

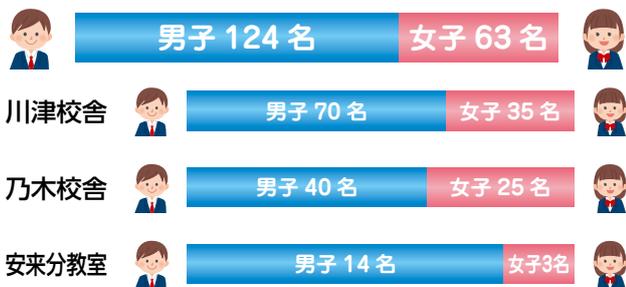
- ◆普通科 単一障がい 4学級
- 重復障がい 8学級

【安来分教室】

- ◆普通科 単一障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 187名 (H30.5.1現在)



学校・学部の特徴

(1)目標

自立をめざし、「生きる力」を培い、豊かな人間性を育む。

*高等部では、一人一人のニーズに応じた「働く力」「生活する力」「人とかかわる力」の育成をめざします。

(2)学習

将来の自立した生活をめざして、課題解決・体験型の学習を中心に行います。

- 作業学習** 働く上で必要な態度・技能を身につける高等部の中心的な学習です。
- 進路学習** よりよい自己理解や進路選択をしていけるように、進路学習を3年間通じて行います。
- 現場実習** 各学年で福祉施設や一般事業所に出かけ、産業現場における実習（現場実習）を行っています。
- 自立活動** 自分の強みも弱みも知り、自己理解・自己受容をベースにした、より実践的なコミュニケーション能力を身につけるための学習をします。

職業教育の特色

【川津校舎：総合コース】

集団の中で一人一人に合わせた学習を行います。ものづくり系の作業内容を中心とした作業学習を7つの班に分かれて行い、働く上での基本的な態度や技能を身につけます。地域交流にも力を入れています。販売会（ワークアップ松養）に加え、地域貢献もできるところから取り組んでいます。



【乃木校舎：職業コース】

集団の中で、職業自立を目指し、職業生活に必要な知識や技能の向上と実践的な態度の育成を目指します。5つのサービス系の作業班に分かれ、地域の方を対象に店舗を開いて、実際の学習を行っています。

【安来分教室：地域密着!! の作業学習】

安来高等学校に開設され、今年度が10年目となりました。地域の食材や自分たちで育てた無農薬有機野菜を原材料とした、ジャム、パン、お菓子などの製造や地域の中での販売会を中心とした作業学習に取り組んでいます。

2年生ではデュアルシステムを導入し、地域の職場で、より働く生活に近い現場実習を行っています。



島根県立 出雲養護学校

(本校／邇摩分教室／雲南分教室)

本校
所在地：〒699-0822 出雲市神西沖町2485
電話番号：(0853) 43-2260
FAX番号：(0853) 43-1246
Eメール：izumo-yogo@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/izumoyougo/

邇摩分教室
所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万907
電話番号：(0854) 88-9060
FAX番号：(0854) 88-9061
Eメール：nima-bun@edu.pref.shimane.jp

雲南分教室
所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋1212-32
電話番号：(0854) 45-0388
FAX番号：(0854) 45-5655

設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

【本校】

- ◆普通科 単一障がい 3学級
重複障がい 7学級

【邇摩分教室】

- ◆普通科 単一障がい 1学級

【雲南分教室】

- ◆普通科 単一障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 164名 (H30.5.1現在)



男子 97名

女子 67名



本校



男子 87名

女子 57名



邇摩分教室



男子 4名

女子 5名



雲南分教室



男子 6名

女子 5名



学校の特徴

学校重点テーマ

つなぐ

- 本校高等部目標
- ①自ら学び考える力の育成
 - ②主体的に実践する力の育成
 - ③集団の中でより良いつながりをもてる力の育成
 - ④自分や周囲の人たちを大切にし、共に支え合う力の育成

*平成29年度より本校はコース制をとっています。1年次は全員が基礎コースで学び、2年次より職業コースと総合コースに分かれて学習に取り組んでいます。*肢体不自由部門はコース制としていません
*寄宿舎があります。(定員：男女とも24名)



邇摩分教室



雲南分教室



高等部の学習

将来の自立や就労に向けた学習に取り組んでいます。
(以下、本校の例)

◆各教科等を合わせた学習

作業学習 (週あたり6～12時間)

作業班

【基礎コース・総合コース】

- ◆総合作業◆製菓◆木工◆リサイクル◆窯業◆園芸

【職業コース】

- ◆クリーンサービス◆食堂サービス◆農業・加工
- ◆地域サービス

生活単元学習 (週あたり3～8時間)

実際の生活に生かせる内容等を単元化して取り組む学習

◆教科別の学習 (週あたり12～15時間)

国語、数学、社会、音楽、美術、家庭、保健体育など

◆総合的な学習の時間 (年間50時間)

社会生活に向けて主体的に判断し、問題解決をしていく学習

◆自立活動 (週あたり1～3時間)

障がいの状態や特性から生じる課題を改善克服する学習

◆その他

現場実習

生徒の実態に応じ、福祉施設や一般企業等において職業体験を行う学習 (年2回程度、1～3週間ずつ実施)。



職業コース
クリーンサービス班
作業の様子



島根県立 石見養護学校

所在地：〒696-0102 邑智郡邑南町中野 2384-18
 電話番号：(0855) 95-0319
 FAX番号：(0855) 95-0291
 Eメール：iwami-yogo@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/iwamiyogo/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一学級 1学級
重復学級 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 27名 (H30.5.1現在)



男子 18名

女子 9名



学校の特徴

- ◆本校の目指す児童生徒像として
「明るく 元気に たくましく生きる人」
を掲げ、体験的な学習や実習等を通じて地域の人や仲間とのふれあいの中で学び合います。
- ◆中国山地の山間部に位置する少人数の学校（小学部3名、中学部11名、高等部27名 H30.5.1現在）で、小学部から高等部まで児童生徒同士の活動の姿がよく見える学校です。
- ◆本校は、「福祉の町」邑南町の『四ツ葉の里』という福祉ゾーンの中にあり、近隣の障がい者施設（緑風園・くるみ邑美園・愛香園）と連携し、行事や現場実習等を行っています。
- ◆特別教室棟では、作業学習で使用する作業室や、宿泊学習やグループホームでの生活が体験できる宿泊訓練室等、充実した学習環境が整っています。

特色ある学習

①作業学習

週8～12時間設定しています。将来、社会で働くために必要な力を付ける学習を行っています。

【園芸・製菓・木工・窯業の4班】

②進路学習

職業や社会生活についての自己選択、自己決定を拡充し、主体的な社会参加に向け学習しています。（自分を知る、将来について、様々な制度について学ぶ、余暇活動等）

また、障がい者技能競技大会（アビリンピック）等にも参加し、各種技能の向上にも取り組んでいます。

③現場実習

年間2回3週間（1年生は1～2週間ずつ）町内や出身地域の企業・福祉施設等での体験実習を行います。

④地域とつながった学習活動

地域の社会資源を活用した授業を積極的に行っています。町内の道の駅やショッピングセンターで作業製品の販売や、地域に出かけてのボランティア活動に取り組んでいます。また、町内の金融機関、公民館、健康センター等で作品展を開催し、理解啓発も行っています。

⑤部活動等

陸上・卓球の2つの部活動と神楽同好会があります。



作業学習(園芸班)保育所交流の様子



島根県立 浜田養護学校

所在地：〒697-0003 浜田市国分町 342-2
 電話番号：(0855)28-2200 / 〈寄宿舍：28-2860〉
 FAX番号：(0855)28-2201
 Eメール：hamadayogo@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/hamadayogo/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 2学級
重復障がい 3学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 58名 (H30.5.1現在)



男子 42名



女子 16名

学校の特徴

(1)教育目標

児童生徒一人ひとりの自立と主体的な社会参加をめざし、生きる力や豊かな人間性を育む。

(2)校訓

明るく (健康・明朗性)
 仲よく (協調・社会性)
 力いっぱい (自立・自主性)

(3)教育方針

- ①一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、適切な指導及び必要な支援を行い、自分で考え、意欲的・主体的に行動できる力を育成する。
- ②集団での学びや成長を意図した組織的な実践によって、対人関係やコミュニケーション力を高め、豊かな感性を育成する。
- ③保護者や関係機関などと連携を深め、個に応じた進路保障により、基礎的な学力や日常生活・社会生活に必要な力を養い、豊かな人生観と就労観を育成する。
- ④地域とのかかわりを大切にし、児童生徒が地域の中で育ち、生きていく力を育成する。
- ⑤健康と安全に心がけ、身体を動かすことを楽しみ、健やかな心と体を育成する。

(4)本校のめざす子ども像

「なかまとともに、より主体的に生きる子」

高等部の教育

【基礎コース (1年)】

社会生活・職業生活の基礎となる知識・技能・態度を知り、専門的な学習に挑戦することで、職業人としての基盤を作る。

【総合コース (2年)】

体験的な学習に取り組むことで、自分にあった生活や就労について知り、社会人として豊かに就労生活を送るための基盤を作る。

【総合コース (3年)】

一人一人の生活や就労のニーズに応じた段階的な学習に取り組むことで、社会人として豊かに就労生活を送ることのできる能力と態度を身につける。

【職業コース (2年)】

就労先で求められる知識・技能・態度を知り、専門的な学習に挑戦することで、職業人としての基盤を作る。

【職業コース (3年)】

就労先で求められる知識・技能・態度を理解し、専門的な学習に取り組むことで、職業人としての資質向上を目指す。



【総合コース】
作業学習 (園芸班)

校内の畑だけでなく地域の方の畑にお手伝いに行きます。地域の方から教えていただくことも多いです。

【職業コース】 作業学習 (食品総合班)

校内で食堂「フレンド亭」を営業しています。地域のお客様も少しずつ増えてきました。





島根県立 益田養護学校

所在地：〒699-5132 益田市横田町 2120 番 1
 電話番号：(0856) 31-5111
 FAX番号：(0856) 31-5114
 Eメール：masuda-yogo@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/masudayougo/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

【知的障がい教育】

- ◆普通科 単一障がい 2学級
重複障がい 2学級

【肢体不自由教育】 該当学級なし

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 56名 (H30.5.1現在)



男子 34名

女子 22名



学校の特徴

益田・鹿足圏域に唯一の特別支援学校として、平成12年に開校し、知的障がい教育と肢体不自由教育の二つの部門があり、障がいのある児童生徒の教育的ニーズに対応した教育を行っています。

【校訓】

『自分から』『力を合わせて』『元気いっぱい』

【教育目標】

児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を行い、『自分から』『力を合わせて』『元気いっぱい』豊かな人間性を培い、心身ともに健康で夢と希望に向かって、社会で生き抜く力を育成する。

【めざす児童生徒像】

()内は高等部の生徒が具体的にめざす姿

- ◆主体的、意欲的に活動する子 (挑戦・やってみよう)
- ◆思いやりのある優しい心を育み、力を合わせて共に伸びようとする子 (学びあい・いっしょに)
- ◆基本的な生活習慣を身につけ、働くことや体を動かすことを大切にする子 (健康・げんき)

高等部の教育

【教育課程】

生徒個々の教育的ニーズや実態に応じて教育課程を編成し、「生活単元学習」「作業学習」「自立活動」を柱に教科別の学習に取り組んでいます。

【進路学習】

◆生活単元学習

3年間を見通した進路学習の年間計画に基づいて、外部講師を招いた学習や、働く上で基本となる知識やマナーを学習しています。

◆作業学習

週2日、5つの作業班【清掃・サービス班、農産加工班、園芸班、食品加工班、工芸班(木工、窯業)】に分かれ、それぞれの作業を通して社会で働くための基礎的・発展的な力を培っています。

◆現場実習

年間4～6週間行い、実際の職場を体験して働く力の向上を図るとともに、職業適性などの自己理解を深め、生徒個々に応じた就労を目指します。

【コース制】

今年度、知的障がい教育部門でコース制が始まりました。2年生より総合コースと職業コースに分かれて学習します。

【主な高等部の行事】

作業製品販売会(年3回)、校外学習、宿泊学習、修学旅行、マラソン大会など



清掃・サービス班(洗車)



島根県立 隠岐養護学校

所在地：〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町 363
 電話番号：(08512) 2-3593
 FAX番号：(08512) 2-3142
 Eメール：okiyogo@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://shimanet.ed.jp/okiyougo/school/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重復障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 13名 (H30.5.1現在)



男子 9名

女子 4名



学校の特徴

【学校教育目標】

「児童生徒一人一人の障がいや発達に即した適正な教育を行い、仲よく、明るく、たくましい人間への成長発達をめざす。」

【教育内容の柱】

- ◆健康な身体づくりと基本的な生活習慣の確立
- ◆自分の意思を表現し、主体的にかかわっていこうとする力の育成
- ◆集団的な活動をとおして、他者と協働する力の育成
- ◆自立に向けての生活力や働く力の育成

【校訓】

「仲よく 明るく たくましく」

本校は、昭和54年4月、「隠岐の子の教育は隠岐で」という地域や保護者の願いを受けて、隠岐でただ一つの特別支援学校として開校しました。平成8年には高等部も設置されました。

また、離島にある小さな特別支援学校として、特に地域に開かれた学校づくりに取り組んでいます。全校生徒19名ですが、運動会や隠岐養護まつり、みんなでつくる発表会などの行事をはじめ、さまざまな学習活動を通して、小・中・高等学校や福祉施設、地域との交流を行い、多くの方々とのかわりを深めています。

その他

本校高等部は、健康や体力の維持・増進を図ること、社会参加、自立を目指して生活する力と働く力を育てることを目標に、校内だけでなく地域社会に出かけさまざまな集団の中で活動しています。

【主な学校行事・学習活動】

- ◆隠岐なかよし大運動会（島前・島後の特別支援学級、交流小学校、保育所、卒業生等参加）
- ◆隠岐養護まつり（学習発表や作業製品の販売）
- ◆みんなでつくる発表会（劇、踊り、演奏等学習成果の発表。島内の福祉施設とともに実施）
- ◆岐楽市（地域の大型商店での作業製品の販売会）
- ◆現場実習（事業所や福祉施設での職場体験学習）
- ◆宿泊学習（ハイキング、マリンスポーツ体験等）
- ◆島内の高校との交流及び共同学習（水産加工実習・文化祭への参加等）

【児童生徒会活動】

全校の児童生徒が個々に役割をもって委員会活動に取り組んでいます。また、執行部を中心に運動会やまつりでみんなが楽しめる活動を企画・運営しています。

【部活動】

島根県特別支援学校総合体育大会（フットサル競技）に向けて練習に取り組んでいます。夏期休業中には強化練習会を行い、一層の体力づくりに努めています。大会終了後は、長距離走、バスケットボール等に取り組んでいます。



みんなでつくる発表会 隠岐高校吹奏楽部と合同発表



島根県立 松江清心養護学校



所在地：〒690-0864 松江市東生馬町 11
 電話番号：(0852) 36-8720
 F A X 番号：(0852) 36-8738 / 〈職員室直通36-8751〉
 E メール：seishin-yogo@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/seishin/

設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 3学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 21名 (H30.5.1現在)



男子 17名



女子 4名

学校の特徴

【学校教育目標】

自立と社会参加を目指し、
共生社会をたくましく生きていく児童生徒の育成

- ◆自立
障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に、改善・克服し、自立と社会参加を目指す児童生徒の育成に努める。
- ◆希望
夢や希望を育み、自己実現に向けて日々地道に努力し続けることのできる児童生徒の育成に努める。
- ◆感謝
強く・明るく・おおらかに互いに感謝の念を抱き、豊かな情操を持った児童生徒の育成に努める。

【高等部の目標】

「積極的に社会にかかわり
豊かに生きようとする生徒の育成」



本校はからだの動きの不自自由な生徒が学ぶ学校です。



学習活動の様子

高等学校に準ずる授業に加えて、自立を目指し、一人一人の特性や障がいの状況に応じた自立活動を始めた授業を行っています。

隣接する「東部島根医療福祉センター」と相互協力のもと、専門の機能訓練士（PT：理学療法士・OT：作業療法士・ST：言語聴覚士）と連携等を行い、自立活動の指導に取り組んでいます。

【主な学校行事】



体育祭



清心フェスティバル



修学旅行



【施設・設備】 学びやすく活動しやすい工夫と配慮がしてあります。

生徒が自立を目指し、のびのびと、心豊かな学校生活を送ることができるよう配慮した環境



- ◆歩行訓練用の階段
- ◆手すり付きトイレ
- ◆温水プール
- ◆エレベーター
- ◆自立活動室 等



島根県立 江津清和養護学校

所在地：〒695-0001 江津市渡津町 772
 電話番号：(0855) 52-2613
 FAX番号：(0855) 52-2614
 Eメール：seiwayogo@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/seiwa/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

【肢体不自由教育】

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

【病弱教育】

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 7名 (H30.5.1現在)



男子 4名

女子 3名



学校の特徴

【校訓】

明るく 楽しく 元気よく

【教育目標】

- ◆児童生徒一人一人のニーズに応じた教育を行い、社会性や豊かな人間性、主体性を育み、心身ともに健康な児童生徒の育成をめざす。

【高等部目標】

- ◆生徒が、社会や人とのつながりの中で、自分自身と向き合い、自分の課題を受け止めながら、主体的に学ぼうとする意欲を育てる。

【特色】

- ◆県西部の肢体不自由教育、病弱教育の拠点となる特別支援学校です。
- ◆小学部、中学部、高等部を設置しています。
- ◆周辺地域への教育相談を行っています。
- ◆地域における特別支援教育のセンター的役割を担っています。
- ◆医療機関に隣接しており、医療面、訓練面等で必要に応じて連携しています。
- ◆生徒の実態に応じた進路指導を行っています。

江津清和養護学校での学習

【教育課程】

一人一人の障がいの状態を考慮して以下のような教育課程で学習をしています。

- ◆自立活動を主とした教育課程（Ⅰ類型）
- ◆知的障がい者を教育する特別支援学校の各教科等を取り入れた教育課程（Ⅱ類型）
- ◆高等学校に準ずる教育課程（Ⅲ類型）

【学校行事】

清和サマーフェスティバル、学園祭、小さな巨匠展等、小学部から高等部までの全校児童生徒が一緒に取り組んでいます。

【進路状況】

進学や一般就労、事業所利用等、生徒一人一人に合わせて実習や体験等を行いながら進路先を決定していきます。

【通学について】

家庭から通学する生徒や隣接する医療機関から通学する生徒がいます。

【訪問教育について】

登校することが難しい場合は、自宅や病院に教員が向いて学習しています。

【入学について】

本校高等部に入学を希望する場合は、就学相談会への参加と入学者選抜検査の受検が必要になります。（詳細の問い合わせは本校まで）



教科学習（Ⅲ類型）



島根県立 松江緑が丘養護学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木五丁目18番1号
 電話番号：(0852) 23-9500
 FAX番号：(0852) 23-9517
 Eメール：midorigaokayogo@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/midori/



設置学科 学級数

(平成30年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 3学級

※平成31年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 34名 (H30.5.1現在)



男子 19名

女子 15名



学校の特徴

本校は、病弱教育特別支援学校です。身体や心に様々な病気のある児童生徒のための学校です。「小学部」「中学部」「高等部」の3つの学部があり、児童生徒の実態に合わせて教育課程や学習形態を工夫しています。

【教育目標】

- ①病弱虚弱による様々な困難を改善・克服し、心豊かに生きる児童生徒を育てる
- ②人権尊重の精神を基盤に、自己を大切にし他者を思いやる心を持つ児童生徒を育てる
- ③自己の能力と可能性を伸ばし、自立と社会参加を目指す児童生徒を育てる

【本校のめざす児童生徒像】

- ◆自分を大切にする人
- ◆すすんで行う人
- ◆助けあう人

【教育課程の工夫と特徴】

生徒の病気や障がいの種類、状況は様々です。教育内容を一人一人の実態に適したものにするために、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成し、必要な工夫や配慮をしています。教育課程は大まかに以下のように設定しています。

- ◆A型… 高等学校普通科に準ずる教育課程で当該学年の内容を学習します。
- ◆B型… 高等学校普通科に準ずる教育課程で下学年の内容から学習します。
- ◆C型… 知的障がい特別支援学校の各教科や自立活動を中心とする教育課程で学習します。

「産業社会と人間」や「ワーキングタイム」等の授業を通して、社会人としてのルールやマナー、働く力の向上に取り組んでいます。また、就労に向けた現場実習にも取り組んでいます。生徒一人一人が主体的により豊かに生き、自立を目指していくための自立活動の学習も行います。

【学校行事】

Smile フェスタ (運動会)、みどりが丘まつり (文化祭) など多くの学校行事を小・中学部と一緒に実施しています。

【進路支援】

生徒一人一人の状況に合わせた進路支援を行っています。卒業生は福祉就労、一般就労、専門学校等の幅広い分野に進んでいます。卒業後のサポート体制も本校在籍中から進路相談会などを通して考えていきます。



2019年度 高等学校・特別支援学校(高等部) 部活動(同好会)一覧表

●男女それぞれ有または不問 ●男子のみ ●女子のみ ●同好会・愛好会など

運動部	硬式野球部	軟式野球部	ソフトボール	バレーボール	バスケットボール	ハンドボール	テニス	ソフトテニス	卓球	バドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体操	新体	水泳	山岳・ワンゲル	レスリング	柔道	剣道	弓道	空手	アーチェリー	スキー	フェンシング	ダンス	その他
	高校名																										
安来高校	●		●	●	●		●	●	●				●												●	社会体育(水泳)	
情報科学高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●								●						ボート部
松江北高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●								●						ボート部
松江南高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●								●						ボート部
松江東高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●								●						ボート部
松江工業高校	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●				●		ウエイトトレーニング●
松江工業・定時				●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ウエイトトレーニング●
松江商業高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●				●			●	●						
松江農林高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
宍道高校		●		●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
大東高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
横田高校				●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ホッケー部●
三刀屋高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	
三刀屋・掛合分校		●		●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						軟式野球部以外はASR(季節部)で活動
飯南高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
平田高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
出雲高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●					●	
出雲工業高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						自転車競技部
出雲商業高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						●
出雲農林高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ウエイトリフティング部●、カヌー部●
大社高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	
大田高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
瀬摩高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
島根中央高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						カヌー部●
矢上高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
江津高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						水球部●
江津工業高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ボート部●
浜田高校	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
浜田・定時通信																											
浜田商業高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
浜田水産高校	●				●		●	●	●	●	●	●	●								●	●					カッター部●
益田高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
益田翔陽高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
吉賀高校							●	●	●	●	●	●	●							●	●						
津和野高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●								●	●					社会体育系部活動
隠岐高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●														
隠岐島前高校		●		●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
隠岐水産高校		●		●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						相撲部、カッター部、ヨット部
松江市立女子高校				●	●		●	●	●	●	●	●	●									●				●	水泳、陸上
開星高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	※ダンスはチアダンス部
立正大学淞南高校	●				●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	ライフル射撃部
松徳学院高校					●		●	●	●	●	●	●	●								●	●					クライミング同好会、水泳は個人で参加
松江西高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	クライミング部●
出雲北陵高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●					●	なぎなた部
出雲西高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ボクシング、応援、ゲートボール
石見智翠館高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●														
キリスト教愛真高校																											
明誠高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						
益田東高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●							●	●						ボクシング部
盲学校																											ボクシング部
松江ろう学校									●				●														運動部(卓球・STT)
浜田ろう学校									●																		
松江養護学校					●				●		●																総合運動部(安来分教室)
出雲養護学校					●				●		●																サロンソフトボール●
石見養護学校									●		●		●														
浜田養護学校					●				●		●		●														
益田養護学校									●		●		●														軽スポーツ部●
隠岐養護学校									●		●		●														
松江清心養護学校																											
江津清和養護学校																											
松江緑が丘養護学校																											

●男女それぞれ有または不問 ●男子のみ ●女子のみ ●同好会・愛好会など

文化部	吹奏	合唱	器楽・管弦楽	日本音楽・箏曲	和太鼓	郷土芸能	美術	茶道	華道	書道	文芸	新聞	放送	写真	将棋	囲碁	小倉百人一首かるた	ワープロ・パソコン	E S S ・ 英語	家庭・生活科学	自然科学・理科	J R C ・ ボランティア	演劇	その他	
	楽	唱	楽	曲	鼓	能	術	道	道	道	芸	聞	送	真	棋	碁	た	コン	語	学	科	ア	劇		
高校名																									
安来高校	●		●				●	●		●		●		●						●	●	●	●		
情報科学高校	●						●	●					●					●		●	●	●	●	●	情報科学部●
松江北高校	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
松江南高校	●	●		●			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	フォークソング同好会	
松江東高校	●	●	●				●	●		●	※		※	※					●	●	●	●	※	※文化創造部	
松江工業高校	●						●	●		●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	映画、情報処理、模型工作、ものづくり	
松江工業・定時							●	●		●	●			●	●				●	●	●	●	●	音楽●	
松江商業高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	珠算、商業研究	
松江農林高校	●						●	●	●	●	●								●	●	●	●	●	音楽部、地域系活動同好会（仮称）	
宍道高校							●	●		●	●									●	●	●	●	音楽部、地域系活動同好会（仮称）	
大東高校	●						●	※						●	●					※	※		※	※地域文化部●（3つ合わせて合同部活動として活動）	
横田高校	●						●	●	●					●										演劇・放送部●	
三刀屋高校	●		●				●	●	●	●	●		●	●				●	●	●	●	●	●		
三刀屋・掛合分校							●			●								●	●				●	美術はデッサン・イラスト同好会	
飯南高校	●						●	●		●								●	●	●	●	●	●	報道部●	
平田高校	●						●	●		●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●		
出雲高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
出雲工業高校	●						●	●		●	●	●	●	●	●			●						ものづくり研究部（機械系、建築系、電気系、電子機械系）	
出雲商業高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●			●						珠算部、簿記部、ワープロ・コンピューター部●	
出雲農林高校	●			●			●	●	●	●	●	●	●	●	●								●	海外研究部●	
大社高校	●	●					●	●	●	※	●	●	●	●	※	※			●	●	●	●	●	※外部団体（書道、囲碁・将棋）	
大田高校	●						●	●		●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
邇摩高校	●						●	●		●	●	●	●	●	●									石見神楽部、ビジネス同好会	
島根中央高校	●						●	●	●		●	●	●	●	●		●			●	●	●	●		
矢上高校	●						●	●	●		●	●	●	●	●										
江津高校	●						※	●		※										●	●	●	●	※芸術部●、神楽愛好会	
江津工業高校													●	●	●					●	●	●	●	ものづくり部●、音楽部●、情報電子部●、自動車部●	
浜田高校	●	●					●	●		●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	歴史社研部●	
浜田・定時通信																									
浜田商業高校	●				●		●	●		●	●	●	●	●	●					●	●	●	●	I T 商業研究部●	
浜田水産高校							●	●	●				●	●	●			●						浜水クラブ●	
益田高校	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		
益田翔陽高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	弦楽●、工作●、電気●	
吉賀高校							●	●	●	●	●	●	●	●	●									音楽部●、地域クラブ●	
津和野高校	●	●					●	●																グローバルラボ部●	
隠岐高校	●						●	●		●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	科学情報部●、商業同好会●	
隠岐島前高校																								地域国際交流部、ヒトツナギ部	
隠岐水産高校																						●	●	海洋クラブ、食品クラブ	
松江市立女子高校	●						●	●	●	●		●								●	●	●	●		
開星高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
立正大学松南高校							●																	マーチングバンド部	
松徳学院高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	ロックバンド部、ジャガイモ研究会、カトリック研究会	
松江西高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●		
出雲北陵高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	インターアクトクラブ	
出雲西高校	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	インターアクトクラブ、図書、軽音楽同好会	
石見智翠館高校	●											●	●											軽音楽部、インターアクトクラブ、アニメイラストクラブ	
キリスト教愛真高校																								ボランティア、NGO支援、ハンドベル、人形劇	
明誠高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	軽音楽、珠算・電卓、図書文芸	
益田東高校	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	コンピュータ部、神楽部	
盲学校																								音楽部（合唱等）	
松江ろう学校				●			●																		
浜田ろう学校																									
松江養護学校							●																	音楽部（総合コース）、軽音楽部（職業コース）	
出雲養護学校		●					●	●																	
石見養護学校																								神楽同好会	
浜田養護学校																								レクリエーション部、神楽部	
益田養護学校							●																	音楽部●	
隠岐養護学校																									
松江清心養護学校																									
江津清和養護学校																									
松江緑が丘養護学校																									

2019年度

島根県高等学校

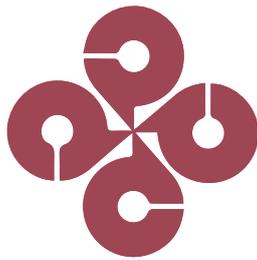
特別支援学校^(高等部)

学科・学校紹介誌

—— 拓こう君の未来を ——

発行 島根県教育委員会

企画・編集 島根県教育庁学校企画課
〒690-8502 松江市殿町1番地
電話 0852-22-6760



島根県・島根県教育委員会

島根県 学科・学校紹介

検索

